
お酒、くすり、ギャンブル等、
インターネット・ゲームに関する
意識行動調査
調査報告書

令和3年（2021年）3月



目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	2
2	お酒について	5
3	くすり（薬物）について	16
4	ギャンブル等について	29
5	インターネットやゲームについて	43
6	「依存症」について	52
III	調査票	70

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、近年対策の強化が求められている依存症の問題に対する市民の皆様の考え方などを把握することにより、今後の依存症対策（計画策定等）の基礎資料とすることを目的として、実施しています。

2 調査対象

堺市在住の15歳以上の方5,000人（居住区・性別・年齢層別に無作為抽出）

3 調査期間

令和2年11月1日から令和2年11月23日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
5,000通	2,212通	44.2%

6 調査結果の表示方法

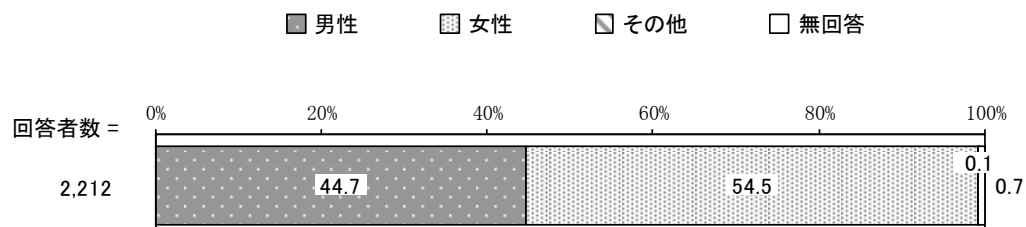
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

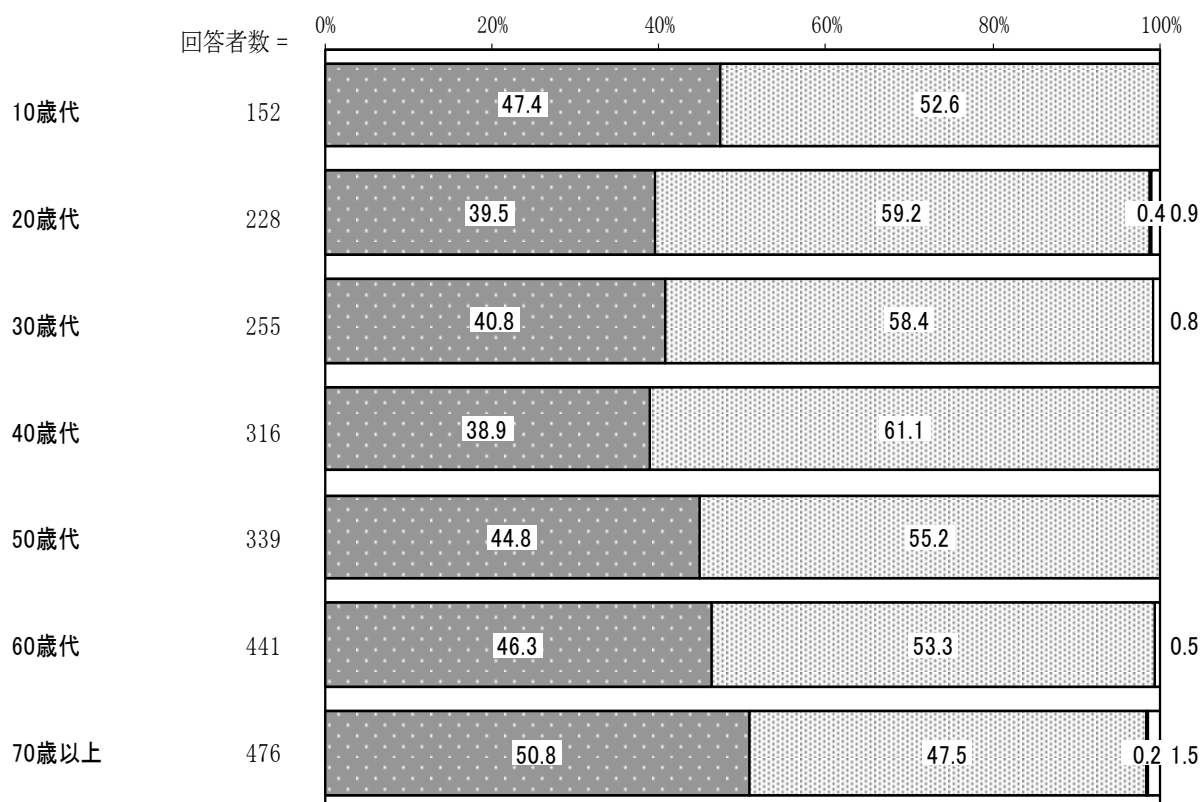
1 回答者属性

問1 あなた（お送りした封筒のあて名のご本人）にあてはまるものを選んでください。（1つに○）

「男性」の割合が44.7%、「女性」の割合が54.5%となっています。

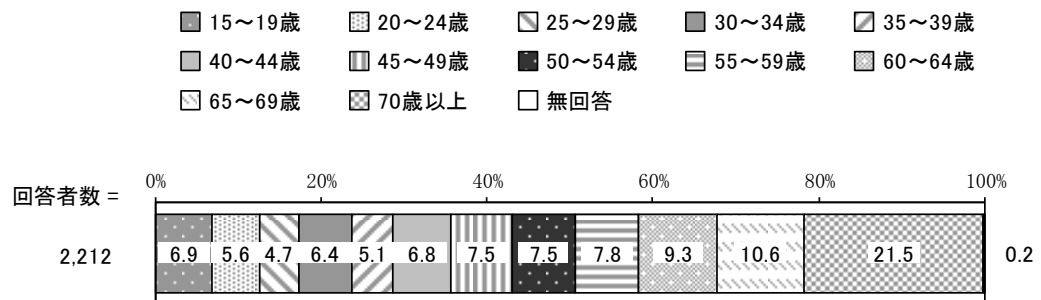


【年齢別】



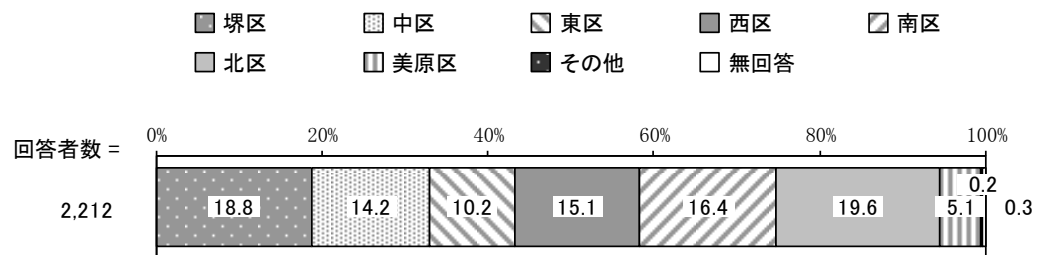
問2 令和2年9月1日現在のあなたの年齢はおいくつですか。(1つに○)

回答者の年齢区分別の割合は以下のとおりです。



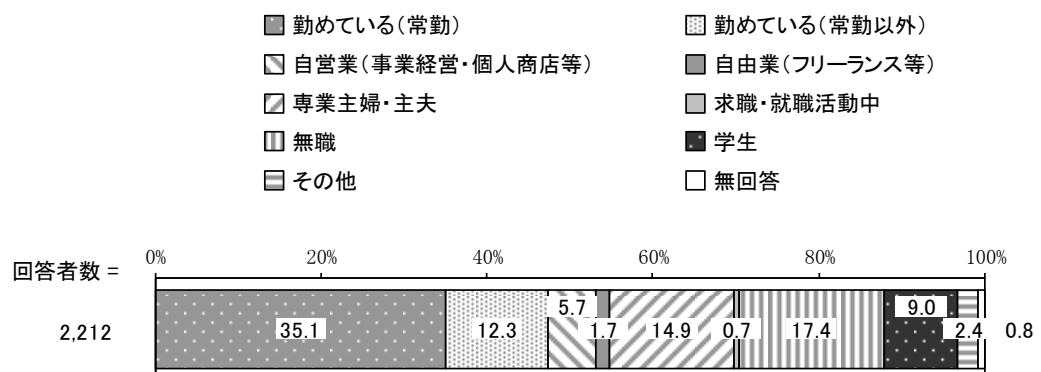
問3 あなたのお住まいは何区ですか。(1つに○)

回答者の居住区別の割合は以下のとおりです。



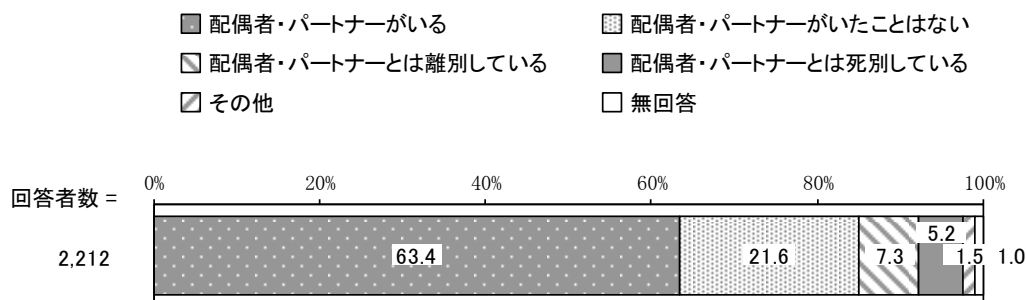
問4 あなたにあてはまるものを選んでください。(主なもの1つに○)

「勤めている(常勤)」の割合が35.1%と最も高く、次いで「無職」の割合が17.4%、「専業主婦・主夫」の割合が14.9%となっています。



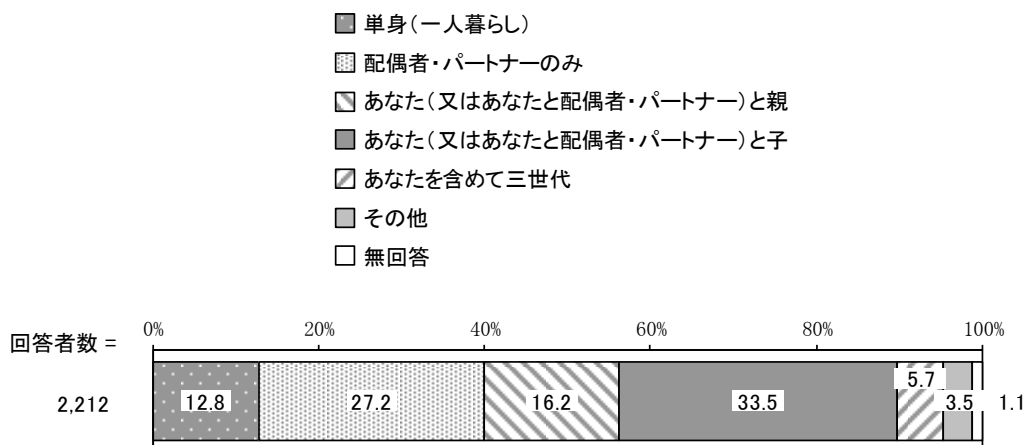
問5 あなたにあてはまるものを選んでください。(1つに○)

「配偶者・パートナーがいる」の割合が63.4%と最も高く、次いで「配偶者・パートナーがいたことはない」の割合が21.6%となっています。



問6 あなたの世帯構成はどれにあてはまりますか。(1つに○)

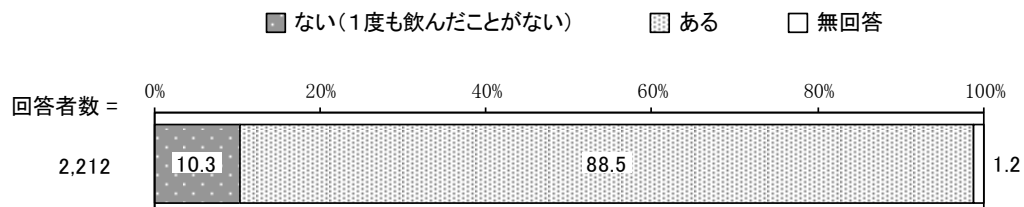
「あなた（又はあなたと配偶者・パートナー）と子」の割合が33.5%と最も高く、次いで「配偶者・パートナーのみ」の割合が27.2%、「あなた（又はあなたと配偶者・パートナー）と親」の割合が16.2%となっています。



2 お酒について

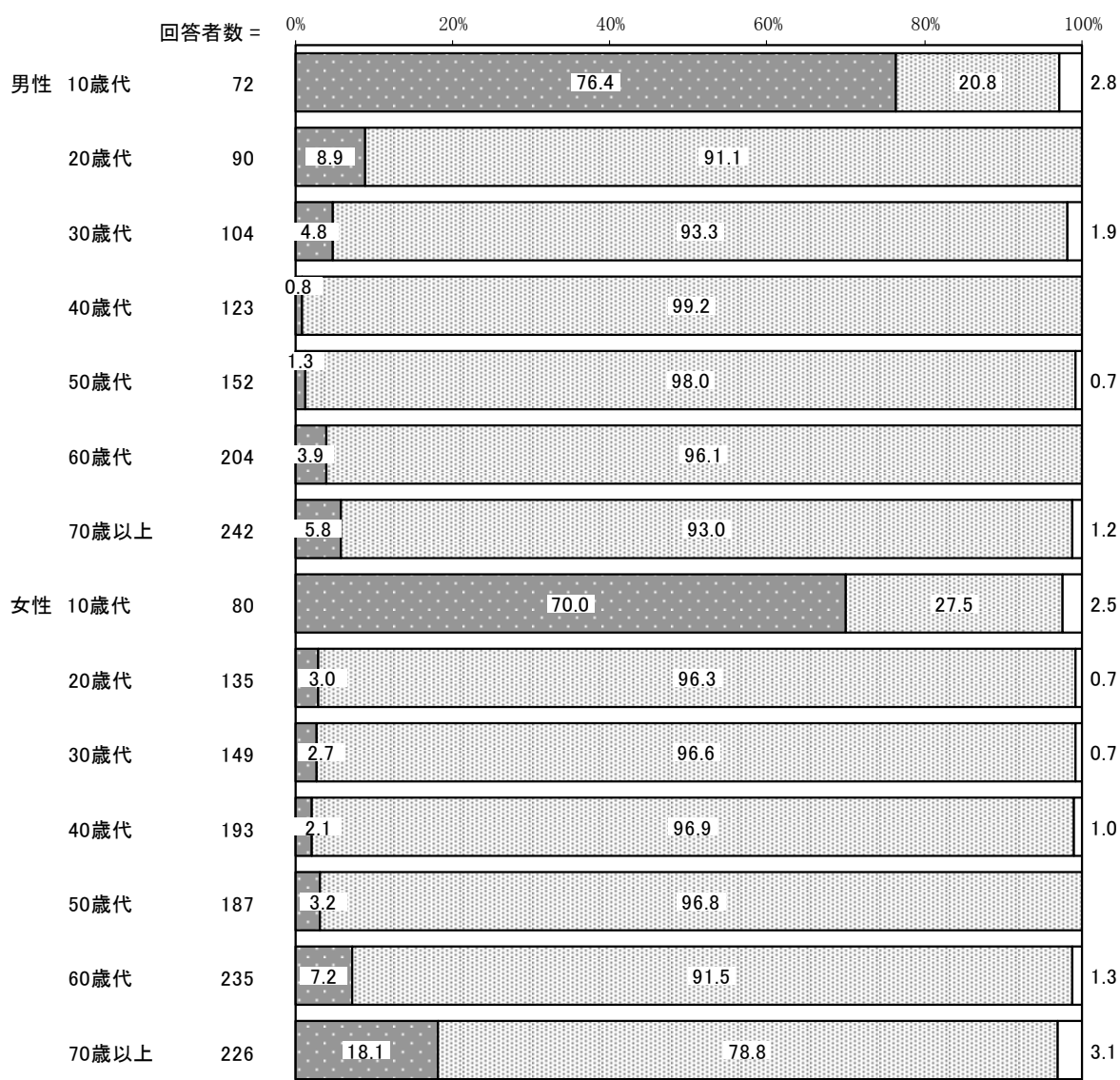
問7 これまでに1口でもお酒を飲んだことがありますか。(どちらかに○)

「ない(1度も飲んだことがない)」の割合が10.3%、「ある」の割合が88.5%となっています。



【性・年齢別】

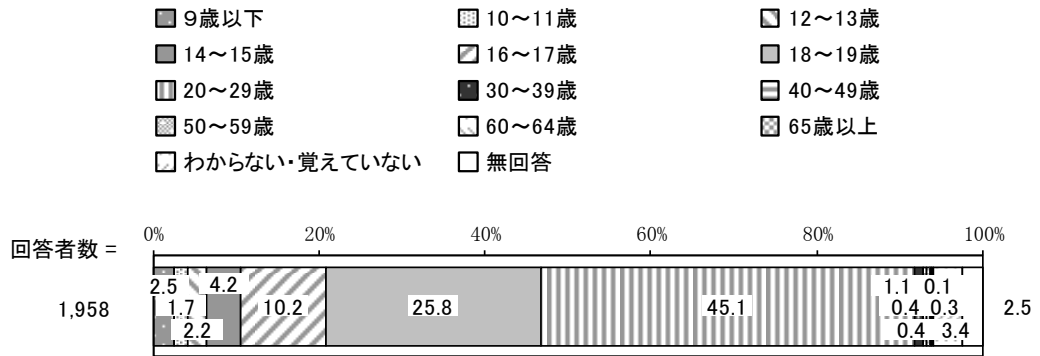
性・年齢別で見ると、男性の40歳代、50歳代で「ある」の割合が高くなっています。



問7で「ある」とお答えした方にお聞きします。

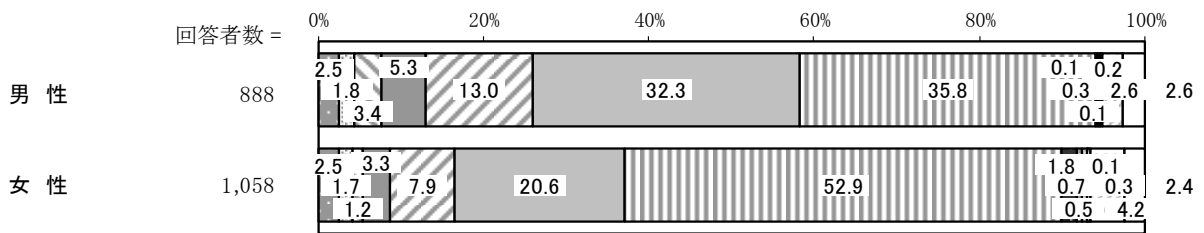
(1) あなたが、初めてお酒を飲んだのは何歳でしたか。(1つに○)

「20～29歳」の割合が45.1%と最も高く、次いで「18～19歳」の割合が25.8%、「16～17歳」の割合が10.2%となっています。



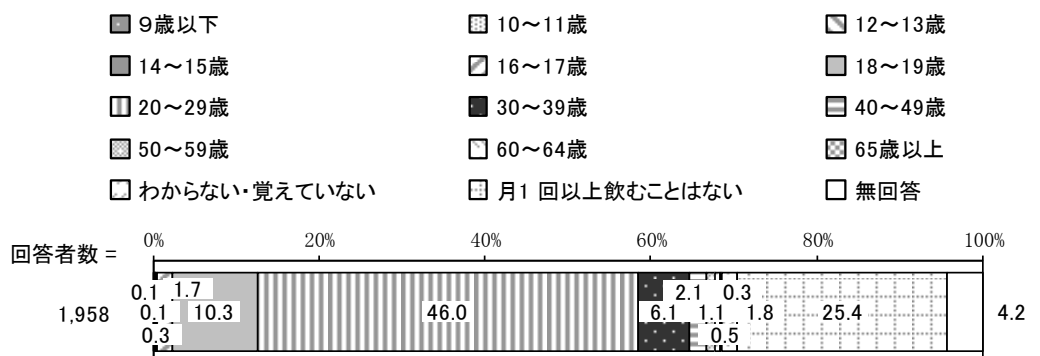
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「18～19歳」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「20～29歳」の割合が高くなっています。



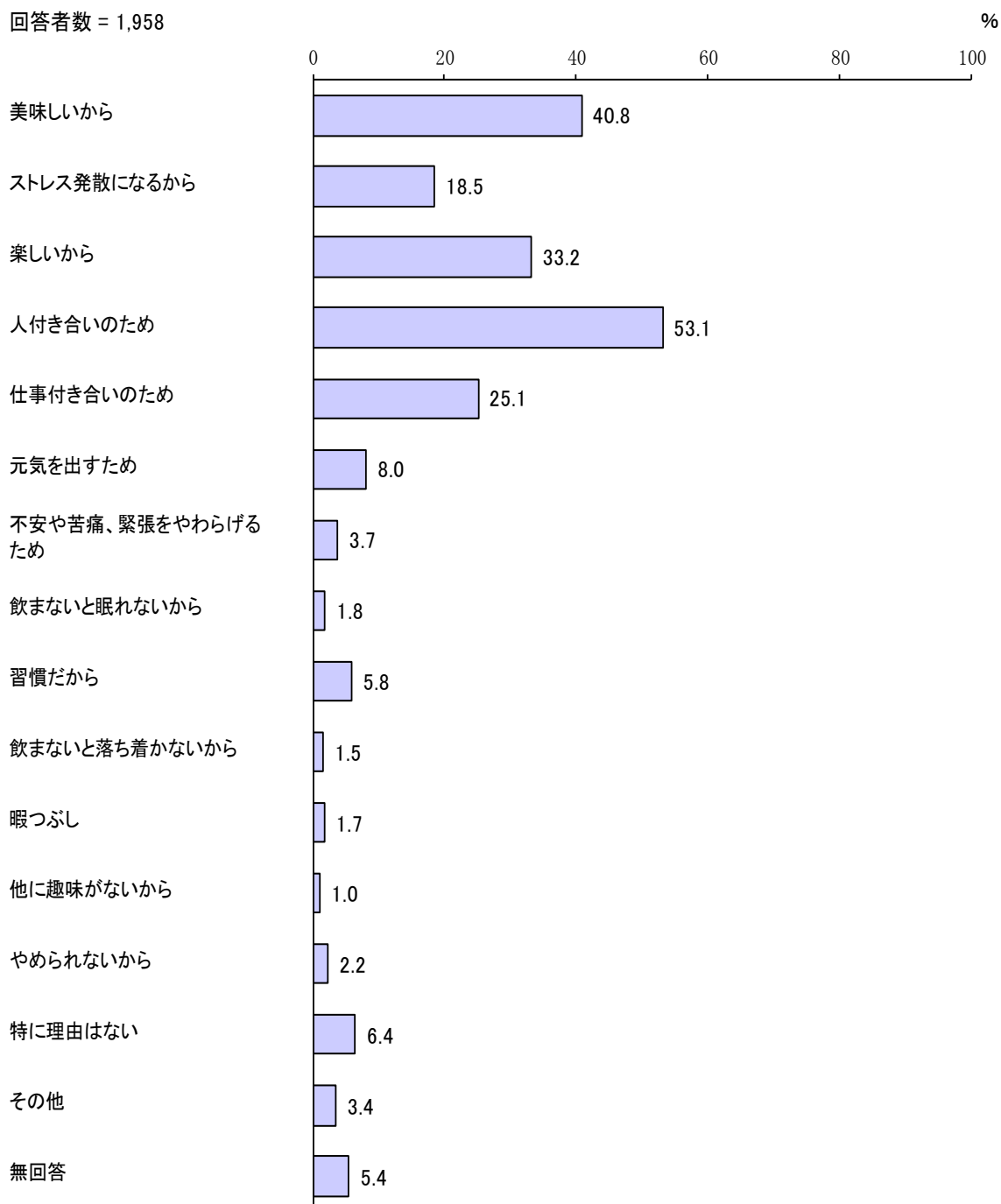
(2) あなたが、月1回以上お酒を飲むようになったのはいつ頃からですか。(1つに○)

「20～29歳」の割合が46.0%と最も高く、次いで「月1回以上飲むことはない」の割合が25.4%、「18～19歳」の割合が10.3%となっています。



(3) あなたが、お酒を飲む（飲んでいた）理由にはどのようなものがありますか。
(〇はいくつでも)

「人付き合いのため」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「美味しいから」の割合が 40.8%、「楽しいから」の割合が 33.2%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の40歳代、女性の30歳代で「ストレス発散になるから」の割合が高くなっています。また、他に比べ、70代男性で「習慣だから」「やめられないから」の割合が高くなっています。

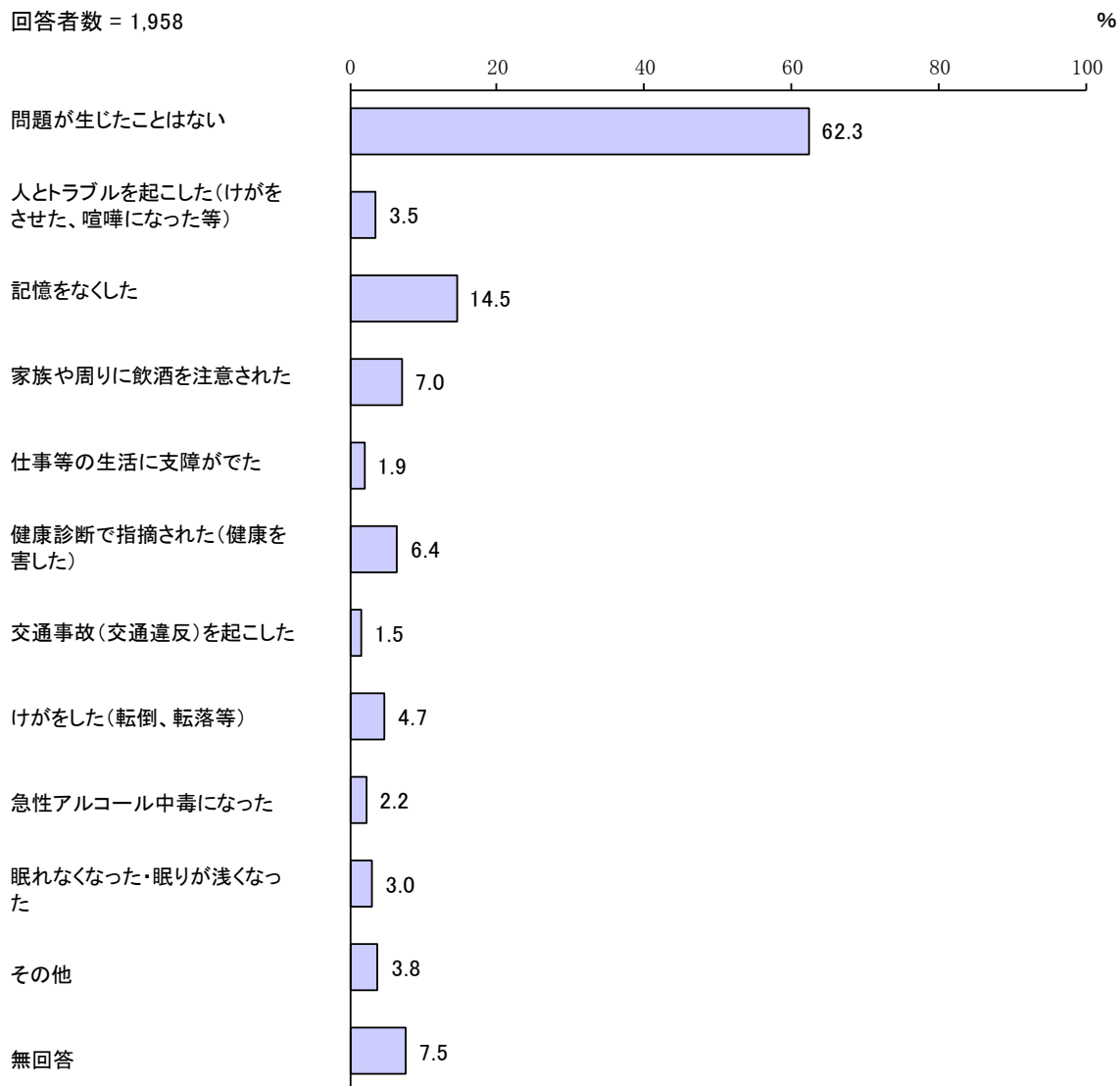
単位：%

区分	回答者数(件)	美味しいから	ストレス発散になるから	楽しいから	人付き合いのため	仕事付き合いのため	元気を出すため	不安や苦痛、緊張をやわらげるため	飲まないと眠れないから	習慣だから	飲まないと落ち着かないから	暇つぶし	他に趣味がないから	やめられないから	特に理由はない	その他	無回答
男性 10歳代	15	33.3	—	26.7	13.3	—	6.7	—	—	6.7	—	6.7	—	—	20.0	6.7	13.3
20歳代	82	32.9	17.1	29.3	58.5	19.5	3.7	2.4	—	1.2	—	4.9	—	—	7.3	6.1	3.7
30歳代	97	50.5	21.6	36.1	56.7	34.0	8.2	1.0	4.1	9.3	—	3.1	—	1.0	3.1	3.1	2.1
40歳代	122	50.8	27.0	45.1	54.9	32.0	7.4	4.1	3.3	5.7	2.5	3.3	2.5	4.1	2.5	1.6	3.3
50歳代	149	49.0	22.1	38.9	59.1	36.9	9.4	3.4	2.0	8.1	0.7	—	0.7	3.4	2.7	3.4	4.0
60歳代	196	48.5	24.5	33.7	53.1	31.6	11.2	6.1	2.6	11.2	2.0	2.6	2.0	3.6	3.6	2.6	4.1
70歳以上	225	39.1	19.1	32.0	58.2	37.8	8.9	4.0	1.8	12.9	2.7	1.8	2.2	5.3	6.7	1.8	4.4
女性 10歳代	22	13.6	9.1	9.1	—	—	4.5	4.5	—	—	—	—	—	—	59.1	13.6	4.5
20歳代	130	35.4	17.7	41.5	50.8	14.6	9.2	1.5	0.8	0.8	0.8	2.3	0.8	0.8	8.5	4.6	3.1
30歳代	144	48.6	26.4	43.8	63.9	21.5	11.1	4.9	2.1	2.8	2.8	2.1	2.1	1.4	5.6	1.4	2.8
40歳代	187	47.1	21.4	39.6	59.4	24.1	7.0	5.3	—	1.6	0.5	—	—	0.5	3.2	1.6	2.7
50歳代	181	39.2	16.0	33.7	50.8	23.2	9.9	5.5	2.2	6.6	2.8	1.7	1.1	3.9	5.5	2.8	3.9
60歳代	215	40.0	9.8	23.3	47.9	14.4	5.6	2.8	1.4	3.7	0.9	0.9	0.5	—	6.0	6.0	7.4
70歳以上	178	16.9	7.3	15.2	39.3	15.7	2.8	1.7	1.1	2.2	0.6	—	—	—	12.9	5.6	18.5

(4) あなたはこれまでに、お酒を飲むことによって、何か問題が生じたことがありますか。(〇はいくつでも)

「問題が生じたことはない」の割合が62.3%と最も高く、次いで「記憶をなくした」の割合が14.5%、「家族や周りに飲酒を注意された」の割合が7.0%となっています。

回答者数 = 1,958



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の40歳代から60歳代で「問題が生じたことはない」の割合が低く、「記憶をなくした」の割合が高くなっています。また、男性の30歳代、50歳代、60歳代で「家族や周りに飲酒を注意された」の割合が、男性の50歳代、60歳代で「健康診断で指摘された（健康を害した）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	問題が生じたことはない	人とトラブルを起こした （けがをさせた、喧嘩になった等）	記憶をなくした	家族や周りに飲酒を注意された	仕事等の生活に支障がでた	健康診断で指摘された （健康を害した）	交通事故（交通違反）を 起こした	けがをした（転倒、転落等）	急性アルコール中毒になった	眠れなくなった・ 眠りが浅くなった	その他	無回答
男性 10歳代	15	80.0	—	—	6.7	—	—	—	—	—	—	—	13.3
20歳代	82	67.1	6.1	9.8	4.9	—	2.4	—	1.2	2.4	2.4	7.3	7.3
30歳代	97	56.7	9.3	25.8	15.5	4.1	4.1	1.0	5.2	3.1	4.1	1.0	3.1
40歳代	122	49.2	8.2	22.1	9.0	2.5	11.5	1.6	4.1	4.1	4.1	2.5	8.2
50歳代	149	45.0	9.4	28.9	14.1	4.0	16.1	6.0	12.1	6.7	5.4	4.7	2.7
60歳代	196	46.9	5.1	25.5	14.3	3.1	15.8	4.6	9.2	1.0	3.1	4.6	4.6
70歳以上	225	60.4	3.1	7.6	12.0	1.3	12.9	3.6	7.1	1.3	1.8	1.8	8.0
女性 10歳代	22	81.8	—	—	4.5	—	—	—	—	—	—	4.5	9.1
20歳代	130	71.5	3.1	11.5	3.1	2.3	0.8	0.8	2.3	2.3	3.1	4.6	6.9
30歳代	144	63.2	2.1	20.8	1.4	4.2	—	—	5.6	1.4	2.1	2.8	6.3
40歳代	187	62.6	1.6	17.6	6.4	1.1	3.2	—	6.4	3.7	4.3	3.7	4.8
50歳代	181	71.8	1.1	8.8	1.7	0.6	4.4	—	1.7	1.7	5.0	4.4	6.1
60歳代	215	75.3	—	6.5	0.9	0.5	1.4	—	0.9	1.4	1.4	4.7	8.4
70歳以上	178	70.2	—	1.1	1.1	0.6	1.1	—	0.6	—	1.1	4.5	20.2

【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、勤めている（常勤）で「記憶をなくした」の割合が、自由業（フリーランス等）で「家族や周りに飲酒を注意された」の割合が、無職で「健康診断で指摘された（健康を害した）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	問題が生じたことはない	人とトラブルを起こした（けがをさせた、喧嘩になった等）	記憶をなくした	家族や周りに飲酒を注意された	仕事等の生活に支障がでた	健康診断で指摘された（健康を害した）	交通事故（交通違反）を起こした	けがをした（転倒、転落等）	急性アルコール中毒になった	眠れなくなった・眠りが浅くなった	その他	無回答
勤めている（常勤）	750	56.4	5.3	21.6	8.9	2.7	7.9	1.7	6.1	3.2	3.9	3.2	5.6
勤めている（常勤以外）	262	65.6	0.8	11.5	3.8	1.5	3.4	0.4	3.1	3.1	3.1	3.4	8.0
自営業（事業経営・個人商店等）	121	55.4	5.8	19.8	9.1	2.5	10.7	3.3	9.1	3.3	1.7	3.3	7.4
自由業（フリーランス等）	36	55.6	5.6	13.9	11.1	5.6	2.8	2.8	5.6	2.8	2.8	5.6	8.3
専業主婦・主夫	296	74.3	1.7	5.1	2.4	0.7	1.0	0.3	1.7	0.3	1.4	5.4	10.8
求職・就職活動中	13	69.2	7.7	15.4	7.7	—	—	7.7	—	7.7	7.7	7.7	—
無職	334	60.2	3.0	10.2	9.9	1.5	11.4	2.4	5.4	1.2	3.0	3.0	9.0
学生	88	77.3	1.1	3.4	4.5	1.1	—	—	—	—	1.1	5.7	9.1
その他	45	68.9	2.2	11.1	—	2.2	4.4	2.2	6.7	—	2.2	6.7	4.4

【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、あなた（又はあなたと配偶者・パートナー）と子で「記憶をなくした」の割合が高くなっています。また、他に比べ、単身（一人暮らし）で「人とトラブルを起こした（けがをさせた、喧嘩になった等）」「仕事等の生活に支障がでた」「けがをした（転倒、転落等）」「眠れなくなった・眠りが浅くなった」の割合が高くなっています。

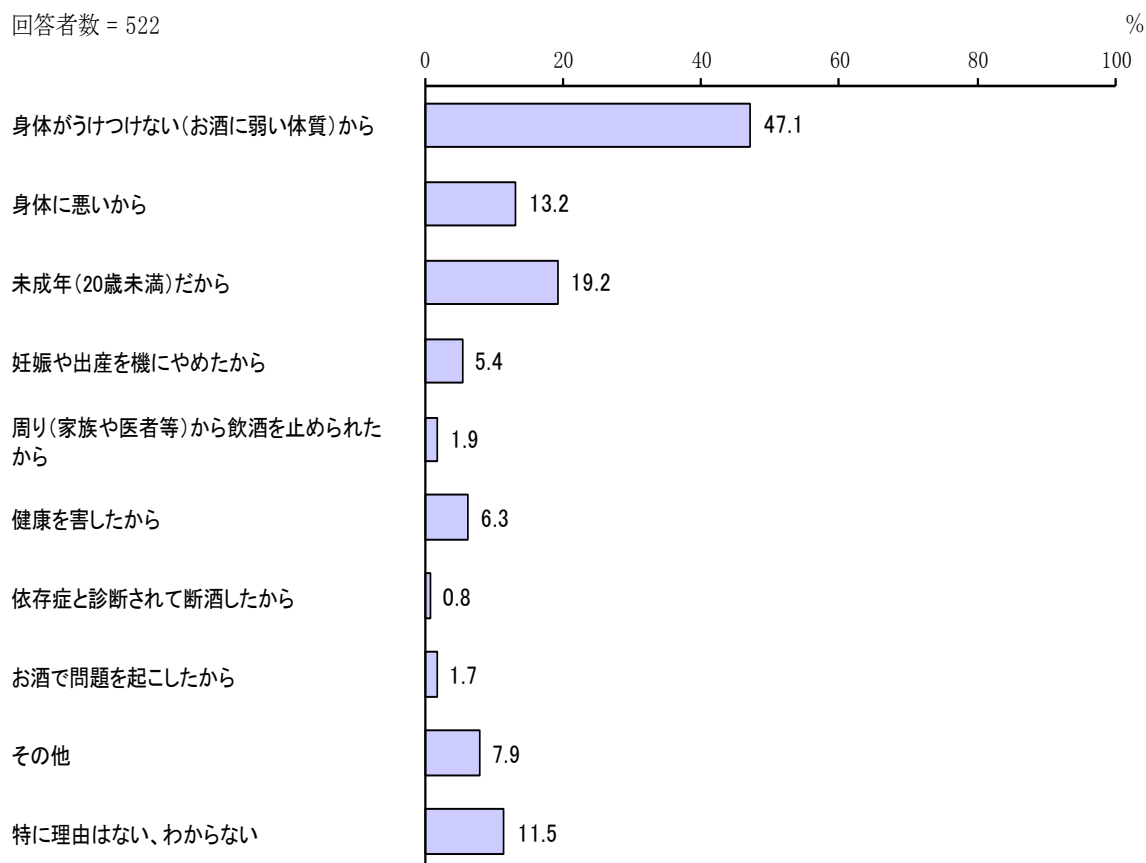
単位：％

区分	回答者数（件）	問題が生じたことはない	人とトラブルを起こした （けがをさせた、喧嘩になった等）	記憶をなくした	家族や周りに飲酒を注意された	仕事等の生活に支障がでた	健康診断で指摘された （健康を害した）	交通事故（交通違反）を 起こした	けがをした（転倒、転落等）	急性アルコール中毒になった	眠れなくなった・ 眠りが浅くなった	その他	無回答
単身（一人暮らし）	253	59.7	4.7	11.5	7.5	4.3	8.3	2.8	7.1	2.0	4.0	3.2	9.1
配偶者・パートナーのみ	557	60.0	3.1	13.8	9.7	1.4	8.1	1.6	4.5	0.5	1.8	4.3	8.4
あなた（又はあなたと 配偶者・パートナー）と親	260	69.6	2.3	10.8	2.3	1.2	2.3	0.8	1.9	2.3	3.1	4.2	7.3
あなた（又はあなたと 配偶者・パートナー）と子	716	61.6	4.3	17.6	6.7	2.2	6.4	1.1	5.4	2.9	3.8	3.8	6.1
あなたを含めて三世代	101	65.3	2.0	16.8	9.9	—	4.0	3.0	3.0	3.0	1.0	3.0	5.9
その他	59	64.4	1.7	8.5	—	—	5.1	1.7	5.1	8.5	1.7	3.4	10.2

いままでお酒を飲んだことがない方、お酒をやめた方にお聞きします

(1) お酒を飲まない(やめた)理由としてあてはまるものをあげてください。
(〇はいくつでも)

「身体がうけつけない(お酒に弱い体質)から」の割合が47.1%と最も高く、次いで「未成年(20歳未満)だから」の割合が19.2%、「身体に悪いから」の割合が13.2%となっています。



※無回答を除いて集計しています。

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、女性の70歳以上で「身体がうけつけない（お酒に弱い体質）から」の割合が高くなっています。

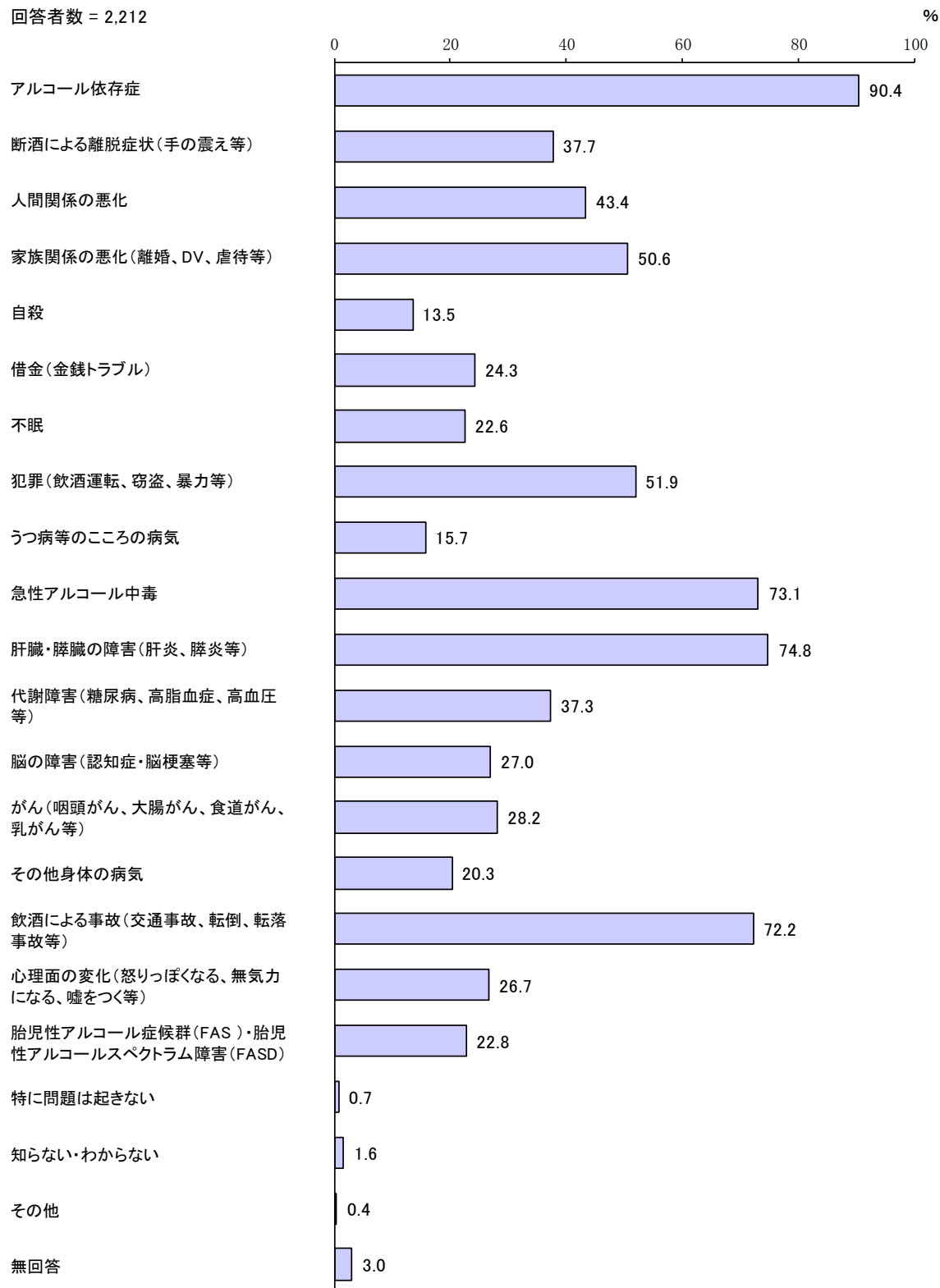
単位：%

区分	回答者数（件）	身体がうけつけない（お酒に弱い体質）から	身体に悪いから	未成年（20歳未満）だから	妊娠や出産を機にやめたから	周り（家族や医者等）から飲酒を止められたから	健康を害したから	依存症と診断されて断酒したから	お酒で問題を起こしたから	その他	特に理由はない、わからない	無回答
男性 10歳代	72	2.8	5.6	61.1	—	1.4	—	—	—	4.2	1.4	31.9
20歳代	90	10.0	3.3	—	—	—	—	—	1.1	—	3.3	85.6
30歳代	104	4.8	1.0	—	—	—	—	—	—	1.0	2.9	90.4
40歳代	123	7.3	1.6	0.8	0.8	1.6	1.6	0.8	0.8	1.6	1.6	89.4
50歳代	152	7.9	2.0	0.7	—	—	1.3	0.7	0.7	—	2.0	86.8
60歳代	204	11.8	1.0	—	—	0.5	2.5	1.0	1.5	2.0	2.9	81.4
70歳以上	242	9.9	5.4	0.4	—	2.1	5.0	—	0.4	2.1	—	78.9
女性 10歳代	80	—	5.0	66.3	—	—	—	—	—	—	2.5	30.0
20歳代	135	5.9	3.0	—	2.2	—	—	—	—	3.7	3.0	84.4
30歳代	149	7.4	1.3	—	7.4	—	1.3	—	—	0.7	2.0	82.6
40歳代	193	10.9	2.1	—	1.0	—	1.6	—	1.0	1.6	1.0	83.9
50歳代	187	13.9	4.3	—	2.7	—	1.1	—	—	1.6	1.1	79.1
60歳代	235	16.2	3.0	—	1.3	—	0.9	—	—	4.3	5.5	72.3
70歳以上	226	24.3	4.9	—	1.3	0.4	1.3	—	—	1.8	7.1	61.5

問8 お酒を飲むことによって起こり得る問題としてあなたが知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

「アルコール依存症」の割合が90.4%と最も高く、次いで「肝臓・膵臓の障害(肝炎、膵炎等)」の割合が74.8%、「急性アルコール中毒」の割合が73.1%となっています。

回答者数 = 2,212



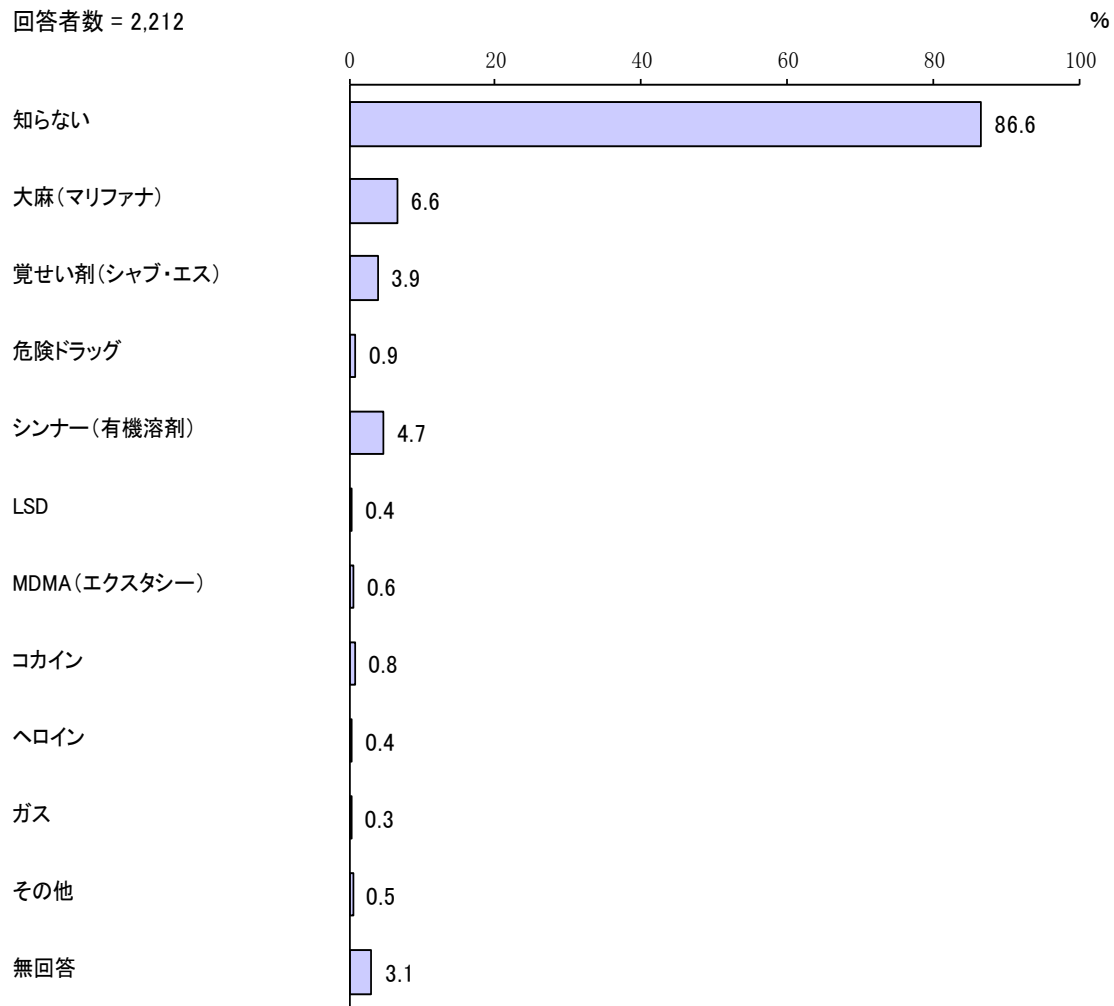
3 くすり（薬物）について

問9 あなたの身近にいる人で1回でも薬物を使用した人を知っていますか。その薬物をあげてください。（〇はいくつでも）

「知らない」の割合が86.6%と最も高くなっています。

薬物別にみると、「大麻」の割合が6.6%、「シンナー（有機溶剤）」の割合が4.7%、「覚せい剤（シャブ・エス）」の割合が3.9%となっています。

回答者数 = 2,212



【性・年齢別】

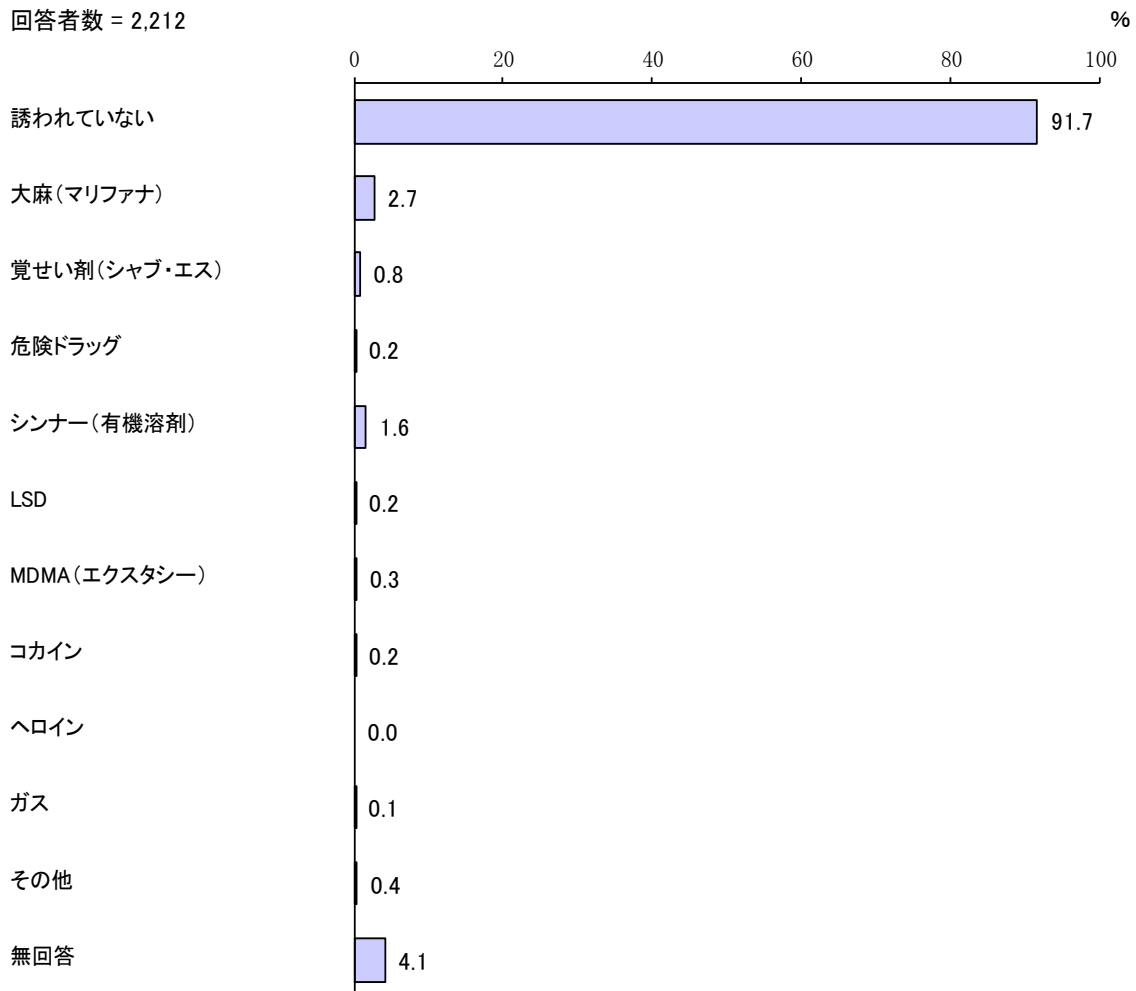
性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の30歳代で「知らない」の割合が低く、「大麻（マリファナ）」「覚せい剤（シャブ・エス）」の割合が高くなっています。また、男性の30歳代から50歳代で「シンナー（有機溶剤）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	知らない	大麻 (マリファナ)	覚せい剤 (シャブ・エス)	危険ドラッグ	シンナー (有機溶剤)	LSD	MDMA (エクスタシー)	コカイン	ヘロイン	ガス	その他	無回答
男性 10歳代	72	88.9	6.9	1.4	—	1.4	—	—	1.4	1.4	1.4	—	1.4
20歳代	90	92.2	5.6	3.3	—	3.3	2.2	2.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
30歳代	104	69.2	22.1	13.5	3.8	11.5	1.0	2.9	2.9	1.0	—	1.9	3.8
40歳代	123	81.3	11.4	7.3	2.4	10.6	—	—	—	—	—	—	1.6
50歳代	152	80.9	11.8	7.9	2.6	9.2	0.7	2.0	2.0	1.3	—	0.7	1.3
60歳代	204	88.2	5.9	6.4	0.5	5.4	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5	1.0	2.0
70歳以上	242	88.4	1.7	4.1	—	1.2	—	—	0.4	0.4	—	0.4	5.8
女性 10歳代	80	88.8	6.3	2.5	—	—	—	—	—	—	—	1.3	3.8
20歳代	135	83.7	11.9	2.2	0.7	3.0	0.7	1.5	2.2	—	1.5	2.2	0.7
30歳代	149	85.2	8.1	4.0	2.7	6.0	0.7	0.7	0.7	0.7	—	—	2.0
40歳代	193	82.9	9.3	4.7	1.0	6.7	—	0.5	1.0	—	—	—	2.6
50歳代	187	88.8	3.7	0.5	—	7.5	—	—	—	—	0.5	—	1.6
60歳代	235	94.5	1.3	0.4	—	1.7	—	—	—	—	—	—	3.0
70歳以上	226	92.0	0.4	0.9	—	0.9	0.4	—	0.4	0.4	—	—	6.6

問 10 あなたはこれまでに1回でも薬物使用に誘われたことがありますか。誘われた薬物があればあげてください。(〇はいくつでも)

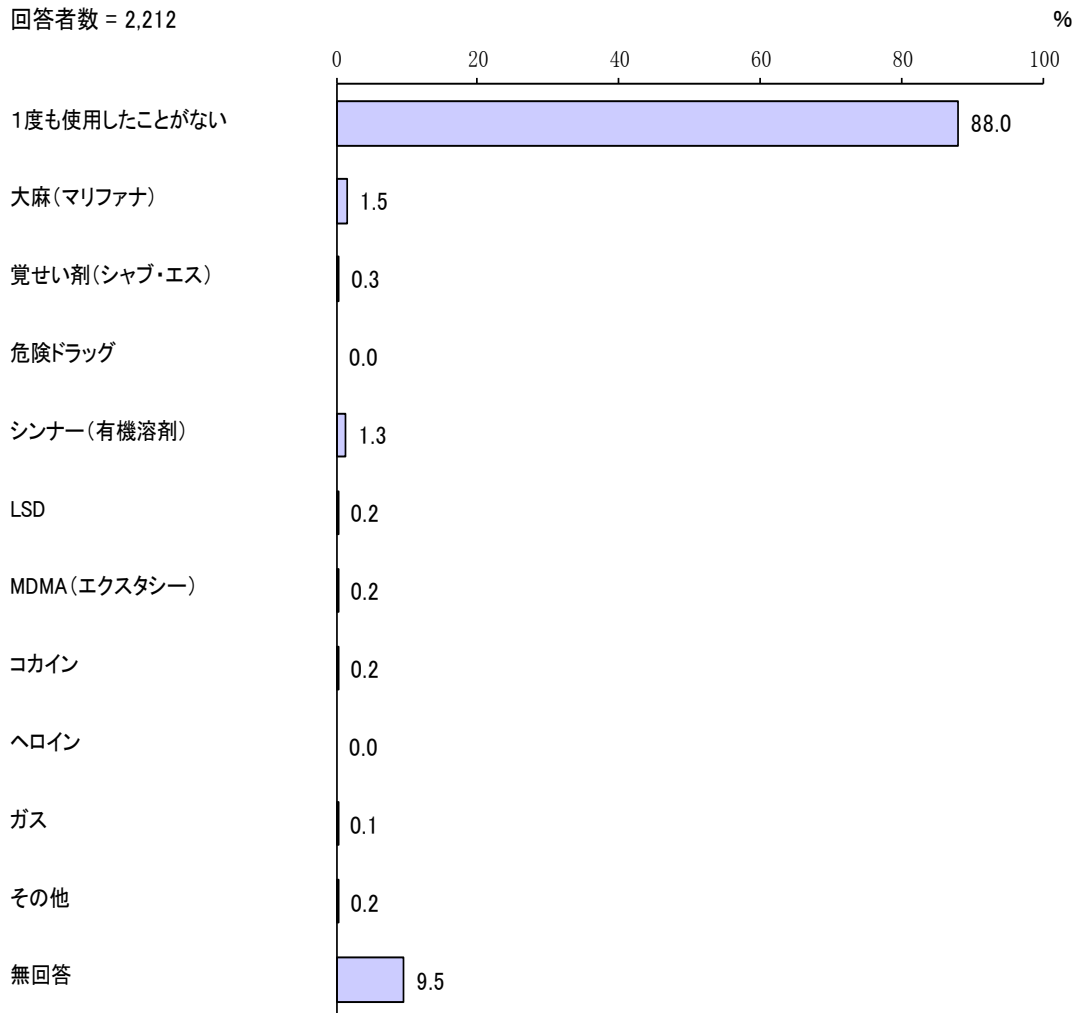
「誘われていない」の割合が91.7%と最も高くなっています。
薬物別にみると、「大麻」の割合が2.7%、「シンナー(有機溶剤)」の割合が1.6%、「覚せい剤(シャブ・エス)」の割合が0.8%となっています。



問 11 あなたがこれまでに1回でも使用したことのある薬物についてあげてください。
(〇はいくつでも)

「1度も使用したことがない」の割合が88.0%と最も高くなっています。

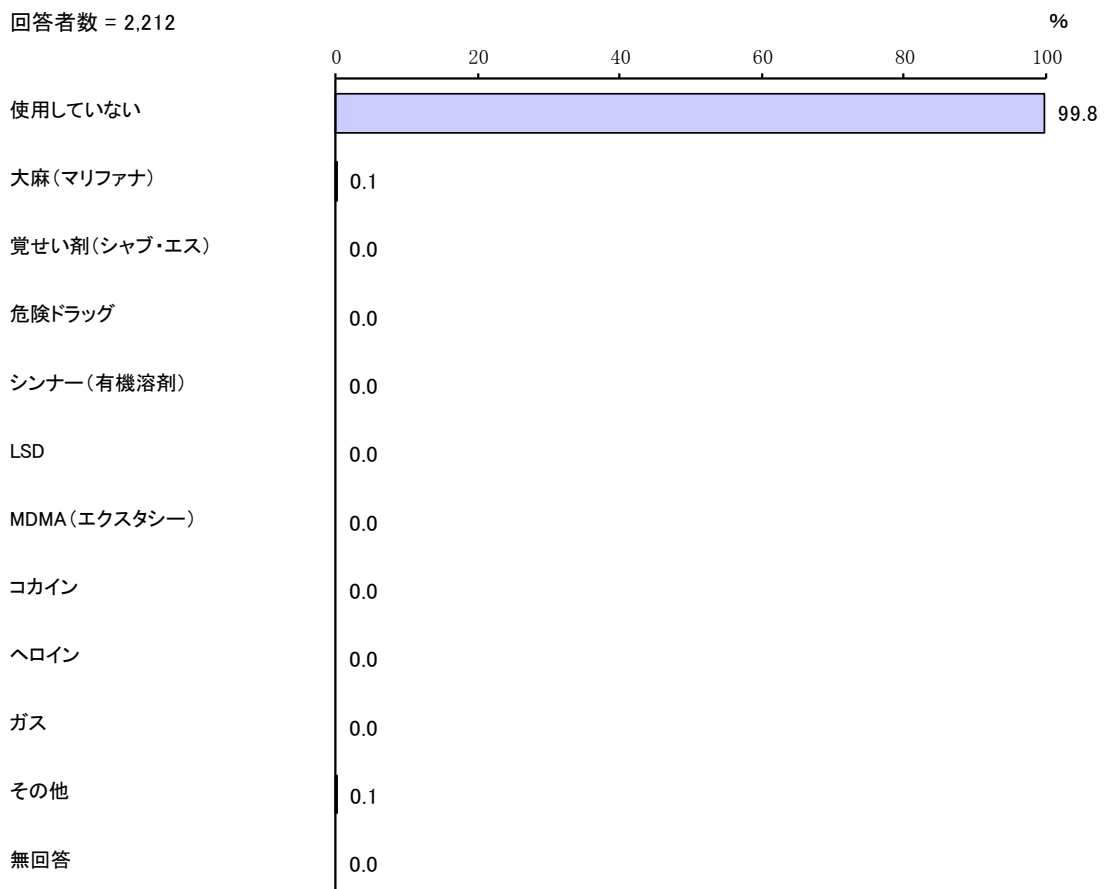
薬物別にみると、「大麻(マリファナ)」の割合が1.5%、「シンナー(有機溶剤)」が1.3%、「覚せい剤(シャブ・エス)」が0.3%となっています。



問 12 あなたがこの1年間で使用した薬物についてあげてください。(〇はいくつでも)

「使用していない」の割合が99.8%と最も高くなっています。

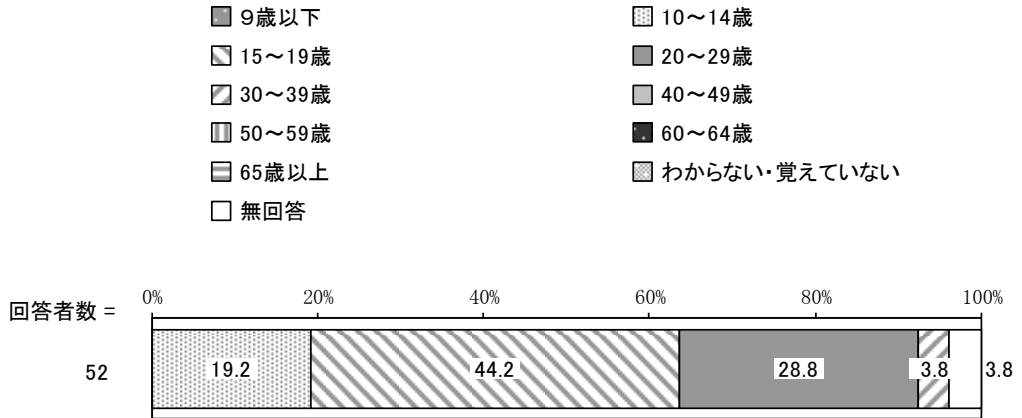
回答者数 = 2,212



問 11、問 12 で使用した薬物がある方にお聞きします

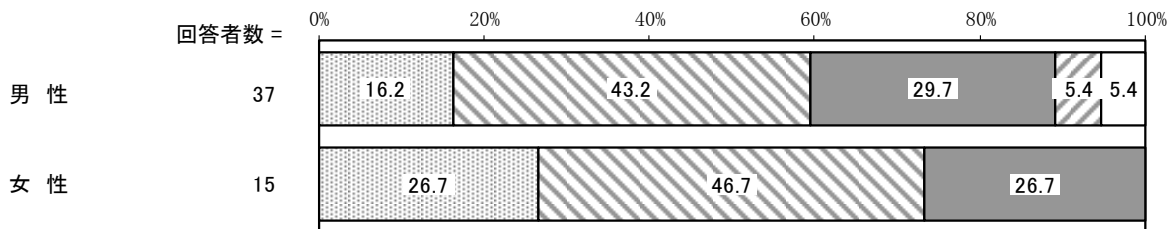
(1) あなたが初めて薬物を使ったのは何歳でしたか。(1つに○)

「15～19歳」の割合が44.2%と最も高く、次いで「20～29歳」の割合が28.8%、「10～14歳」の割合が19.2%となっています。



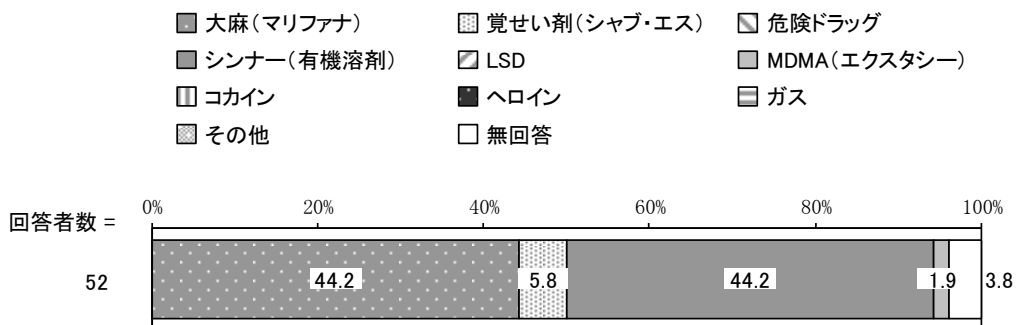
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「10～14歳」の割合が高くなっています。



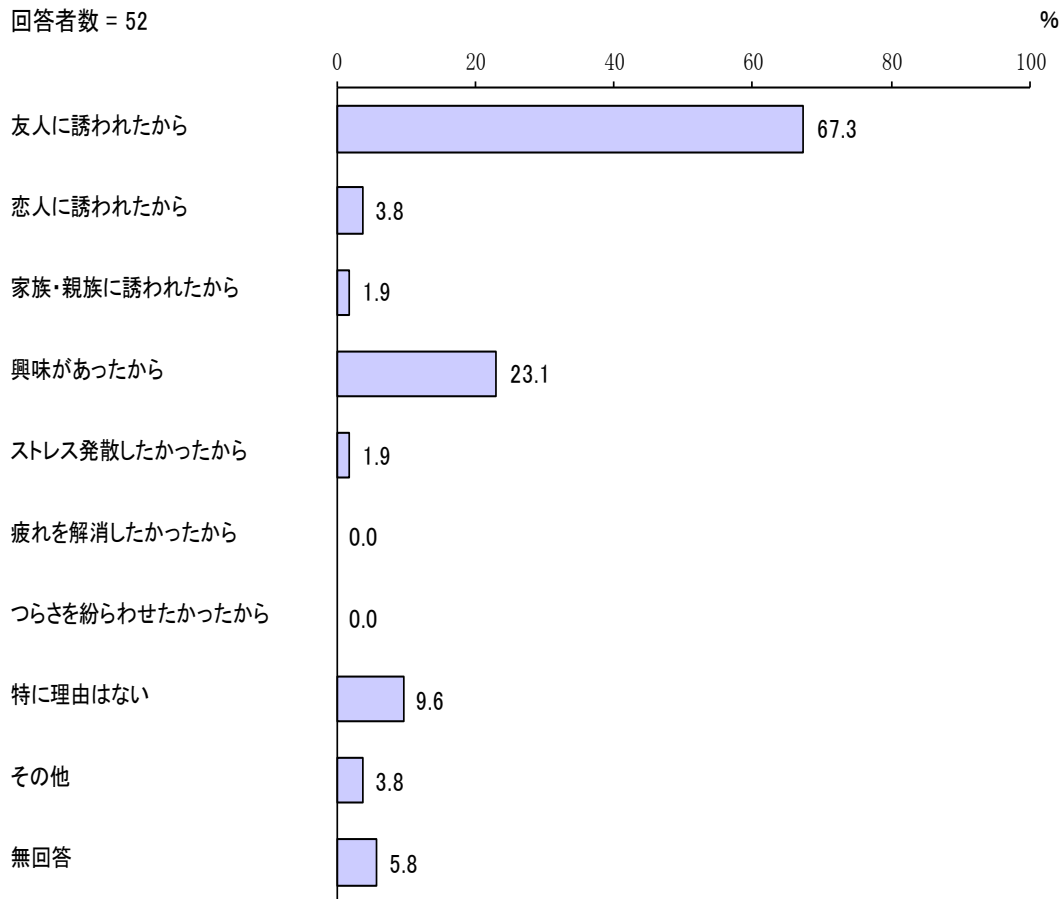
(2) 初めて使った薬物は何でしたか。(1つに○)

「大麻 (マリファナ)」、「シンナー (有機溶剤)」の割合が44.2%と最も高くなっています。



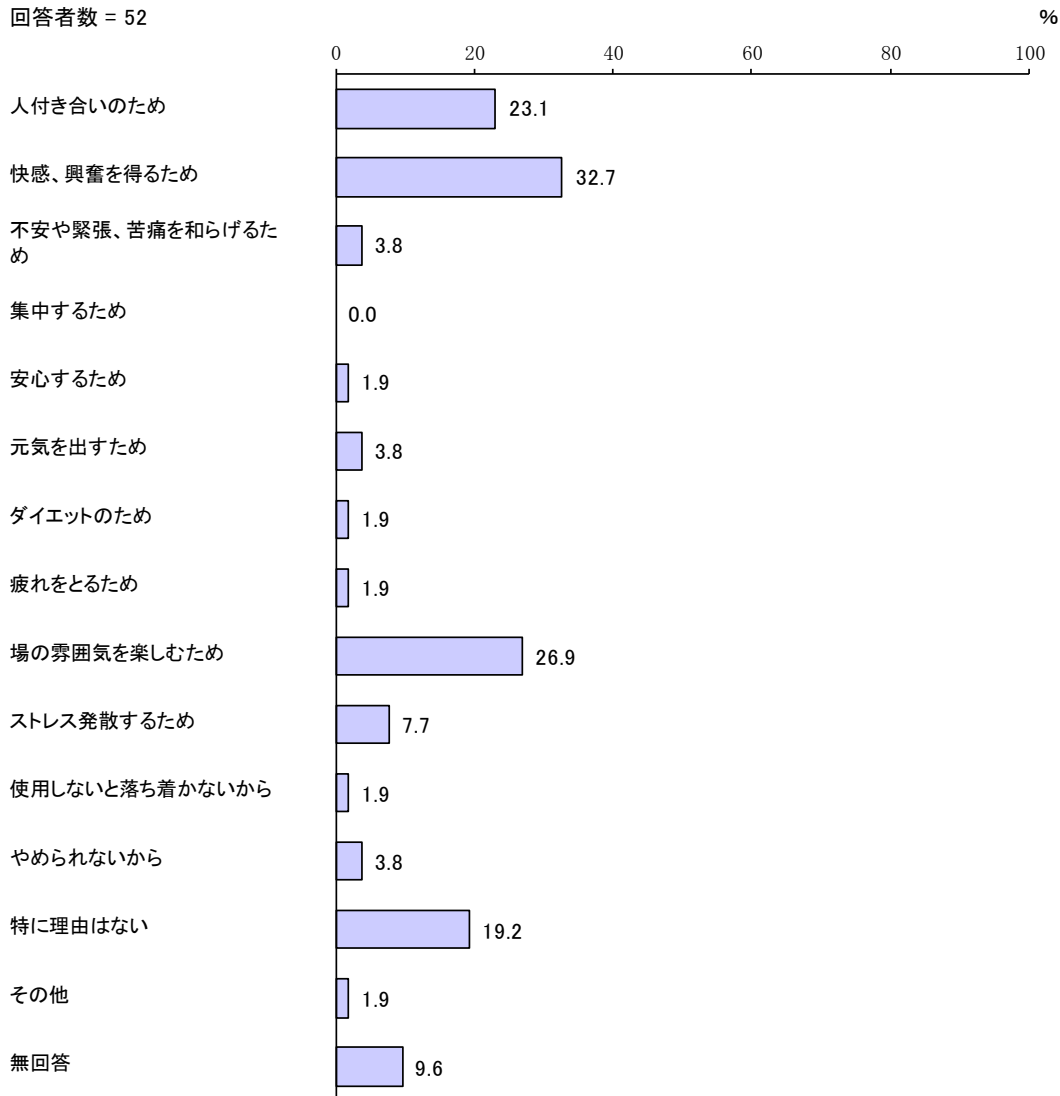
(3) あなたが薬物を使用するようになった主なきっかけについてあてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「友人に誘われたから」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「興味があったから」の割合が 23.1%となっています。



(4) あなたが薬物使用をしている（していた）理由にあてはまるものをあげてください。（〇はいくつでも）

「快感、興奮を得るため」の割合が32.7%と最も高く、次いで「場の雰囲気を楽しむため」の割合が26.9%、「人付き合いのため」の割合が23.1%となっています。



【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「人付き合いのため」「特に理由はない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「快感、興奮を得るため」「場の雰囲気を楽しむため」「ストレス発散するため」の割合が高くなっています。

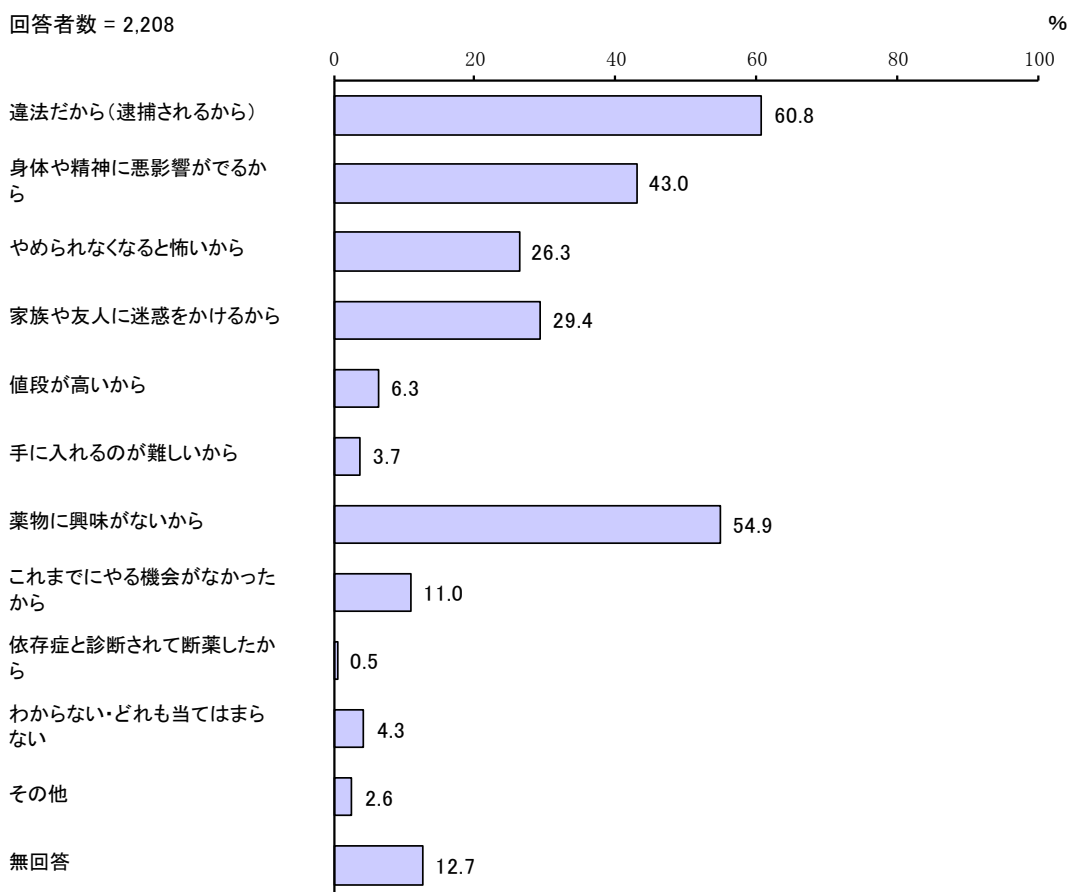
単位：%

区分	回答者数(件)	人付き合いのため	快感、興奮を得るため	不安や緊張、苦痛を和らげるため	集中するため	安心するため	元気を出すため	ダイエットのため	疲れをとるため	場の雰囲気を楽しむため	ストレス発散するため	使用しないと落ち着かないから	やめられないから	特に理由はない	その他	無回答
男性	37	27.0	29.7	2.7	—	—	2.7	—	—	24.3	5.4	—	2.7	21.6	2.7	10.8
女性	15	13.3	40.0	6.7	—	6.7	6.7	6.7	6.7	33.3	13.3	6.7	6.7	13.3	—	6.7

問 11 で「1度も使用したことがない」と答えた方および今現在（1年以上）薬物をやめている方にお聞きします

（1） あなたが薬物の使用をしない（やめた）のはなぜですか。（〇はいくつでも）

「違法だから（逮捕されるから）」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「薬物に興味がないから」の割合が 54.9%、「身体や精神に悪影響がでるから」の割合が 43.0%となっています。



【性・年齢別】

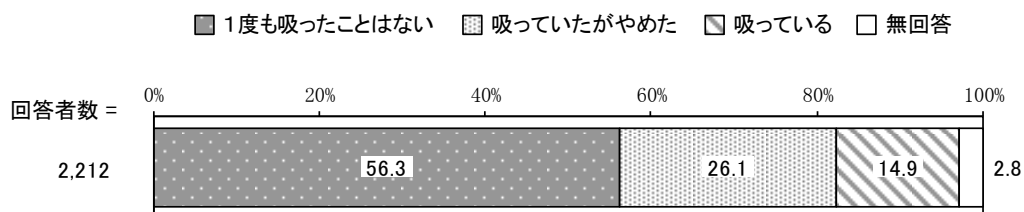
性・年齢別でみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「違法だから（逮捕されるから）」の割合が、女性で年齢が低くなるにつれ「やめられなくなると怖いから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の20歳代から40歳代で「薬物に興味がないから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	違法だから （逮捕されるから）	身体や精神に悪影響が でるから	怖いから	やめられなくなると 怖いから	家族や友人に迷惑を かけるから	値段が高いから	手に入れるのが難しい から	薬物に興味がないから	これまでにやる機会がな かったから	断薬したから 依存症と診断されて	わからない・ どれも当てはまらない	その他	無回答
男性 10歳代	72	73.6	43.1	29.2	37.5	5.6	1.4	51.4	12.5	1.4	1.4	2.8	5.6	
20歳代	90	77.8	54.4	32.2	41.1	11.1	8.9	57.8	18.9	2.2	2.2	2.2	3.3	
30歳代	104	67.3	43.3	35.6	43.3	8.7	6.7	59.6	16.3	1.0	1.0	—	12.5	
40歳代	123	65.0	37.4	33.3	28.5	8.1	4.9	59.3	10.6	0.8	3.3	1.6	7.3	
50歳代	152	70.4	42.8	27.0	28.3	9.2	3.3	48.0	9.9	0.7	2.6	1.3	11.8	
60歳代	204	63.7	50.0	28.9	29.4	8.3	6.9	44.6	13.7	0.5	4.4	2.9	13.2	
70歳以上	242	45.9	34.7	16.5	18.2	5.0	1.7	45.0	7.4	0.4	7.9	0.8	21.5	
女性 10歳代	80	81.3	51.3	40.0	36.3	15.0	2.5	63.8	21.3	—	2.5	3.8	2.5	
20歳代	135	68.9	48.9	34.1	40.7	6.7	3.0	70.4	15.6	0.7	0.7	3.0	5.2	
30歳代	149	70.5	51.7	32.9	37.6	8.1	2.0	69.1	18.1	0.7	0.7	2.0	6.0	
40歳代	193	68.4	52.3	33.2	37.8	4.1	3.1	68.9	9.8	—	2.1	3.1	7.3	
50歳代	187	58.8	52.4	28.3	31.0	4.8	6.4	63.6	10.7	0.5	4.8	3.7	7.0	
60歳代	235	55.3	38.3	19.1	21.7	3.4	2.6	55.3	5.5	—	6.4	3.4	11.1	
70歳以上	226	35.0	20.8	8.8	12.8	1.3	1.3	32.3	2.2	—	10.6	4.9	35.4	

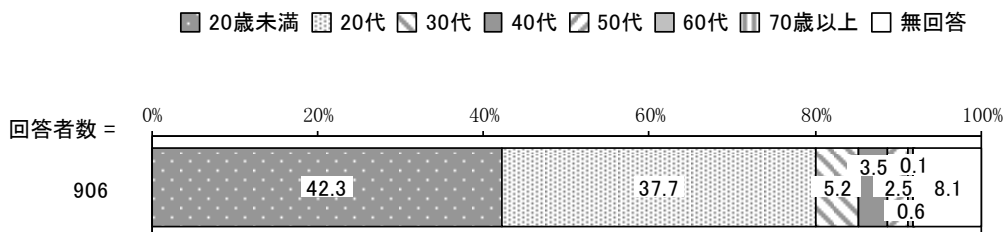
問 13 あなたはたばこ（電子たばこを含む）を吸いますか。（1つに○）

「1度も吸ったことはない」の割合が56.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が26.1%、「吸っている」の割合が14.9%となっています。



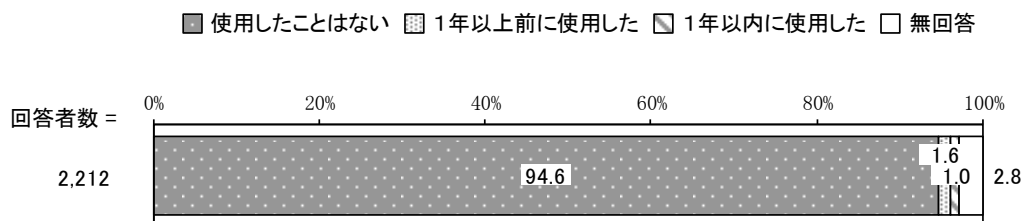
たばこを初めて吸ったときの年齢

「20歳未満」の割合が42.3%と最も高く、次いで「20代」の割合が37.7%となっています。



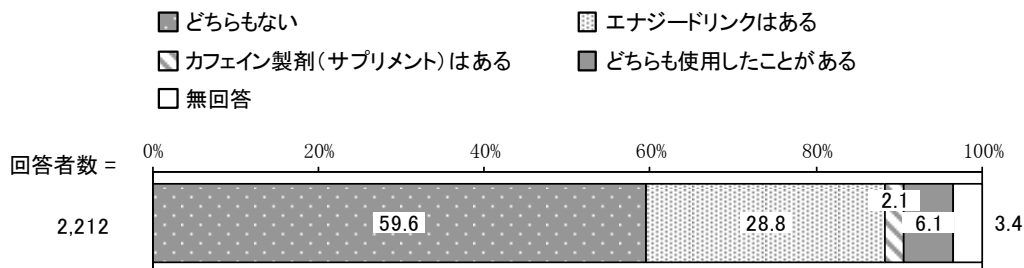
問 14 あなたは市販薬や処方薬（睡眠薬・抗不安薬等）について用法用量を守らず大量に服用したり、本来の目的（不安を和らげる等の治療）以外で使用したりしたことがありますか。（1つに○）

「使用したことはない」の割合が94.6%と最も高くなっています。



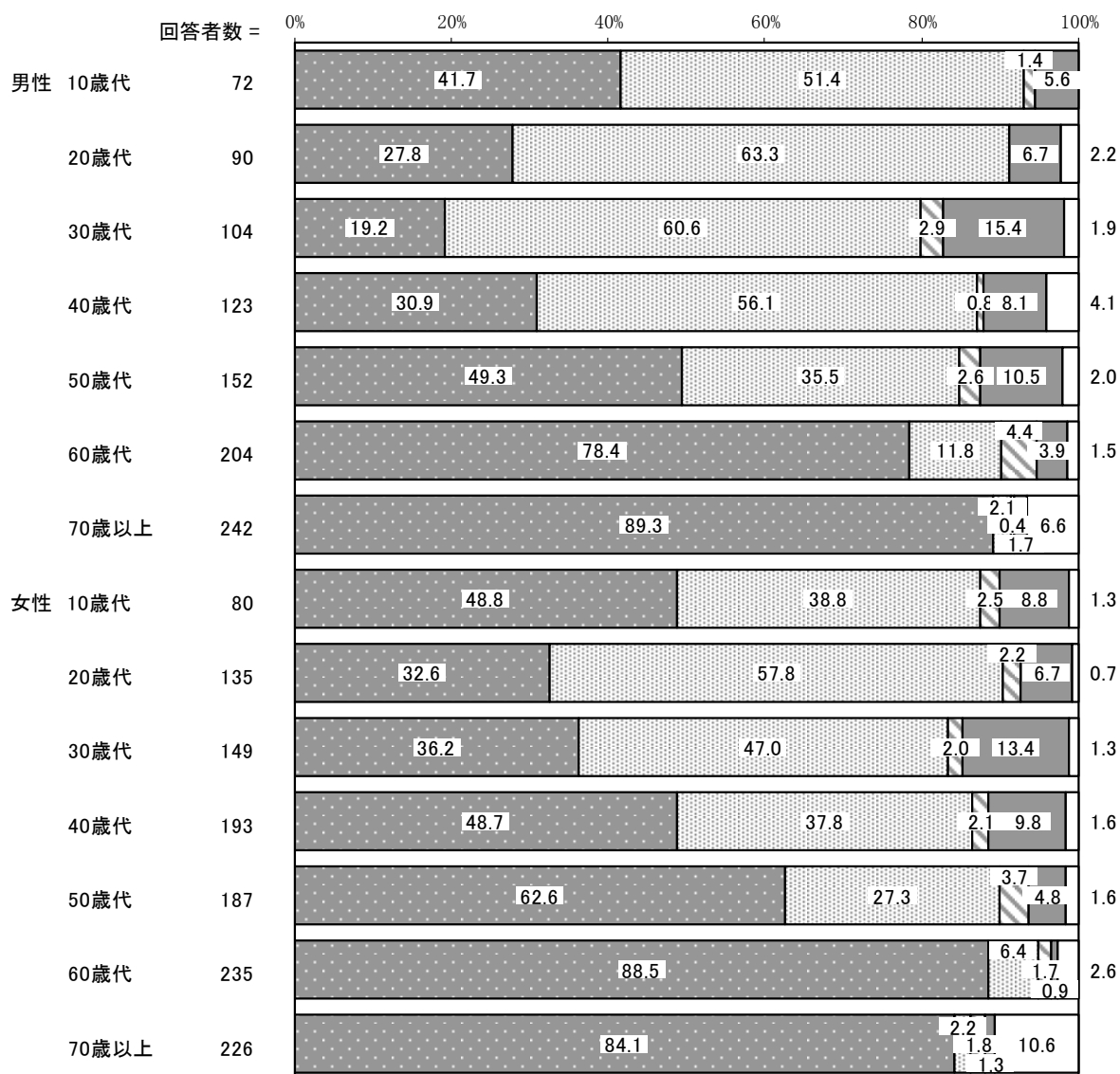
問 15 あなたはエナジードリンクやカフェイン製剤を使用したことがありますか。
(1つに○)

「どちらもない」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「エナジードリンクはある」の割合が 28.8%となっています。



【性・年齢別】

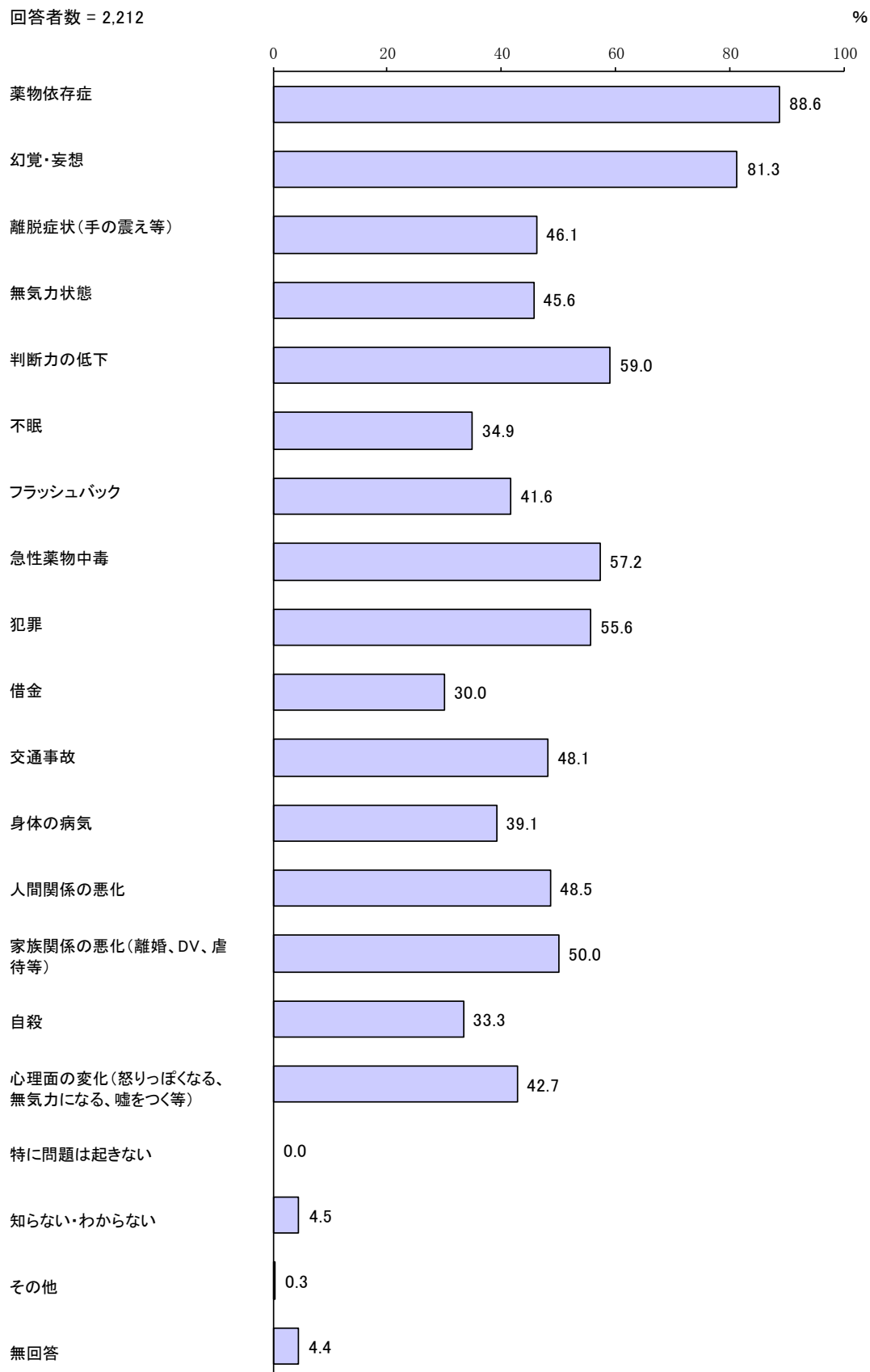
性・年齢別で見ると、男女とも年齢が高くなるにつれ「どちらもない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男女とも 20 歳以上で年齢が低くなるにつれ「エナジードリンクはある」の割合が高くなる傾向がみられます。



問 16 薬物を使用することによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

「薬物依存症」の割合が88.6%と最も高く、次いで「幻覚・妄想」の割合が81.3%、「判断力の低下」の割合が59.0%となっています。

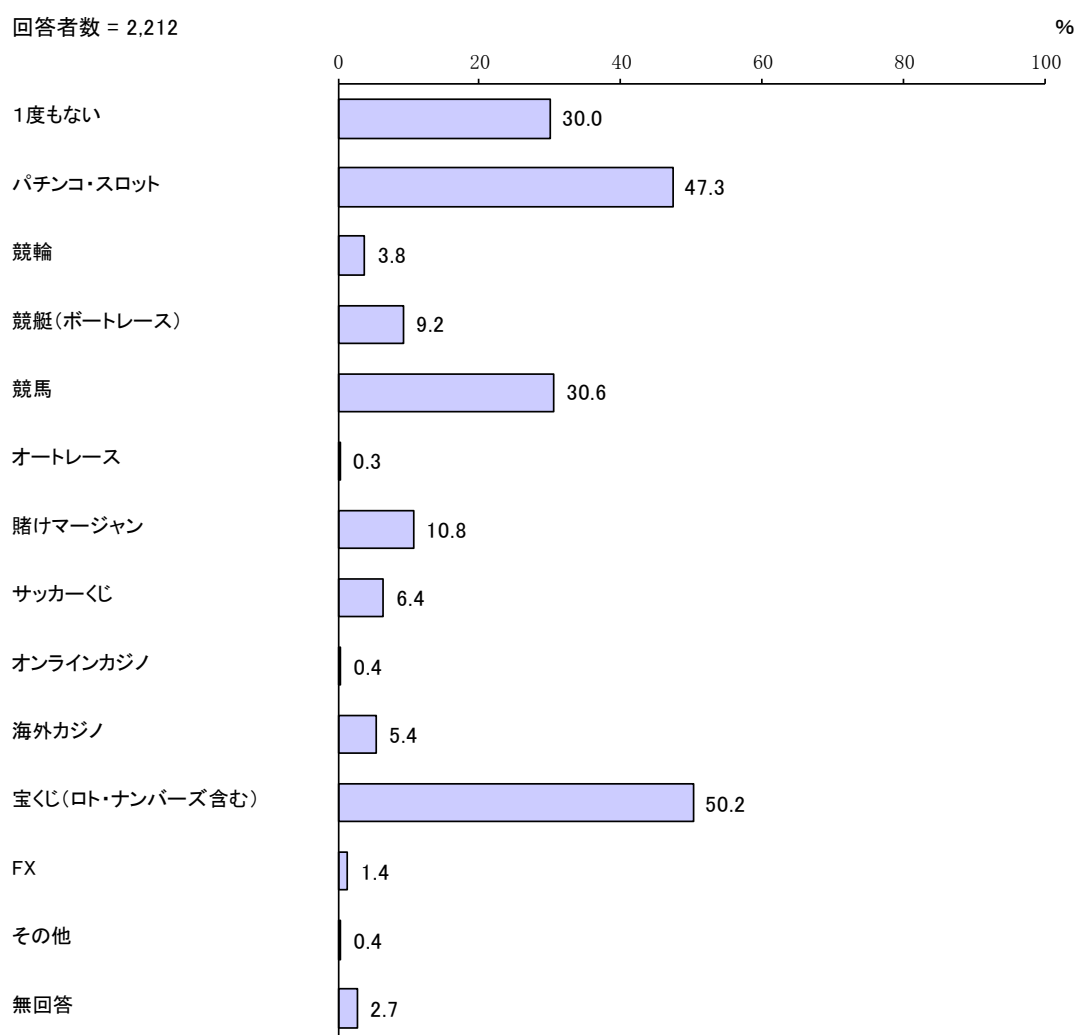
回答者数 = 2,212



4 ギャンブル等について

問17 あなたがいままで参加したことがあるギャンブル等についてあげてください。
(〇はいくつでも)
※競輪、競艇、競馬、オートレースはオンラインも含まれます。

「宝くじ(ロト・ナンバーズ含む)」の割合が50.2%と最も高く、次いで「パチンコ・スロット」の割合が47.3%、「競馬」の割合が30.6%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、すべての年代で女性に比べ、男性で「1度もない」の割合が低く、「パチンコ・スロット」「競輪」「競艇（ボートレース）」「競馬」「賭けマージャン」の割合が高く、特に男性の60歳代で「パチンコ・スロット」「賭けマージャン」の割合が、男性の40歳代で「競馬」の割合が高くなっています。

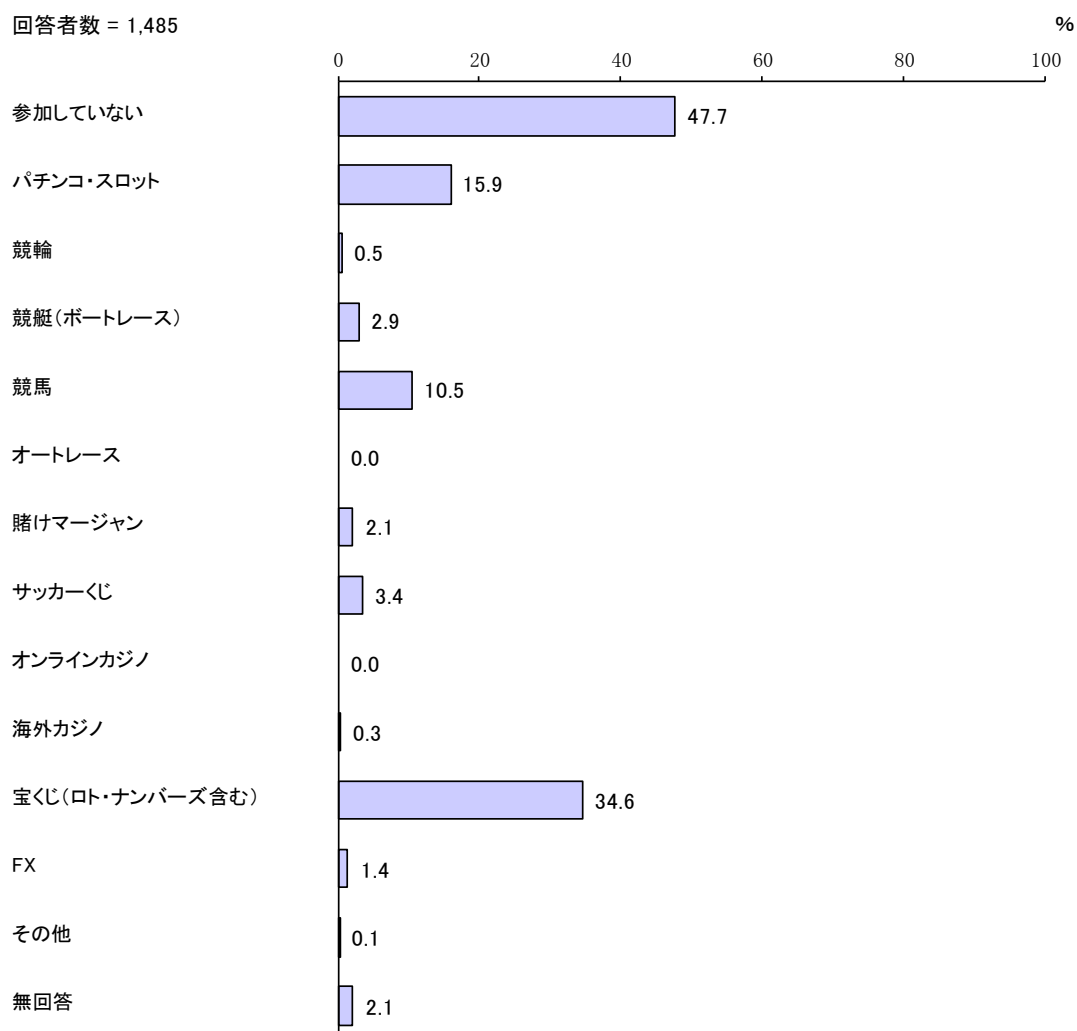
単位：%

区分	回答者数 (件)	1度もない	パチンコ・スロット	競輪	競艇 (ボートレース)	競馬	オートレース	賭けマージャン	サッカーくじ	オンラインカジノ	海外カジノ	宝くじ (ロト・ナンバーズ含む)	FX	その他	無回答
男性 10歳代	72	79.2	6.9	1.4	2.8	1.4	—	2.8	—	—	—	15.3	—	—	1.4
20歳代	90	41.1	42.2	1.1	5.6	22.2	1.1	11.1	3.3	2.2	1.1	34.4	2.2	—	1.1
30歳代	104	17.3	62.5	2.9	18.3	40.4	—	18.3	15.4	2.9	13.5	62.5	8.7	1.9	2.9
40歳代	123	6.5	74.8	8.9	14.6	62.6	—	23.6	20.3	0.8	11.4	61.0	4.9	—	1.6
50歳代	152	5.3	75.7	7.2	19.1	53.9	0.7	22.4	19.1	0.7	10.5	75.0	3.3	0.7	0.7
60歳代	204	7.4	82.4	8.8	17.2	49.5	2.0	30.9	10.3	—	6.4	62.7	0.5	1.0	—
70歳以上	242	10.7	71.9	11.2	24.0	49.6	—	27.7	3.3	—	5.8	58.3	0.4	—	4.1
女性 10歳代	80	92.5	1.3	—	—	—	—	—	—	—	—	6.3	—	—	1.3
20歳代	135	63.7	8.1	—	2.2	7.4	—	0.7	0.7	0.7	2.2	25.9	—	—	0.7
30歳代	149	30.2	34.9	0.7	2.7	23.5	—	—	2.7	—	6.7	57.7	2.0	—	0.7
40歳代	193	17.6	56.5	1.6	6.2	42.0	—	1.6	7.3	—	9.8	67.4	1.0	—	1.0
50歳代	187	26.2	47.1	2.7	4.8	27.3	0.5	1.6	5.3	—	2.1	54.5	—	—	0.5
60歳代	235	38.7	37.4	1.3	1.7	14.9	—	1.3	4.7	—	3.8	47.2	0.4	—	3.4
70歳以上	226	49.6	13.7	—	—	5.8	—	0.9	—	—	1.3	30.1	—	1.8	10.6

いままでギャンブル等に参加したことがある方にお聞きします

(1) あなたがこの1年間で参加したギャンブル等をあげてください。
(〇はいくつでも)

「参加していない」の割合が47.7%と最も高く、次いで「宝くじ(ロト・ナンバーズ含む)」の割合が34.6%、「パチンコ・スロット」の割合が15.9%となっています。



【性・年齢別】

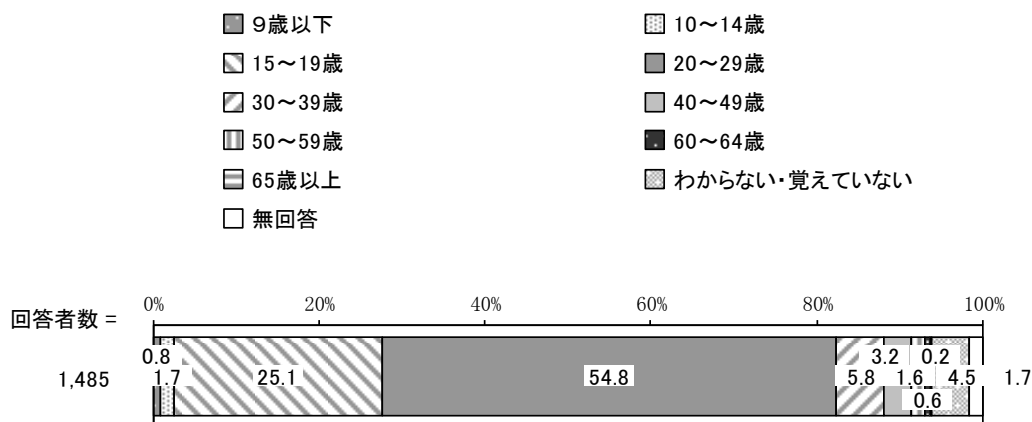
性・年齢別で見ると、20歳代から60歳代で、女性に比べ男性で「参加していない」の割合が低くなっています。また、男性の20歳代で「パチンコ・スロット」「競馬」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	参加していない	パチンコ・スロット	競輪	競艇 (ボートレース)	競馬	オートレース	賭けマージャン	サッカーくじ	オンラインカジノ	海外カジノ	宝くじ (ロト・ナンバーズ含む)	FX	その他	無回答
男性 10歳代	14	35.7	35.7	—	14.3	7.1	—	14.3	—	—	—	35.7	—	—	—
20歳代	52	23.1	50.0	—	7.7	25.0	—	5.8	—	—	—	21.2	3.8	—	—
30歳代	83	36.1	34.9	—	10.8	13.3	—	6.0	2.4	—	1.2	36.1	10.8	—	1.2
40歳代	113	41.6	27.4	—	5.3	15.9	—	7.1	7.1	—	—	35.4	3.5	—	1.8
50歳代	143	41.3	18.9	0.7	2.1	14.0	—	2.1	8.4	—	1.4	40.6	0.7	—	—
60歳代	187	34.8	19.8	1.6	3.7	17.6	—	3.2	5.3	—	—	41.2	—	—	2.1
70歳以上	206	50.5	13.6	1.9	3.4	12.1	—	1.9	1.9	—	—	30.6	0.5	—	2.4
女性 10歳代	5	60.0	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	—	—	—
20歳代	48	37.5	8.3	—	—	8.3	—	—	2.1	—	2.1	41.7	—	—	4.2
30歳代	103	59.2	5.8	—	—	7.8	—	—	1.0	—	—	30.1	1.0	—	4.9
40歳代	157	58.6	9.6	—	1.3	3.2	—	—	3.8	—	—	33.1	1.3	0.6	1.3
50歳代	137	67.9	4.4	—	0.7	4.4	—	—	2.2	—	—	24.8	—	—	1.5
60歳代	136	54.4	6.6	—	—	5.1	—	—	2.2	—	0.7	41.2	0.7	—	0.7
70歳以上	88	47.7	10.2	—	—	2.3	—	—	—	—	—	36.4	—	—	8.0

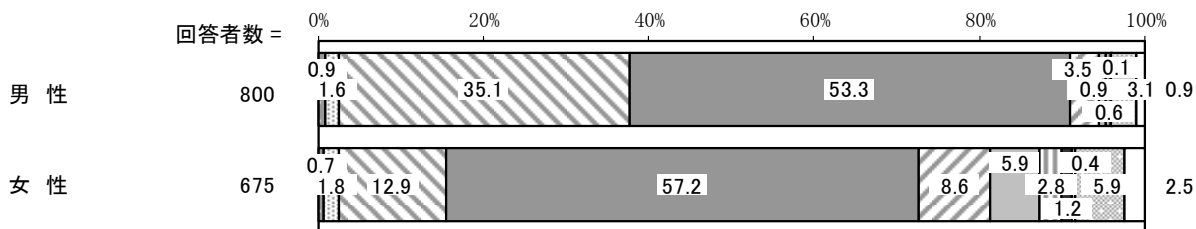
(2) 初めてギャンブル等に参加したのは何歳ですか。(1つに○)

「20～29歳」の割合が54.8%と最も高く、次いで「15～19歳」の割合が25.1%となっています。



【性別】

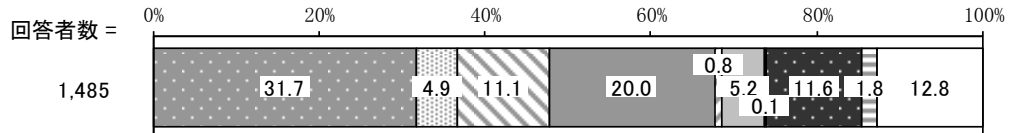
性別で見ると、女性に比べ、男性で「15～19歳」の割合が高くなっています。



(3) あなたがギャンブル等に参加した主なきっかけにあてはまるものをあげてください。(1つに〇)

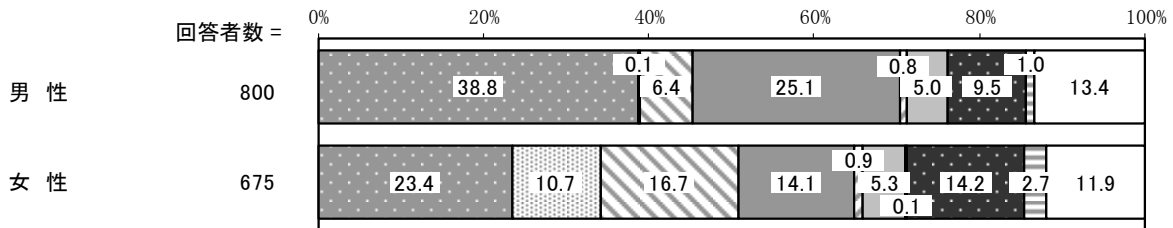
「友人に誘われたから」の割合が31.7%と最も高く、次いで「興味があったから」の割合が20.0%、「特に理由はない」の割合が11.6%となっています。

- 友人に誘われたから
- 興味があったから
- つらさを紛らわせたかったから
- 無回答
- 恋人に誘われたから
- ストレス発散したかったから
- 特に理由はない
- 家族・親族に誘われたから
- お金が欲しかったから
- その他



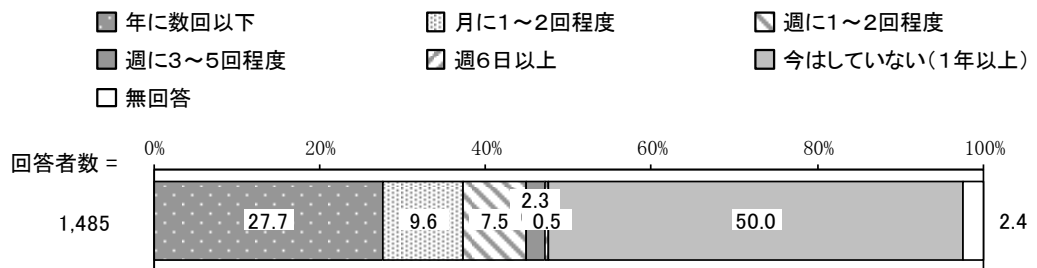
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「友人に誘われたから」「興味があったから」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「恋人に誘われたから」「家族・親族に誘われたから」の割合が高くなっています。



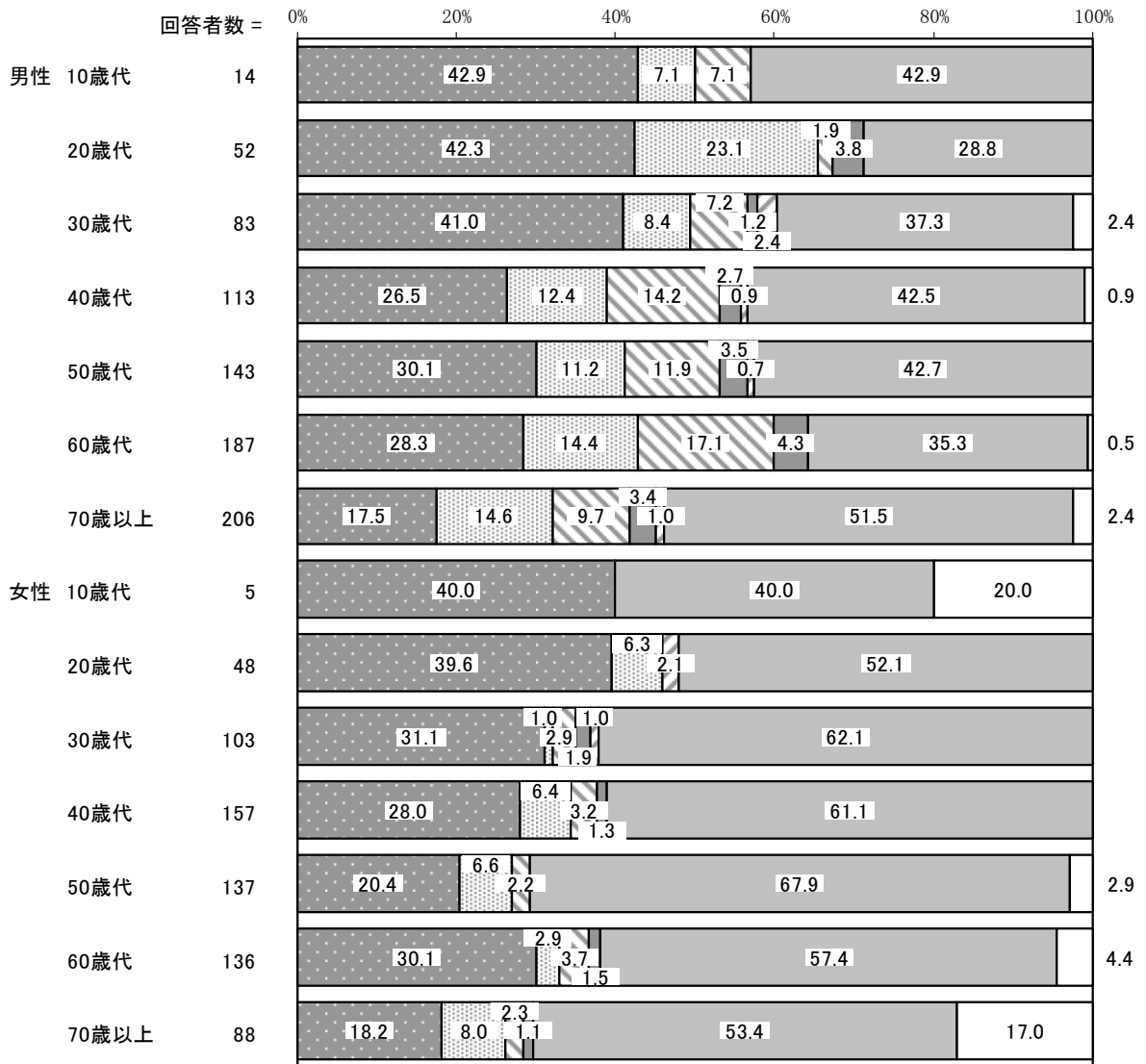
(4) ギャンブル等にどのくらいの頻度で参加していますか。(1つに○)

「今はしていない(1年以上)」の割合が50.0%と最も高く、次いで「年に数回以下」の割合が27.7%となっています。



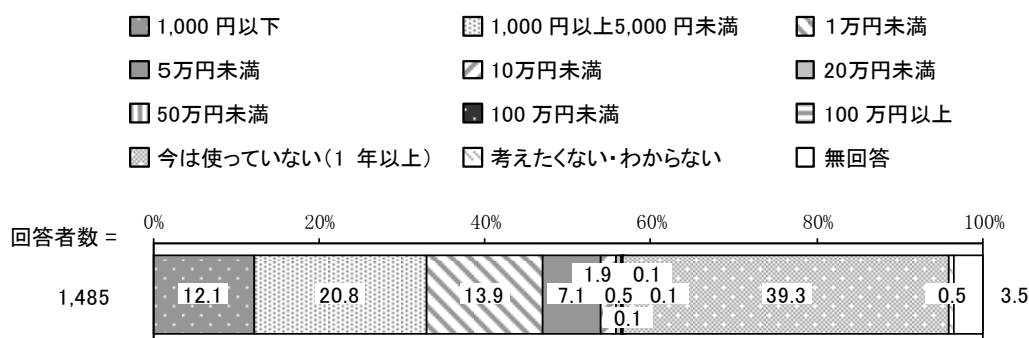
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の30歳代から50歳代で「今はしていない(1年以上)」の割合が高くなっています。また、男性の40歳代から60歳代で「週に1~2回程度」の割合が高くなっています。



(5) あなたはギャンブル等に1か月どのくらいの金額を使いますか。(1つに○)

「今は使っていない(1年以上)」の割合が39.3%と最も高く、次いで「1,000円以上5,000円未満」の割合が20.8%、「1万円未満」の割合が13.9%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の30歳代、40歳代で「5万円未満」から「100万円以上」をあわせた“1万円以上”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1,000円以下	1,000円以上5,000円未満	1万円未満	5万円未満	10万円未満	20万円未満	50万円未満	100万円未満	100万円以上	今は使っていない(1年以上)	考えたくない・わからない	無回答
男性 10歳代	14	14.3	28.6	—	7.1	—	—	—	—	—	42.9	7.1	—
20歳代	52	26.9	21.2	17.3	9.6	1.9	—	—	—	—	21.2	—	1.9
30歳代	83	9.6	14.5	19.3	20.5	2.4	1.2	—	1.2	—	30.1	—	1.2
40歳代	113	7.1	15.0	19.5	15.0	5.3	2.7	—	—	0.9	31.9	0.9	1.8
50歳代	143	9.8	23.8	17.5	9.8	1.4	1.4	—	—	—	36.4	—	—
60歳代	187	3.7	33.7	16.6	9.1	3.2	0.5	0.5	—	—	29.4	0.5	2.7
70歳以上	206	6.8	20.9	18.4	5.3	2.4	0.5	—	0.5	—	38.3	0.5	6.3
女性 10歳代	5	40.0	—	—	—	—	—	—	—	—	40.0	—	20.0
20歳代	48	27.1	18.8	4.2	4.2	2.1	—	—	—	—	43.8	—	—
30歳代	103	13.6	17.5	8.7	1.0	1.9	—	—	—	—	55.3	1.0	1.0
40歳代	157	12.7	22.3	10.8	6.4	1.3	—	—	—	0.6	44.6	—	1.3
50歳代	137	13.9	16.1	8.8	2.2	0.7	—	—	—	—	54.7	—	3.6
60歳代	136	19.9	16.9	11.0	2.2	—	—	—	—	—	41.9	1.5	6.6
70歳以上	88	15.9	17.0	11.4	2.3	—	—	—	—	—	38.6	1.1	13.6

【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、学生で「1,000円以下」の割合が高くなっています。また、他に比べ、勤めている（常勤以外）で「1,000円以上5,000円未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	1,000円以下	1,000円以上5,000円未満	1万円未満	5万円未満	10万円未満	20万円未満	50万円未満	100万円未満	100万円以上	今は使っていない(1年以上)	考えたくない・わからない	無回答
勤めている(常勤)	619	10.2	20.4	15.0	9.7	2.1	0.8	0.2	0.2	—	38.8	0.5	2.3
勤めている(常勤以外)	193	9.8	26.4	12.4	3.1	2.6	—	—	—	—	42.5	0.5	2.6
自営業	107	10.3	15.9	20.6	12.1	3.7	0.9	—	—	0.9	31.8	—	3.7
自由業(フリーランス等)	29	17.2	10.3	10.3	3.4	3.4	3.4	—	—	—	48.3	—	3.4
専業主婦・主夫	180	16.7	16.7	9.4	1.7	—	—	—	—	—	47.8	1.1	6.7
求職・就職活動中	9	22.2	11.1	11.1	22.2	—	—	—	—	—	33.3	—	—
無職	259	9.7	23.2	15.4	6.6	1.5	0.4	—	0.4	—	37.1	0.4	5.4
学生	40	42.5	15.0	2.5	5.0	—	—	—	—	—	30.0	2.5	2.5
その他	40	12.5	32.5	7.5	2.5	2.5	—	—	—	2.5	37.5	—	2.5

【ギャンブル等の頻度別】

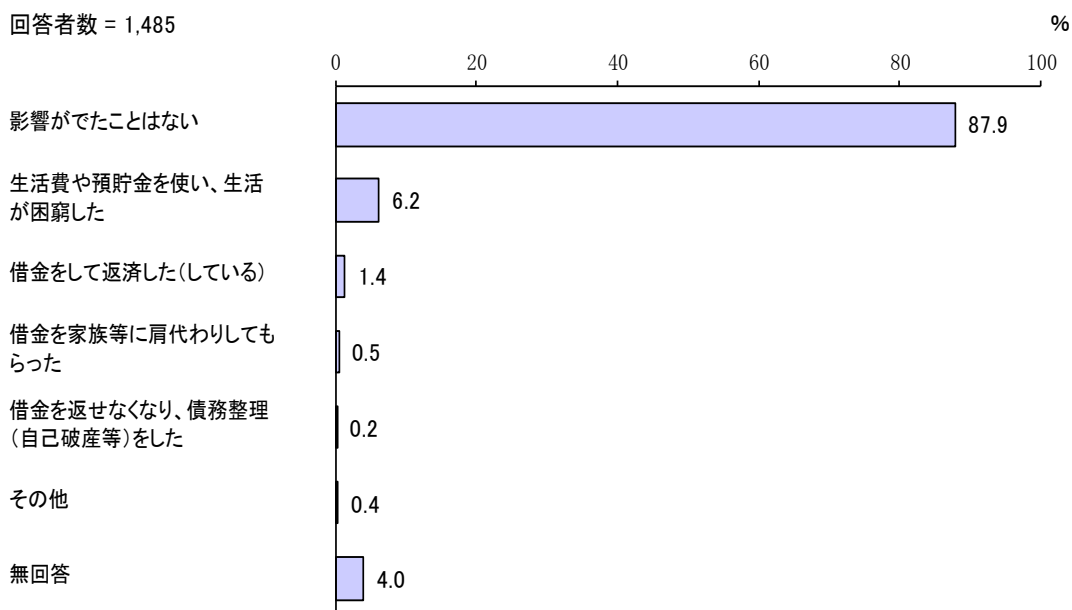
ギャンブル等の頻度別でみると、頻度が低くなるほど「1,000円以下」「1,000円以上5,000円未満」「1万円未満」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、週に1～2回程度、週に3～5回程度で「5万円未満」の割合が、週6日以上で「10万円未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	1,000円以下	1,000円以上5,000円未満	1万円未満	5万円未満	10万円未満	20万円未満	50万円未満	100万円未満	100万円以上	今は使っていない(1年以上)	考えたくない・わからない	無回答
年に数回以下	411	29.7	37.0	19.5	5.8	0.2	—	—	—	0.2	4.1	0.7	2.7
月に1～2回程度	142	9.2	38.0	31.7	16.9	2.8	0.7	—	—	—	0.7	—	—
週に1～2回程度	112	2.7	26.8	30.4	26.8	8.9	0.9	0.9	—	0.9	—	—	1.8
週に3～5回程度	34	2.9	17.6	20.6	26.5	17.6	11.8	—	—	—	—	2.9	—
週6日以上	8	12.5	—	25.0	25.0	37.5	—	—	—	—	—	—	—
今はしていない(1年以上)	743	4.8	8.9	5.1	2.0	0.5	0.3	—	0.1	—	75.6	0.3	2.3

(6) あなたは、これまでにギャンブル等にお金を使った結果、生活に影響がでたことがありますか。あてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「影響がでたことはない」の割合が87.9%と最も高くなっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「生活費や預貯金を使い、生活が困窮した」「借金をして返済した(している)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	影響がでたことはない	生活費や預貯金を使い、生活が困窮した	借金をして返済した(している)	借金を家族等に肩代わりしてもらった	借金を返せなくなり、債務整理(自己破産等)をした	その他	無回答
男性	800	84.1	9.4	2.3	0.9	0.4	0.3	3.8
女性	675	92.6	2.4	0.4	—	—	0.6	4.1

【就労状況別】

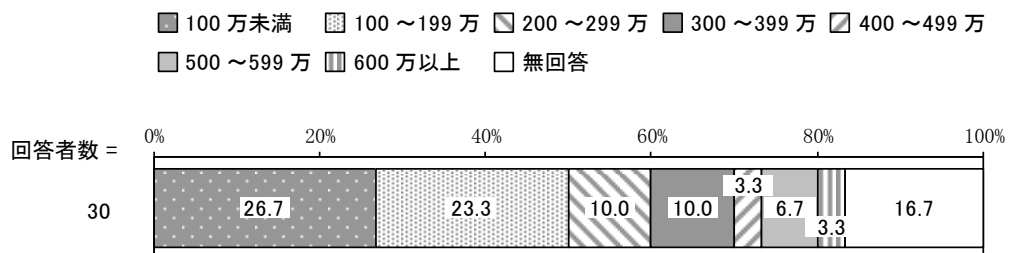
就労状況別でみると、他に比べ、学生で「影響がでたことはない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、自由業（フリーランス等）、求職・就職活動中で「生活費や預貯金を使い、生活が困窮した」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	影響がでたことはない	生活費や預貯金を使い、生活が困窮した	借金をして返済した（している）	借金を家族等に肩代わりしてもらった	借金を返せなくなり、債務整理（自己破産等）をした	その他	無回答
勤めている（常勤）	619	87.1	7.4	2.1	0.8	0.3	0.2	2.9
勤めている（常勤以外）	193	88.1	7.3	1.6	—	—	0.5	3.1
自営業（事業経営・個人商店等）	107	91.6	4.7	0.9	—	—	—	2.8
自由業（フリーランス等）	29	82.8	13.8	3.4	—	—	—	3.4
専業主婦・主夫	180	92.8	1.1	—	—	—	0.6	5.6
求職・就職活動中	9	77.8	22.2	—	—	—	—	—
無職	259	85.7	6.6	1.2	0.4	0.4	0.4	6.2
学生	40	92.5	2.5	—	—	—	2.5	2.5
その他	40	82.5	2.5	—	2.5	—	2.5	10.0

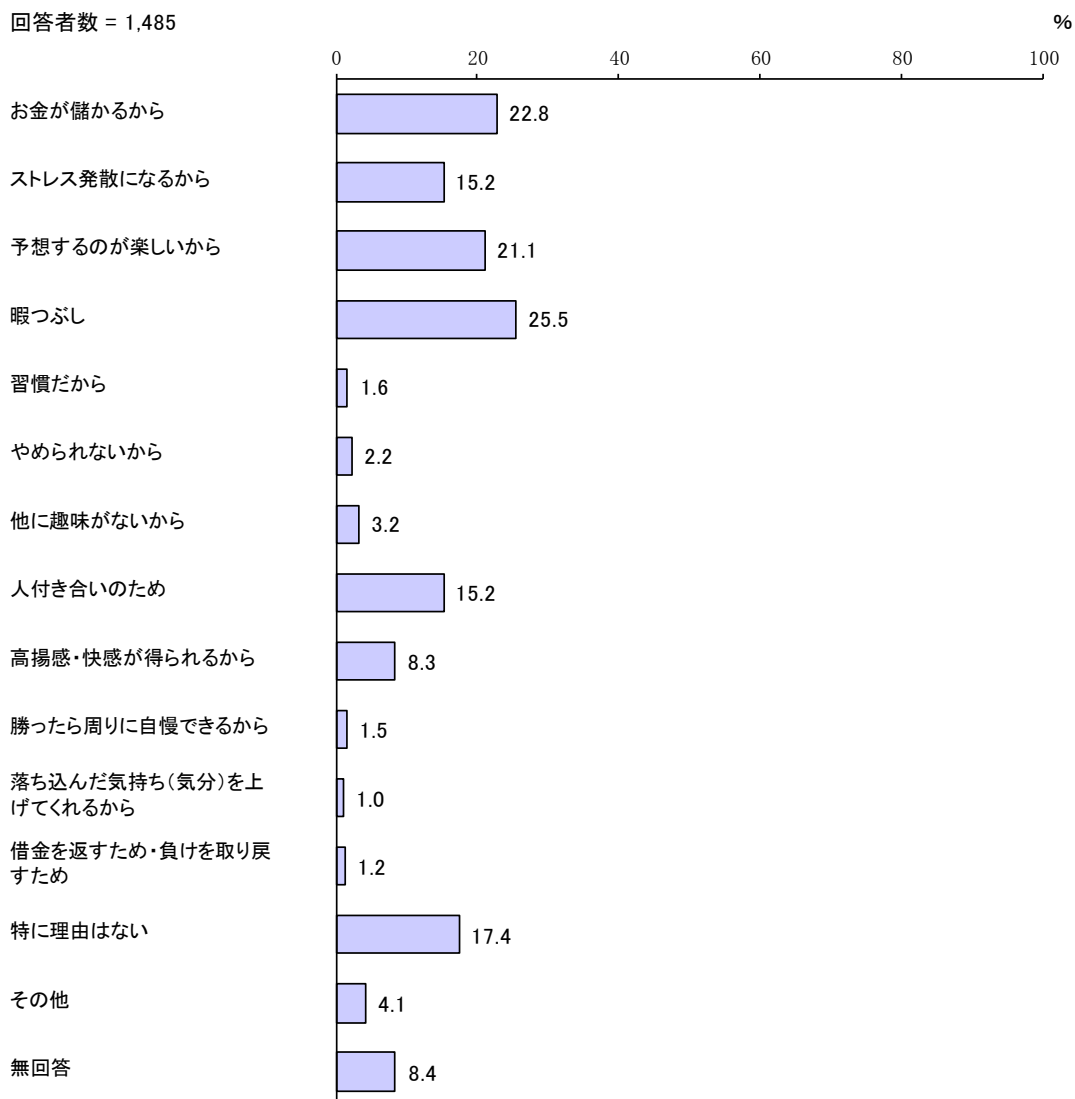
これまでの借金総額

「100 万未満」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「100 ～199 万」の割合が 23.3%、「200 ～299 万」、「300 ～399 万」の割合が 10.0%となっています。



(7) あなたがギャンブル等に参加する(していた)理由についてあてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「暇つぶし」の割合が25.5%と最も高く、次いで「お金が儲かるから」の割合が22.8%、「予想するのが楽しいから」の割合が21.1%となっています。



【性・年齢別】

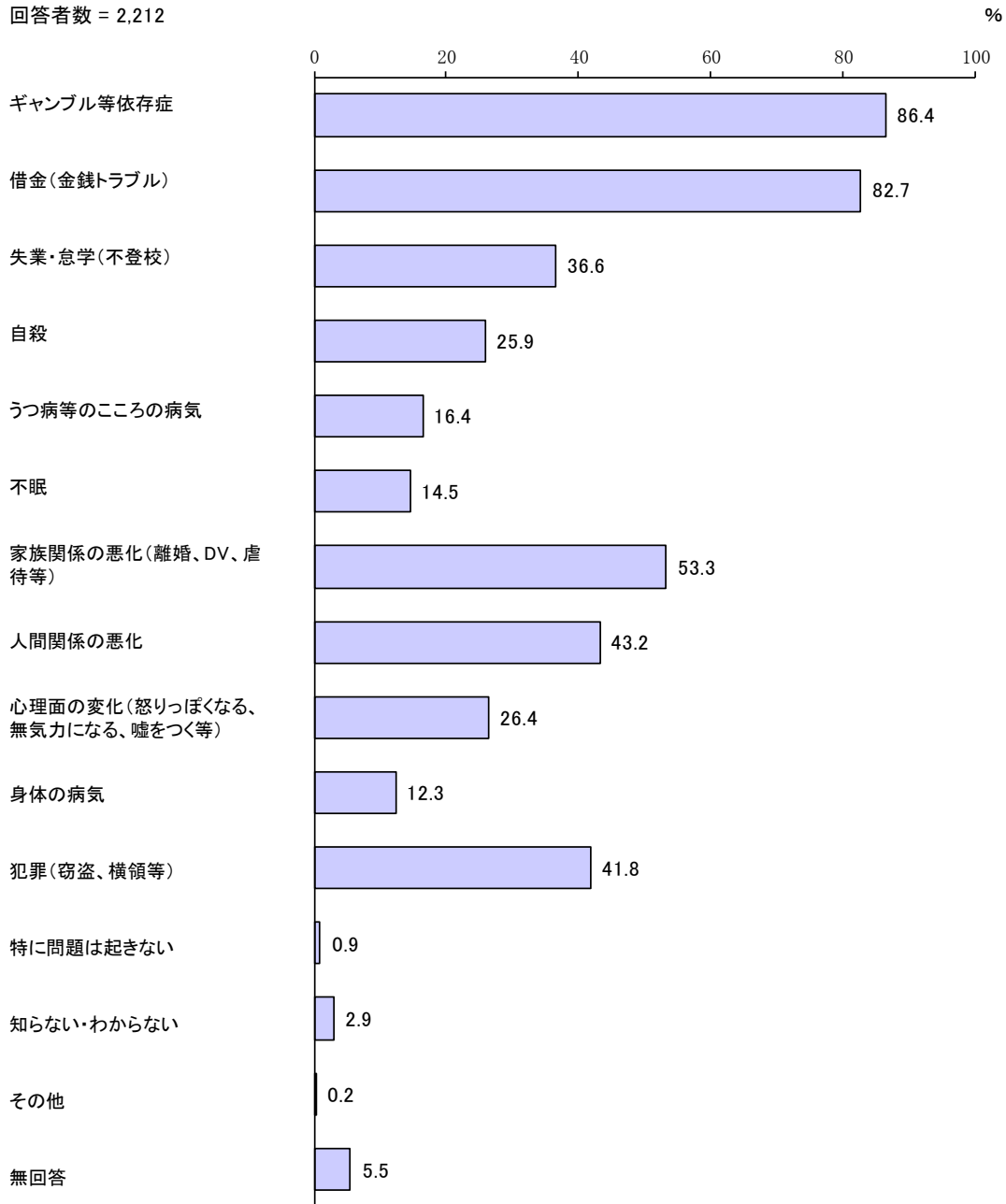
性・年齢別でみると、男性の20歳代以上で年齢が低くなるにつれ「暇つぶし」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の30歳代で「お金が儲かるから」の割合が、男性の40歳代、50歳代で「予想するのが楽しいから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	お金が儲かるから	ストレス発散になるから	予想するのが楽しいから	暇つぶし	習慣だから	やめられないから	他に趣味がないから	人付き合いのため	高揚感・快感が得られるから	勝ったら周りに自慢できるから	落ち込んだ気持ち(気分)を上げてくれるから	借金を返すため・負けを取り戻すため	特に理由はない	その他	無回答
男性 10歳代	14	21.4	7.1	7.1	14.3	—	7.1	—	14.3	7.1	14.3	7.1	—	57.1	—	—
20歳代	52	23.1	7.7	15.4	50.0	—	3.8	5.8	26.9	9.6	—	—	—	3.8	5.8	5.8
30歳代	83	42.2	18.1	22.9	41.0	2.4	2.4	6.0	19.3	21.7	3.6	3.6	3.6	8.4	2.4	—
40歳代	113	33.6	23.0	32.7	37.2	2.7	1.8	4.4	14.2	11.5	2.7	0.9	1.8	9.7	0.9	6.2
50歳代	143	30.1	23.8	27.3	32.2	3.5	2.1	3.5	12.6	9.8	2.1	2.1	3.5	10.5	4.2	4.9
60歳代	187	31.0	18.7	20.9	37.4	1.6	3.7	4.8	11.2	16.0	1.6	1.1	0.5	12.8	3.2	5.3
70歳以上	206	20.4	19.9	23.8	30.1	1.9	4.9	6.3	14.6	6.3	1.0	1.0	0.5	12.1	1.0	10.2
女性 10歳代	5	20.0	—	—	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0	—	20.0
20歳代	48	12.5	6.3	18.8	14.6	2.1	2.1	—	12.5	6.3	2.1	—	2.1	37.5	4.2	6.3
30歳代	103	23.3	4.9	27.2	18.4	1.0	1.0	1.0	22.3	4.9	1.9	1.0	1.0	17.5	3.9	8.7
40歳代	157	17.2	10.8	16.6	15.9	2.5	0.6	2.5	20.4	5.1	1.3	—	—	26.1	6.4	5.1
50歳代	137	15.3	9.5	14.6	11.7	0.7	—	0.7	16.1	5.8	—	0.7	2.2	22.6	8.8	12.4
60歳代	136	12.5	13.2	16.9	11.8	—	0.7	—	11.0	1.5	—	0.7	—	24.3	5.1	15.4
70歳以上	88	6.8	12.5	14.8	11.4	—	1.1	1.1	10.2	—	—	—	1.1	22.7	6.8	19.3

問 18 ギャンブル等に参加することによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

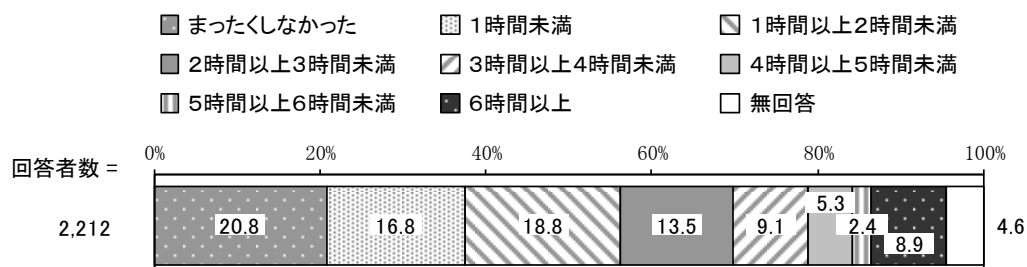
「ギャンブル等依存症」の割合が 86.4%と最も高く、次いで「借金（金銭トラブル）」の割合が 82.7%、「家族関係の悪化（離婚、DV、虐待等）」の割合が 53.3%となっています。



5 インターネットやゲームについて

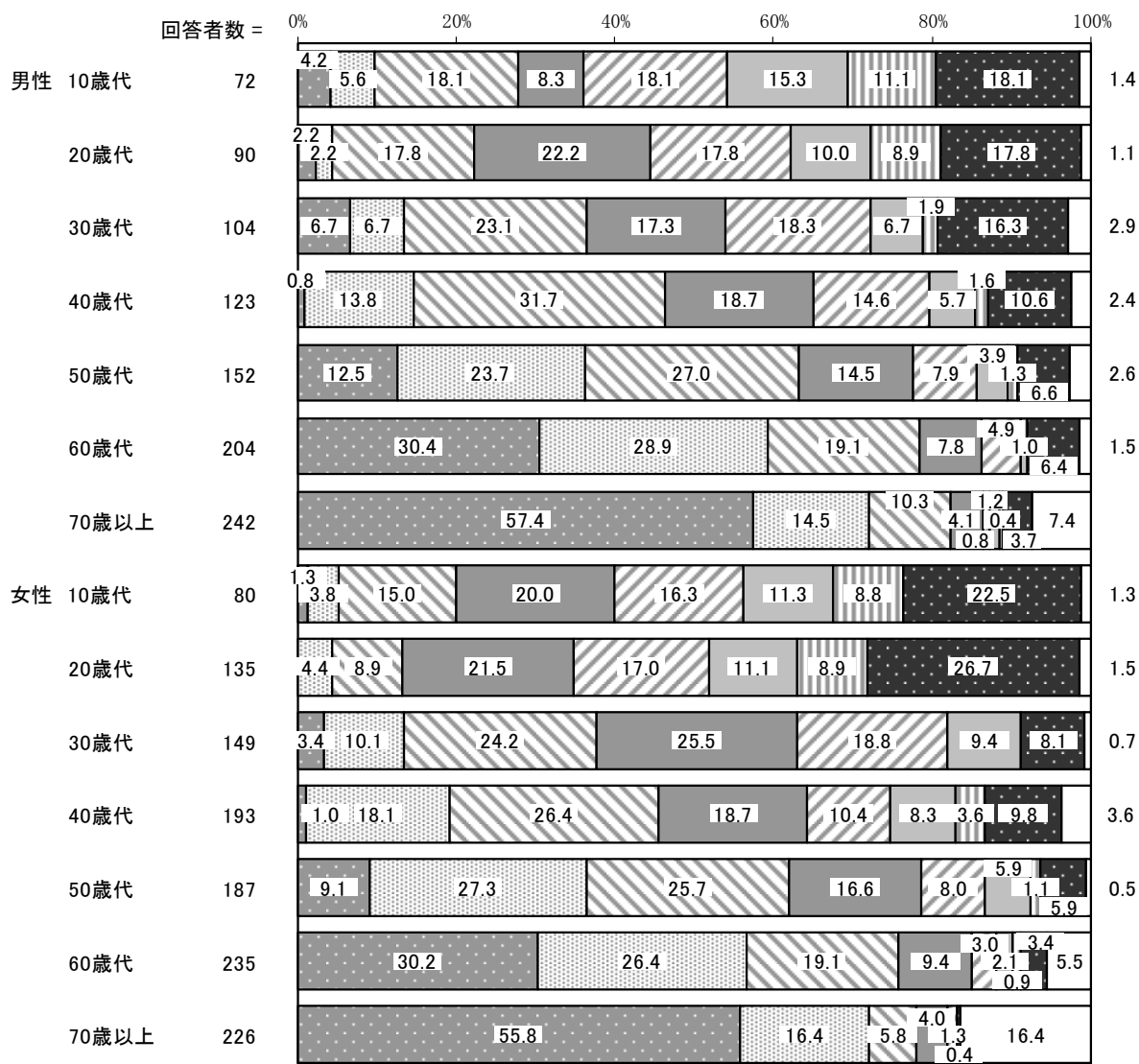
問 19 あなたはこの1か月、仕事や学校（塾）等の勉強目的以外で1日平均どのくらいの時間インターネットサービスを利用しましたか。（1つに○）

「まったくしなかった」の割合が20.8%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」の割合が18.8%、「1時間未満」の割合が16.8%となっています。



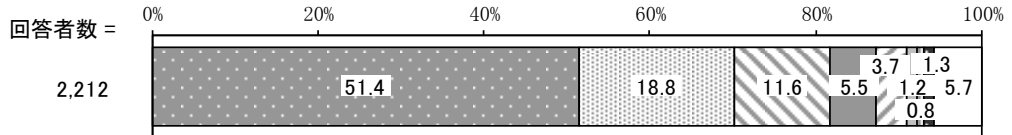
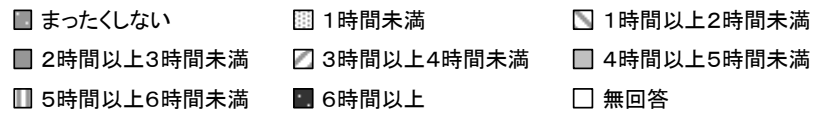
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男女とも年齢が高くなるにつれ「まったくしなかった」の割合が、年齢が低くなるにつれ「3時間以上4時間未満」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男女とも10歳代、20歳代で「6時間以上」の割合が高くなっています。



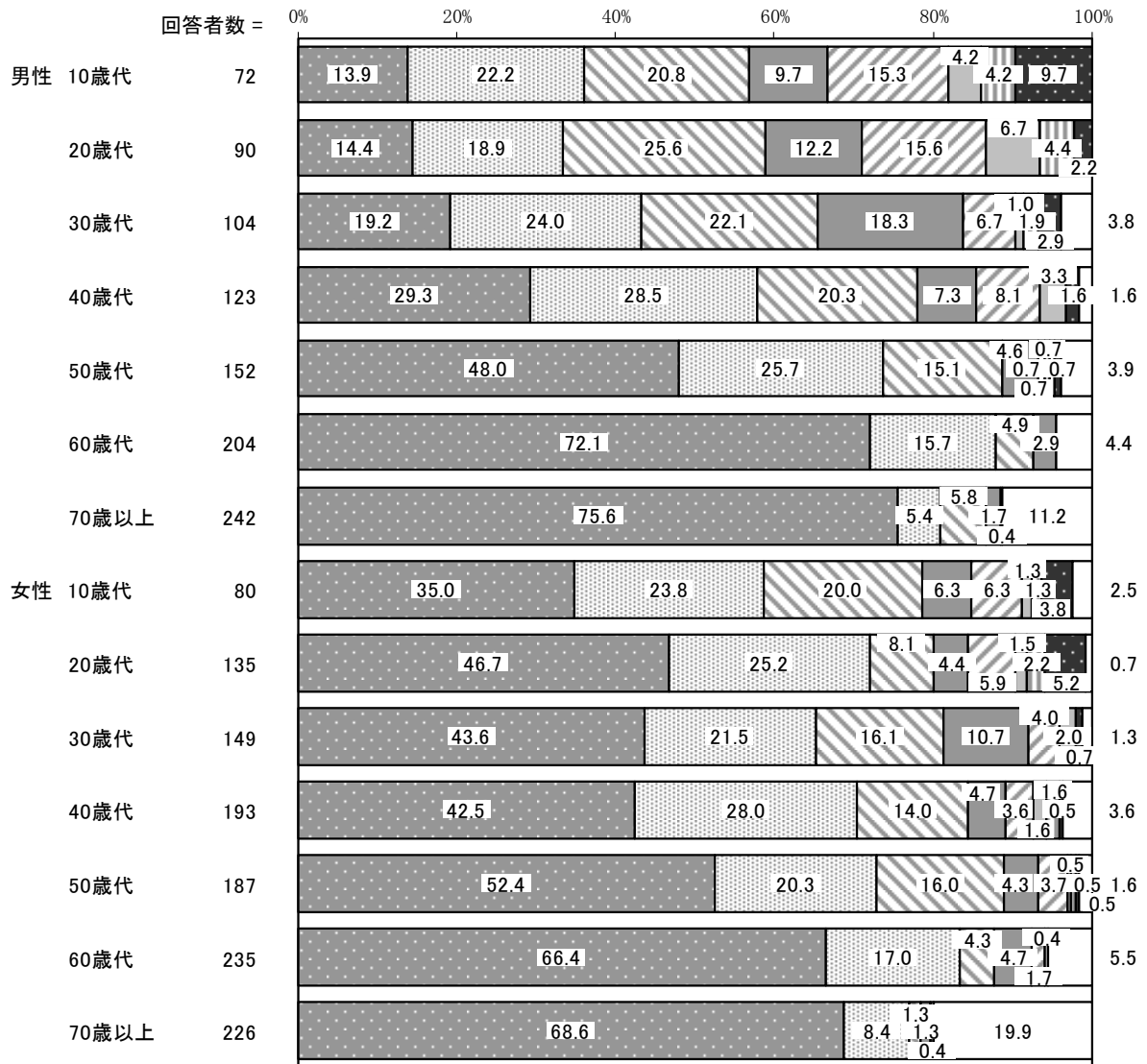
問 20 あなたは平日、1日平均どれくらいの時間ゲームをしますか。(1つに○)

「まったくしない」の割合が51.4%と最も高く、次いで「1時間未満」の割合が18.8%、「1時間以上2時間未満」の割合が11.6%、「1時間以上2時間未満」の割合が11.6%となっています。



【性・年齢別】

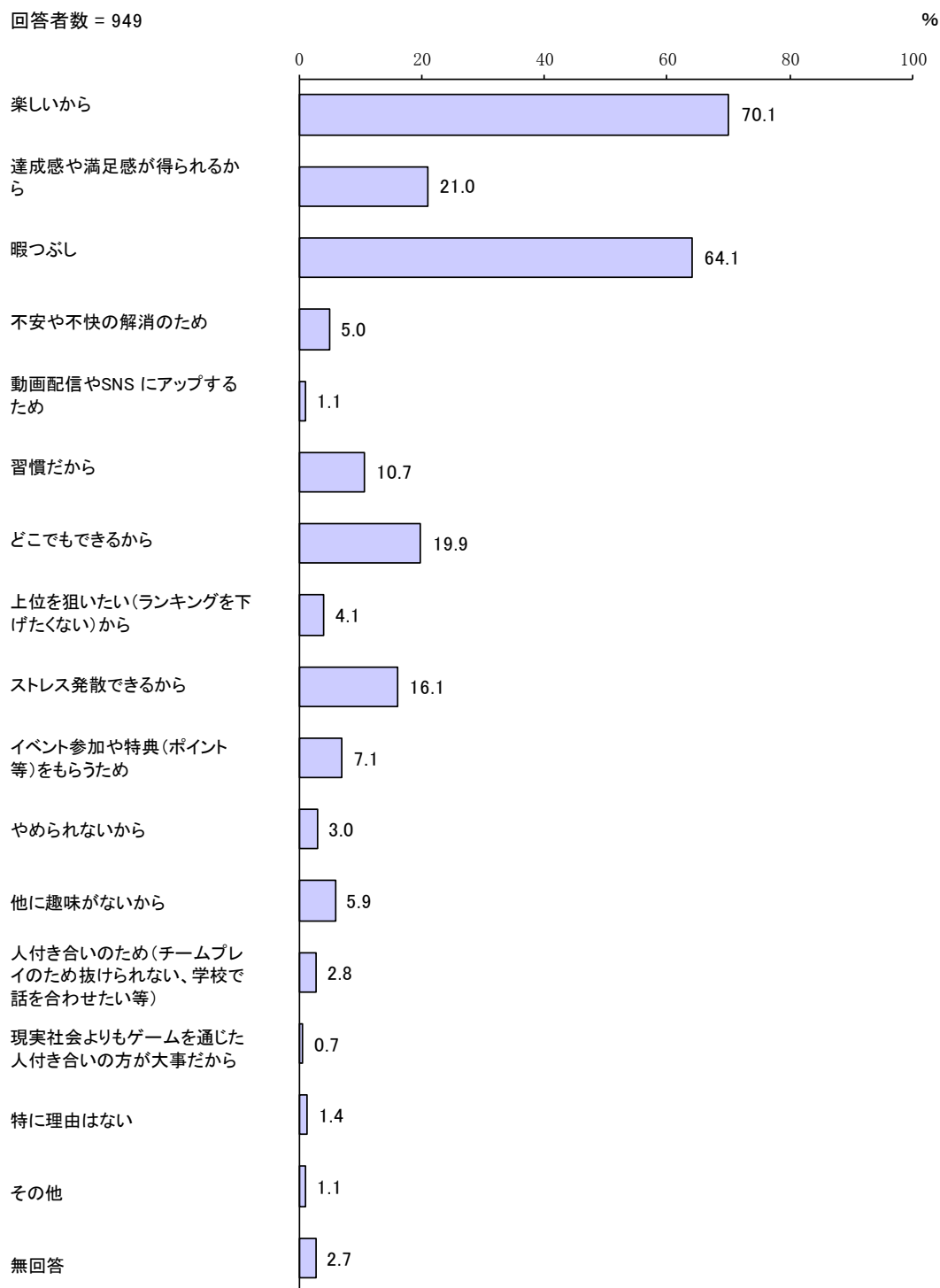
性・年齢別でみると、男女とも年齢が高くなるにつれ「まったくしない」の割合が高くなる傾向がみられます、また、他に比べ、男性の10歳代、20歳代で「3時間以上4時間未満」から「6時間以上」をあわせた“3時間以上”の割合が高く、約3割となっています。



問 20 でゲームをやっているという方にお聞きします

(1) あなたがゲームをする理由についてあてはまるものをあげてください。
(〇はいくつでも)

「楽しいから」の割合が 70.1%と最も高く、次いで「暇つぶし」の割合が 64.1%、「達成感や満足感が得られるから」の割合が 21.0%となっています。



【性・年齢別】

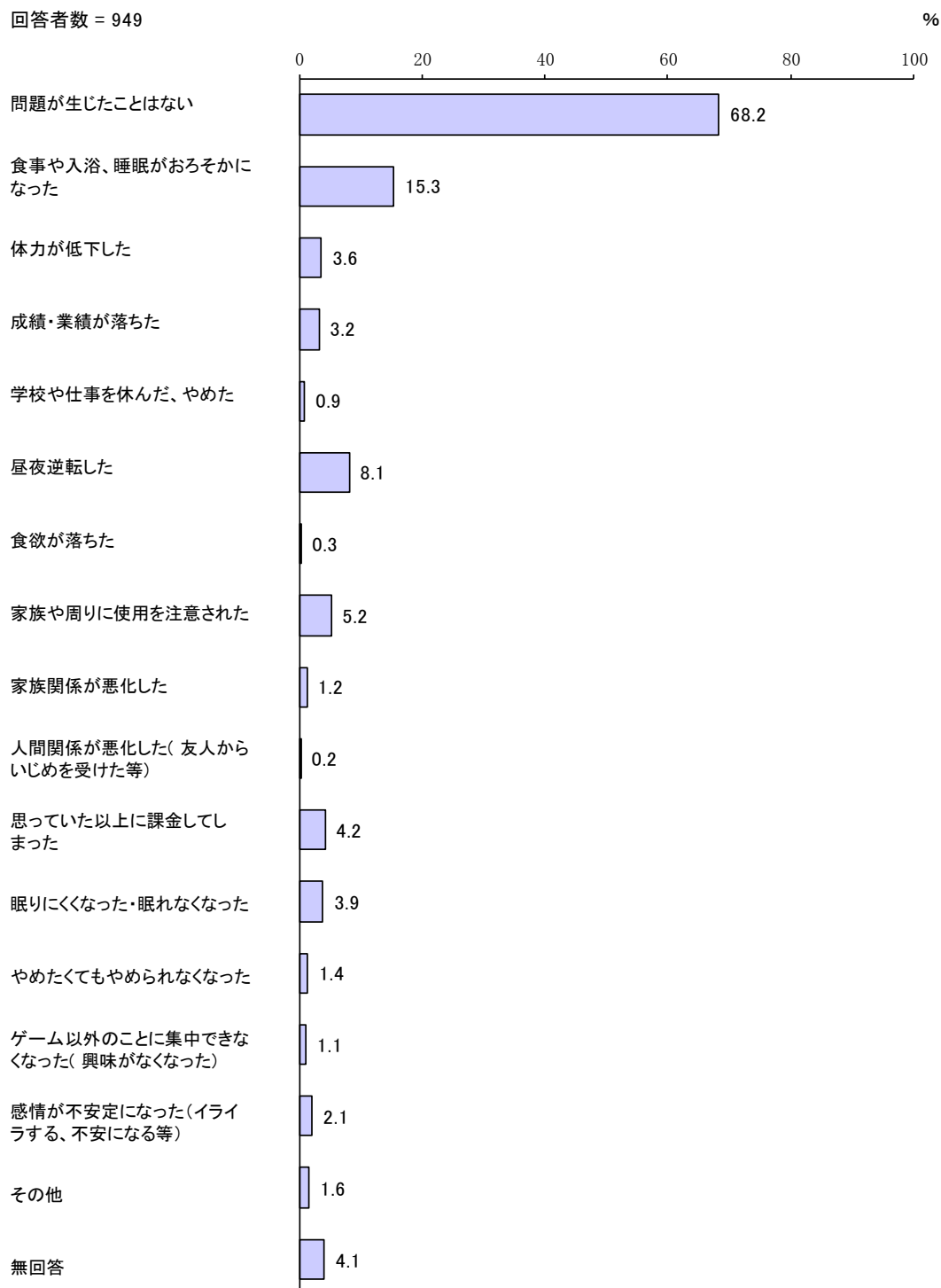
性・年齢別でみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「楽しいから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の30歳代で「どこでもできるから」「ストレス発散できるから」「イベント参加や特典（ポイント等）をもらうため」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	楽しいから	達成感や満足感が得られるから	暇つぶし	不安や不快の解消のため	動画配信やSNSにアップするため	習慣だから	どこでもできるから	上位を狙いたい（ランキングを下げたくない）から	ストレス発散できるから	イベント参加や特典（ポイント等）をもらうため	やめられないから	他に趣味がないから	人付き合いのため	現実社会よりもゲームを通じた人付き合いの方が大事だから	特に理由はない	その他	無回答
男性 10歳代	62	88.7	33.9	51.6	14.5	3.2	16.1	19.4	4.8	24.2	8.1	6.5	11.3	9.7	1.6	1.6	1.6	1.6
20歳代	77	90.9	28.6	49.4	7.8	2.6	13.0	19.5	5.2	18.2	6.5	—	9.1	9.1	3.9	—	—	1.3
30歳代	80	83.8	30.0	68.8	6.3	1.3	16.3	32.5	8.8	27.5	20.0	7.5	8.8	3.8	2.5	1.3	1.3	—
40歳代	85	65.9	23.5	69.4	4.7	—	14.1	24.7	1.2	12.9	5.9	3.5	7.1	—	—	1.2	—	1.2
50歳代	73	65.8	11.0	65.8	—	—	6.8	15.1	6.8	13.7	2.7	1.4	2.7	—	—	—	—	2.7
60歳代	48	43.8	14.6	77.1	—	—	2.1	14.6	6.3	12.5	2.1	2.1	2.1	2.1	—	2.1	2.1	2.1
70歳以上	32	53.1	12.5	62.5	—	—	6.3	12.5	3.1	12.5	—	—	6.3	6.3	—	6.3	3.1	3.1
女性 10歳代	50	84.0	22.0	76.0	12.0	—	14.0	12.0	6.0	22.0	10.0	6.0	6.0	4.0	2.0	—	—	—
20歳代	71	83.1	32.4	67.6	9.9	4.2	21.1	23.9	2.8	23.9	14.1	4.2	7.0	5.6	—	—	—	2.8
30歳代	82	70.7	18.3	58.5	3.7	1.2	14.6	28.0	4.9	15.9	11.0	6.1	3.7	—	—	1.2	—	2.4
40歳代	104	68.3	16.3	71.2	4.8	—	8.7	19.2	3.8	11.5	6.7	—	5.8	—	—	—	1.0	3.8
50歳代	86	64.0	20.9	54.7	1.2	—	3.5	16.3	2.3	12.8	2.3	1.2	5.8	1.2	—	1.2	—	5.8
60歳代	66	48.5	13.6	68.2	—	1.5	4.5	16.7	—	7.6	—	1.5	1.5	1.5	—	3.0	3.0	3.0
70歳以上	26	26.9	—	53.8	3.8	—	—	3.8	—	7.7	—	—	—	—	—	11.5	7.7	15.4

(2) あなたは今までゲームをすることによって何らかの問題が生じたことがありますか。(〇はいくつでも)

「問題が生じたことはない」の割合が68.2%と最も高く、次いで「食事や入浴、睡眠がおろそかになった」の割合が15.3%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「問題が生じたことはない」の割合が高く、「家族や周りに使用を注意された」の割合が低くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の10歳代で「食事や入浴、睡眠がおろそかになった」「成績・業績が落ちた」の割合が、男性の10歳代から30歳代で「家族や周りに使用を注意された」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	問題が生じたことはない	食事や入浴、睡眠がおろそかになった	体力が低下した	成績・業績が落ちた	学校や仕事を休んだ、やめた	昼夜逆転した	食欲が落ちた	家族や周りに使用を注意された	家族関係が悪化した	人間関係が悪化した	思っていた以上に課金してしまった	眠りにくくなった・眠れなくなった	やめたくてもやめられなくなった	ゲーム以外のことに集中できなくなった(興味がなくなった)	感情が不安定になった	その他	無回答
男性 10歳代	62	41.9	25.8	3.2	24.2	1.6	12.9	—	14.5	3.2	—	4.8	6.5	—	3.2	6.5	—	8.1
20歳代	77	59.7	19.5	5.2	6.5	—	20.8	—	10.4	1.3	—	10.4	9.1	2.6	3.9	3.9	—	—
30歳代	80	57.5	22.5	2.5	5.0	6.3	15.0	—	12.5	2.5	—	11.3	3.8	1.3	—	5.0	—	5.0
40歳代	85	64.7	18.8	5.9	—	—	7.1	—	3.5	2.4	1.2	5.9	1.2	4.7	1.2	2.4	2.4	1.2
50歳代	73	84.9	5.5	—	—	—	2.7	—	2.7	—	—	4.1	1.4	1.4	—	—	1.4	2.7
60歳代	48	87.5	4.2	2.1	—	—	—	—	2.1	—	—	—	2.1	—	—	—	2.1	2.1
70歳以上	32	90.6	3.1	—	—	—	3.1	—	3.1	—	—	—	—	—	—	—	3.1	3.1
女性 10歳代	50	64.0	24.0	8.0	6.0	—	14.0	4.0	8.0	4.0	—	2.0	8.0	6.0	—	2.0	—	2.0
20歳代	71	64.8	18.3	4.2	2.8	1.4	14.1	—	4.2	1.4	—	1.4	1.4	—	1.4	1.4	1.4	2.8
30歳代	82	61.0	23.2	6.1	—	1.2	8.5	—	3.7	1.2	—	6.1	7.3	1.2	3.7	1.2	2.4	3.7
40歳代	104	72.1	11.5	1.9	—	—	2.9	—	1.0	—	—	1.9	6.7	—	—	2.9	1.0	5.8
50歳代	86	74.4	16.3	3.5	—	—	2.3	—	1.2	—	1.2	1.2	1.2	1.2	—	—	1.2	4.7
60歳代	66	81.8	3.0	4.5	—	—	—	—	3.0	—	—	1.5	1.5	—	—	1.5	4.5	1.5
70歳以上	26	69.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8	26.9

【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、学生で「食事や入浴、睡眠がおろそかになった」「成績・業績が落ちた」の割合が、無職で「昼夜逆転した」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	問題が生じたことはない	食事や入浴、睡眠がおろそかになった	体力が低下した	成績・業績が落ちた	学校や仕事を休んだ、やめた	昼夜逆転した	食欲が落ちた	家族や周りに使用を注意された	家族関係が悪化した	人間関係が悪化した	思っていた以上に課金してしまった	眠れなくなった・眠りにくくなった	やめたくてもやめられなくなった	ゲーム以外のことに集中できなくなった(興味がなくなった)	感情が不安定になった	その他	無回答
勤めている(常勤)	408	68.4	15.7	3.2	1.5	1.2	7.4	0.2	5.9	1.0	—	4.9	3.7	1.7	0.2	1.5	1.2	3.4
勤めている(常勤以外)	127	69.3	16.5	2.4	—	0.8	5.5	—	3.9	0.8	—	4.7	2.4	—	3.1	1.6	1.6	7.1
自営業	45	93.3	2.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2	2.2
自由業	21	61.9	9.5	4.8	4.8	—	9.5	—	4.8	—	—	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	—
専業主婦・主夫	97	75.3	7.2	3.1	—	1.0	2.1	—	—	—	1.0	2.1	3.1	—	—	1.0	3.1	7.2
求職・就職活動中	8	75.0	12.5	25.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無職	77	72.7	15.6	5.2	1.3	—	15.6	—	5.2	1.3	—	2.6	3.9	—	—	2.6	1.3	2.6
学生	142	53.5	21.8	4.2	15.5	0.7	14.8	1.4	9.9	3.5	—	4.2	7.0	2.8	2.1	3.5	0.7	4.2
その他	17	58.8	23.5	11.8	—	5.9	11.8	—	5.9	—	5.9	11.8	—	5.9	—	11.8	—	—

【平日ゲームをする平均時間別】

平日ゲームをする平均時間別でみると、6時間以上で「食事や入浴、睡眠がおろそかになった」「体力が低下した」「昼夜逆転した」「家族や周りに使用を注意された」「思っていた以上に課金してしまった」「眠りにくくなった・眠れなくなった」「ゲーム以外のことに集中できなくなった(興味がなくなった)」「感情が不安定になった(イライラする、不安になる等)」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	問題が生じたことはない	食事や入浴、睡眠がおろそかになった	体力が低下した	成績・業績が落ちた	学校や仕事を休んだ、やめた	昼夜逆転した	食欲が落ちた	家族や周りに使用を注意された	家族関係が悪化した	人間関係が悪化した	思っていた以上に課金してしまった	眠れなくなった・眠りにくくなった	やめたくてもやめられなくなった	ゲーム以外のことに集中できなくなった(興味がなくなった)	感情が不安定になった	その他	無回答
1時間未満	416	78.4	6.5	1.4	1.2	0.2	3.6	0.2	2.2	0.2	—	1.0	1.4	0.5	0.2	0.5	2.2	5.8
1時間以上2時間未満	257	70.0	15.2	2.7	3.1	0.8	7.4	0.4	4.7	0.8	—	2.3	4.7	0.8	—	1.9	0.8	3.9
2時間以上3時間未満	121	58.7	23.1	3.3	3.3	0.8	11.6	—	9.1	1.7	0.8	5.0	5.0	4.1	1.7	2.5	3.3	0.8
3時間以上4時間未満	82	47.6	30.5	9.8	11.0	4.9	19.5	1.2	8.5	4.9	—	15.9	4.9	2.4	3.7	3.7	—	2.4
4時間以上5時間未満	26	53.8	30.8	11.5	3.8	—	15.4	—	3.8	—	—	15.4	—	—	—	—	—	3.8
5時間以上6時間未満	18	61.1	22.2	5.6	5.6	—	11.1	—	11.1	—	—	5.6	11.1	—	5.6	—	—	—
6時間以上	29	20.7	48.3	17.2	6.9	3.4	24.1	—	24.1	6.9	3.4	20.7	24.1	6.9	10.3	24.1	—	3.4

【ゲームをする理由別】

ゲームをする理由別でみると、他に比べ、特に理由はないで「問題が生じたことはない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、やめられないからで「食事や入浴、睡眠がおろそかになった」「体力が低下した」「学校や仕事を休んだ、やめた」「眠りにくくなった・眠れなくなった」「やめたくてもやめられなくなった」の割合が、人付き合いのため（チームプレイのため抜けない、学校で話を合わせたい等）で「成績・業績が落ちた」「家族や周りに使用を注意された」「家族関係が悪化した」の割合が、動画配信や SNS にアップするためで「昼夜逆転した」の割合が、イベント参加や特典（ポイント等）をもらうためで「思っていた以上に課金してしまった」の割合が、不安や不快の解消のためで「感情が不安定になった（イライラする、不安になる等）」の割合が高くなっています。

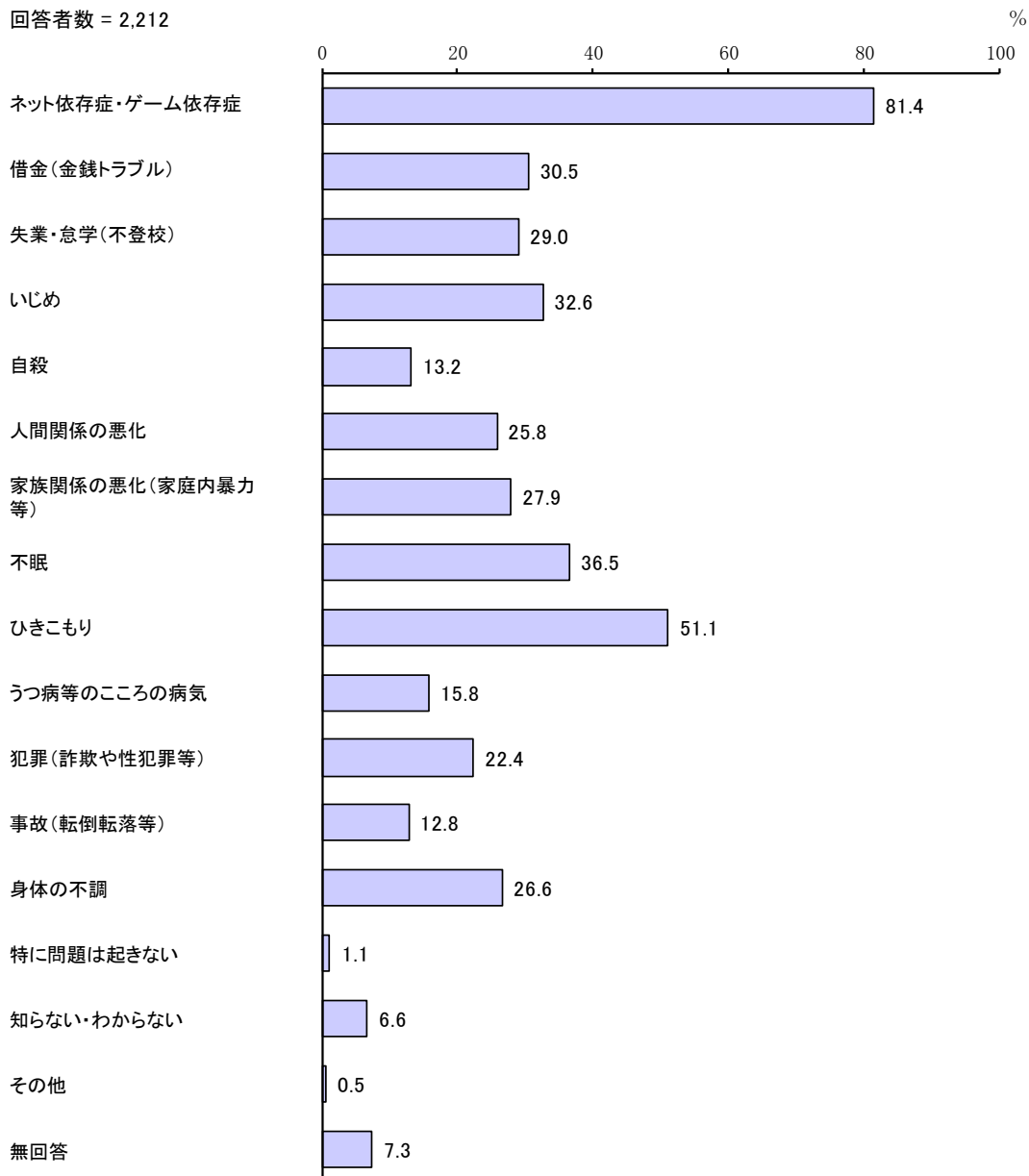
単位：%

区分	回答者数 (件)	問題が生じたことはない	食事や入浴、睡眠がおろそかになった	体力が低下した	成績・業績が落ちた	学校や仕事を休んだ、やめた	昼夜逆転した	食欲が落ちた	家族や周りに使用を注意された	家族関係が悪化した	人間関係が悪化した(友人からいじめを受けた等)	思っていた以上に課金してしまった	眠りにくくなった・眠れなくなった	やめたくてもやめられなくなった	ゲーム以外のことに集中できなくなった(興味がなくなった)	感情が不安定になった(イライラする、不安になる等)	その他	無回答
楽しいから	665	65.0	18.5	4.4	4.2	1.2	9.8	0.5	6.5	1.5	0.3	5.1	4.4	1.5	1.5	2.6	1.7	1.8
達成感や満足感が得られるから	199	54.8	25.1	7.0	7.5	2.0	16.1	—	12.1	3.0	0.5	8.0	6.5	2.0	3.0	3.5	1.5	1.5
暇つぶし	608	71.1	16.0	3.6	3.3	1.3	8.1	0.5	5.6	1.2	0.2	4.8	3.6	0.8	0.8	2.0	1.5	1.8
不安や不快の解消のため	47	38.3	42.6	14.9	10.6	2.1	25.5	2.1	21.3	4.3	—	14.9	12.8	4.3	8.5	17.0	—	—
動画配信や SNS にアップするため	10	50.0	20.0	20.0	10.0	—	40.0	—	20.0	10.0	—	10.0	—	—	—	—	—	—
習慣だから	102	52.9	33.3	7.8	9.8	4.9	17.6	1.0	13.7	3.9	—	9.8	9.8	4.9	3.9	4.9	—	1.0
どこでもできるから	189	57.1	28.0	6.3	4.8	2.1	11.1	0.5	11.1	1.1	—	11.1	7.4	2.1	2.6	2.1	1.6	1.1
上位を狙いたい	39	46.2	41.0	10.3	12.8	7.7	23.1	—	17.9	7.7	—	15.4	5.1	2.6	5.1	2.6	2.6	—
ストレス発散できるから	153	51.6	27.5	9.2	7.2	2.0	17.6	0.7	7.8	2.6	0.7	8.5	7.2	2.6	2.0	5.9	1.3	2.0
イベント参加や特典(ポイント等)をもらうため	67	49.3	31.3	9.0	9.0	6.0	25.4	—	13.4	1.5	—	19.4	10.4	3.0	3.0	6.0	—	1.5
やめられないから	28	42.9	50.0	25.0	21.4	10.7	25.0	3.6	17.9	7.1	—	10.7	14.3	10.7	7.1	3.6	—	—
他に趣味がないから	56	39.3	42.9	10.7	12.5	5.4	25.0	—	17.9	3.6	—	12.5	7.1	3.6	5.4	3.6	—	1.8
人付き合いのため	27	40.7	22.2	7.4	22.2	3.7	25.9	3.7	22.2	11.1	3.7	11.1	3.7	7.4	3.7	3.7	—	3.7
現実社会よりもゲームを通じた人付き合いの方が大事だから	7	—	57.1	42.9	14.3	—	57.1	14.3	42.9	28.6	—	28.6	14.3	—	14.3	14.3	—	—
特に理由はない	13	76.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.7	—	—	7.7	—	15.4
その他	10	60.0	20.0	—	10.0	10.0	20.0	10.0	10.0	—	—	10.0	10.0	—	—	—	20.0	—

問 21 ゲームやインターネットをすることによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

「ネット依存症・ゲーム依存症」の割合が81.4%と最も高く、次いで「ひきこもり」の割合が51.1%、「不眠」の割合が36.5%となっています。

回答者数 = 2,212

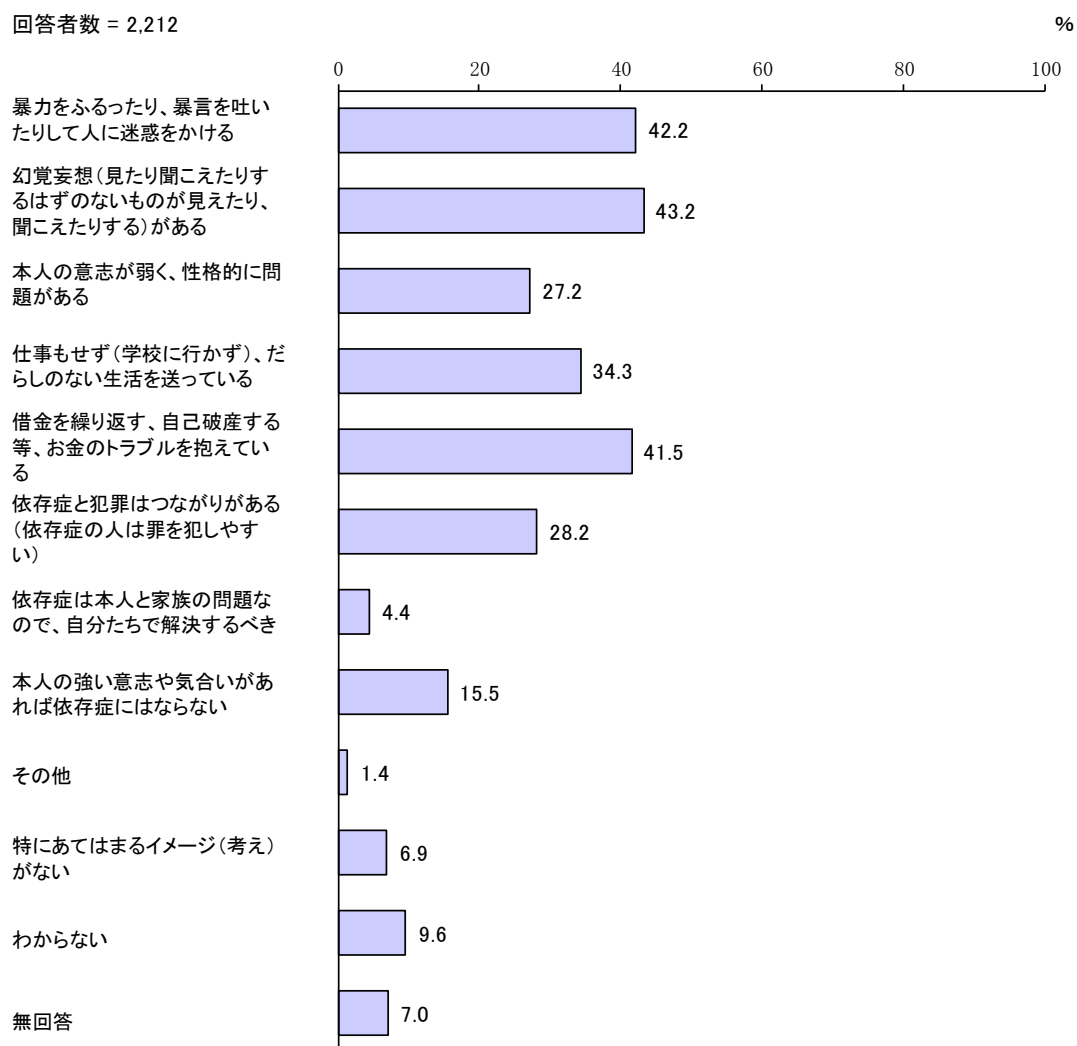


6 「依存症」について

問 22 「依存症」は、社会的に偏見や誤解があるといわれています。下記のような「依存症」についての記載で、あなたの持っているイメージ（考え）としてあてはまるものをあげてください。（〇はいくつでも）

「幻覚妄想（見たり聞こえたりするはずのないものが見えたり、聞こえたりする）がある」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「暴力をふるったり、暴言を吐いたりして人に迷惑をかける」の割合が 42.2%、「借金を繰り返す、自己破産する等、お金のトラブルを抱えている」の割合が 41.5%となっています。

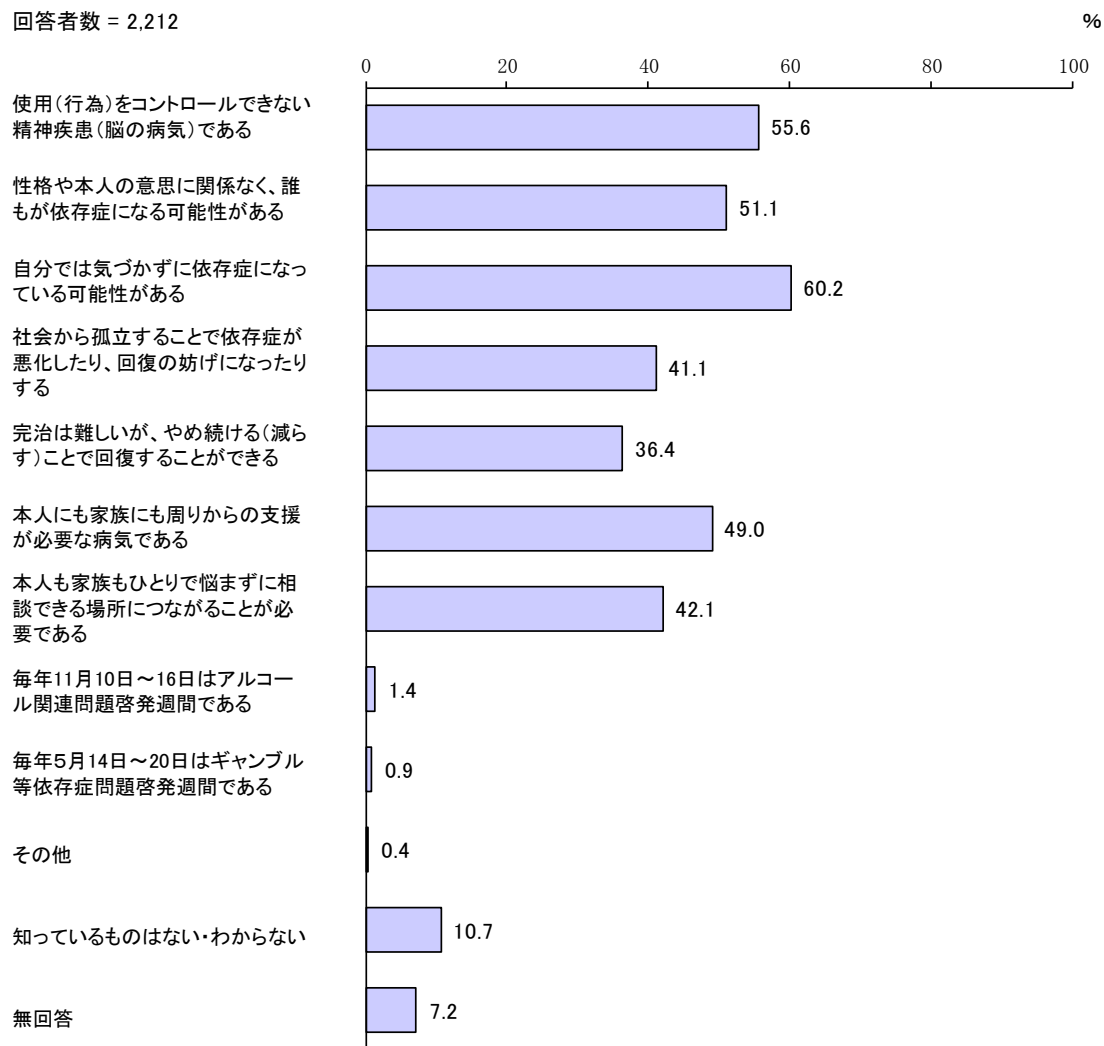
回答者数 = 2,212



問 23 下記の「依存症」に関することについてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

「自分では気づかずに依存症になっている可能性がある」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「使用(行為)をコントロールできない精神疾患(脳の病気)である」の割合が 55.6%、「性格や本人の意思に関係なく、誰もが依存症になる可能性がある」の割合が 51.1%となっています。

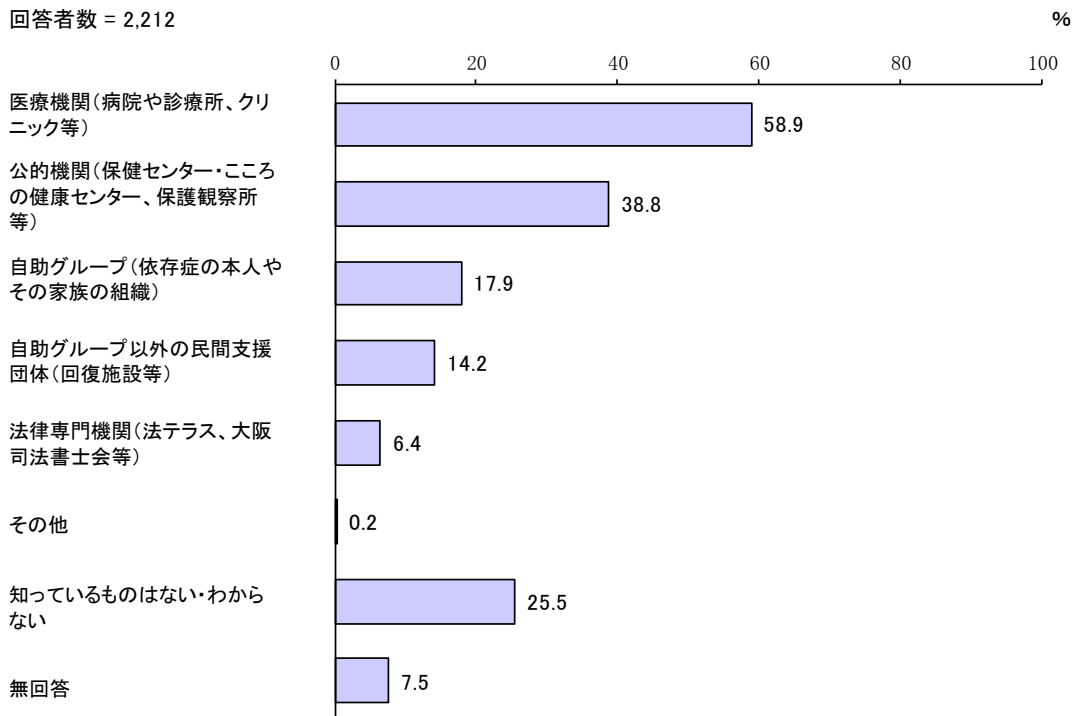
回答者数 = 2,212



問 24 「依存症」について、本人や家族が相談できる場所（相談機関）として知っているものをあげてください。（〇はいくつでも）

「医療機関（病院や診療所、クリニック等）」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「公的機関（保健センター・こころの健康センター、保護観察所等）」の割合が 38.8%、「知っているものはない・わからない」の割合が 25.5%となっています。

回答者数 = 2,212



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の40歳代、50歳代で「医療機関（病院や診療所、クリニック等）」「自助グループ（依存症の本人やその家族の組織）」「自助グループ以外の民間支援団体（回復施設等）」の割合が高くなっています。また、男性の10歳代で「知っているものはない・わからない」の割合が高くなっています。

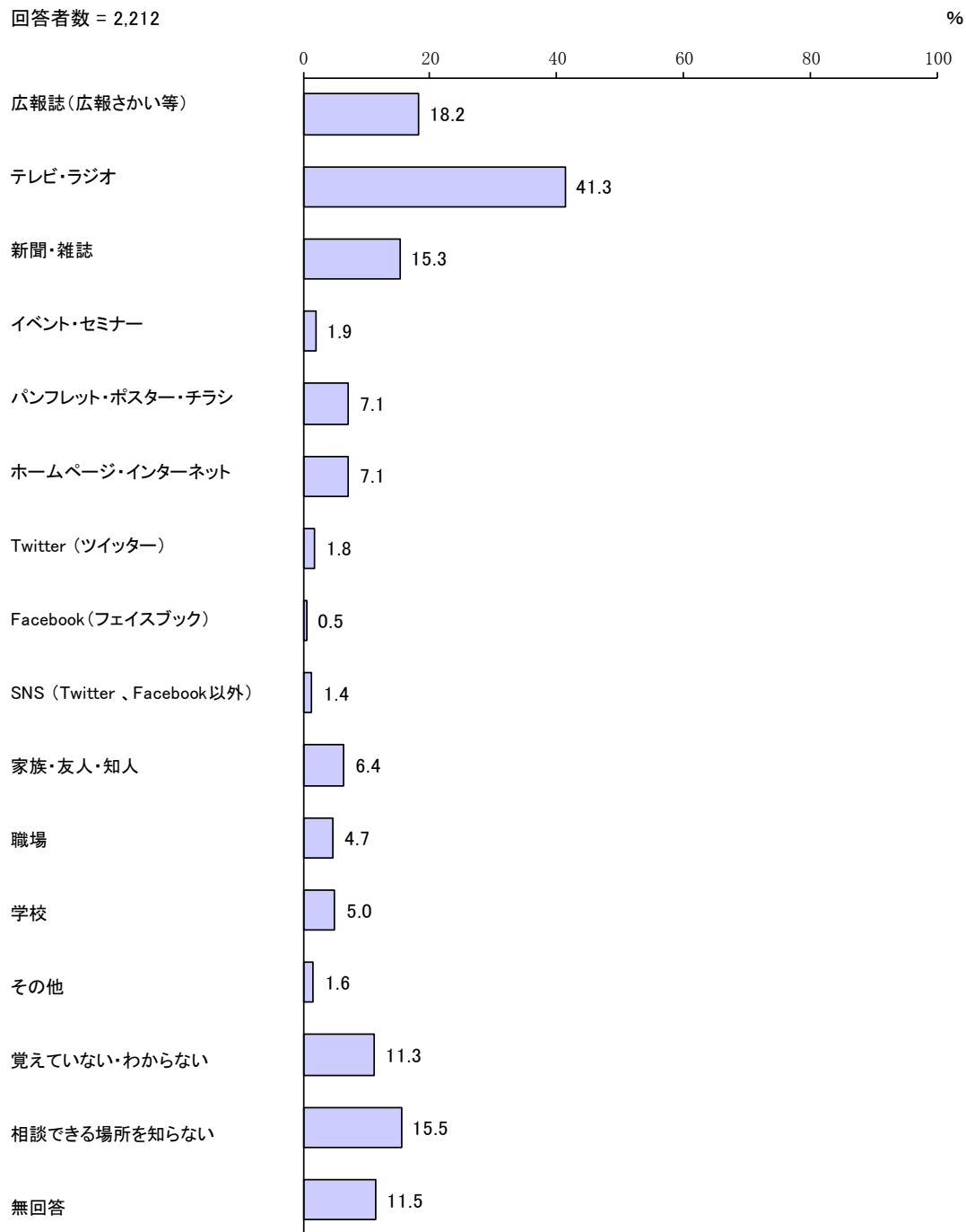
単位：％

区分	回答者数（件）	医療機関（病院や診療所、クリニック等）	公的機関（保健センター・こころの健康センター、保護観察所等）	自助グループ（依存症の本人やその家族の組織）	自助グループ以外の民間支援団体（回復施設等）	法律専門機関（法テラス、大阪司法書士会等）	その他	知っているものはない・わからない	無回答
男性 10歳代	72	56.9	41.7	13.9	9.7	6.9	—	36.1	4.2
20歳代	90	65.6	38.9	11.1	6.7	7.8	—	30.0	1.1
30歳代	104	56.7	34.6	16.3	12.5	6.7	1.0	26.0	8.7
40歳代	123	57.7	32.5	16.3	15.4	8.1	0.8	29.3	4.1
50歳代	152	65.1	37.5	13.8	16.4	5.9	—	25.7	5.3
60歳代	204	61.8	37.7	22.1	11.8	11.3	—	24.5	3.9
70歳以上	242	47.5	35.1	13.2	8.7	3.3	0.4	29.8	13.6
女性 10歳代	80	61.3	43.8	11.3	8.8	10.0	—	27.5	2.5
20歳代	135	64.4	45.9	15.6	11.1	3.7	—	28.1	2.2
30歳代	149	65.1	43.0	14.8	15.4	6.7	—	25.5	4.7
40歳代	193	67.9	39.9	24.9	23.8	7.8	0.5	21.8	3.6
50歳代	187	69.0	48.7	23.5	20.3	8.6	—	18.7	1.6
60歳代	235	61.3	37.4	22.6	16.2	5.1	0.4	20.9	8.9
70歳以上	226	39.4	33.2	19.5	13.3	2.7	—	26.1	22.1

問 25 あなたが「依存症」の相談機関を知ったきっかけについて、あてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「テレビ・ラジオ」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「広報誌（広報さかい等）」の割合が 18.2%、「相談できる場所を知らない」の割合が 15.5%となっています。

回答者数 = 2,212



【性・年齢別】

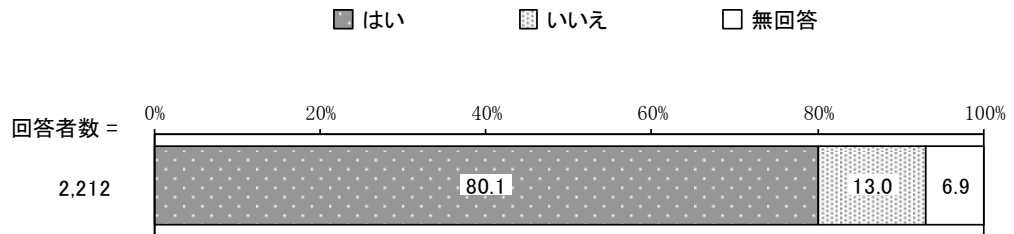
性・年齢別でみると、男性、女性ともに年齢が高くなるにつれ「広報誌（広報さかい等）」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性、女性ともに10歳代で「学校」の割合が、女性の40歳代から60歳代で「テレビ・ラジオ」の割合が、男性の60歳代、70歳以上で「新聞・雑誌」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	広報誌（広報さかい等）	テレビ・ラジオ	新聞・雑誌	イベント・セミナー	パンフレット・ポスター・チラシ	ホームページ・インターネット	Twitter（ツイッター）	Facebook（フェイスブック）	SNS（Twitter、Facebook以外）	家族・友人・知人	職場	学校	その他	覚えていない・わからない	相談できる場所を知らない	無回答
男性 10歳代	72	9.7	31.9	11.1	6.9	5.6	4.2	6.9	1.4	4.2	6.9	1.4	31.9	1.4	9.7	20.8	5.6
20歳代	90	8.9	32.2	8.9	3.3	10.0	11.1	4.4	1.1	5.6	5.6	7.8	15.6	2.2	21.1	16.7	5.6
30歳代	104	5.8	44.2	10.6	—	9.6	9.6	2.9	1.0	1.9	4.8	7.7	8.7	2.9	10.6	21.2	7.7
40歳代	123	13.0	40.7	13.0	1.6	8.1	10.6	0.8	1.6	0.8	4.9	6.5	1.6	—	16.3	18.7	8.1
50歳代	152	16.4	38.8	13.8	0.7	7.2	8.6	—	—	1.3	3.3	7.2	—	3.3	16.4	17.1	6.6
60歳代	204	20.6	45.1	26.5	2.9	7.8	8.3	1.0	0.5	1.0	8.3	6.4	—	2.9	12.3	14.7	7.4
70歳以上	242	26.0	36.8	27.3	1.7	6.2	2.5	—	—	—	5.0	2.9	0.8	1.7	8.3	15.7	19.4
女性 10歳代	80	7.5	25.0	5.0	3.8	7.5	5.0	3.8	—	5.0	7.5	—	38.8	1.3	18.8	15.0	5.0
20歳代	135	5.9	34.1	2.2	0.7	9.6	6.7	8.9	—	4.4	5.2	3.7	15.6	2.2	17.0	18.5	3.7
30歳代	149	16.8	38.9	7.4	0.7	5.4	8.7	1.3	0.7	2.0	6.0	8.7	3.4	0.7	12.8	20.1	4.7
40歳代	193	15.5	52.3	10.9	1.6	7.8	10.4	1.0	1.0	1.0	8.3	6.7	0.5	0.5	11.4	11.9	7.3
50歳代	187	26.2	49.2	16.0	2.1	7.0	11.8	1.1	0.5	—	7.5	3.2	1.1	2.1	10.2	15.5	3.7
60歳代	235	25.1	50.6	17.9	2.1	7.2	5.1	0.4	—	—	8.1	3.8	—	1.3	6.4	11.1	14.5
70歳以上	226	25.2	37.6	18.6	2.2	4.0	0.4	0.4	—	—	5.8	1.3	—	0.4	4.4	11.1	35.0

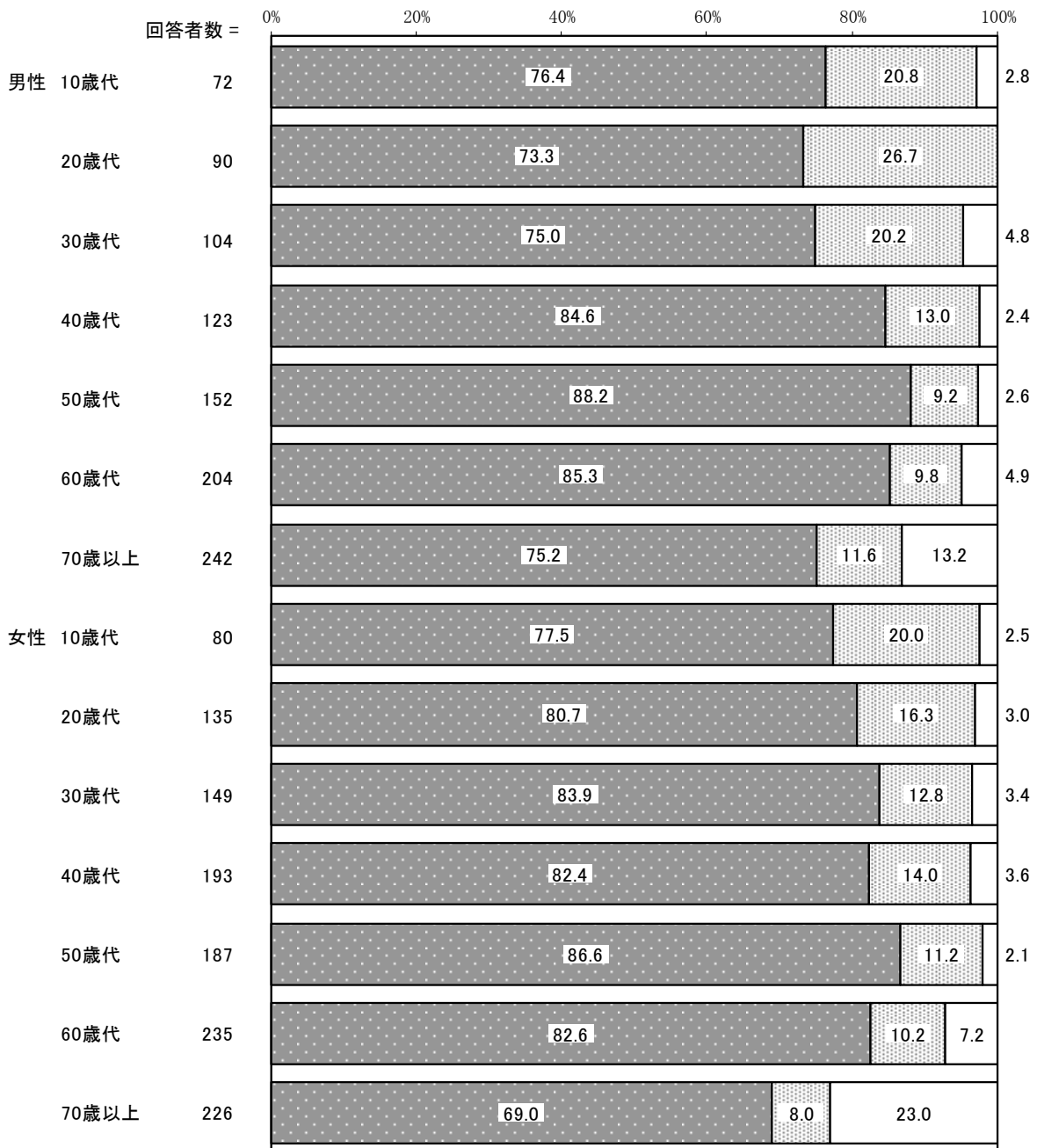
問 26 あなたやあなたの家族が依存症かもしれないと思ったとき、相談機関を知っていたら相談しますか。(どちらかに○)

「はい」の割合が80.1%、「いいえ」の割合が13.0%となっています。



【性・年齢別】

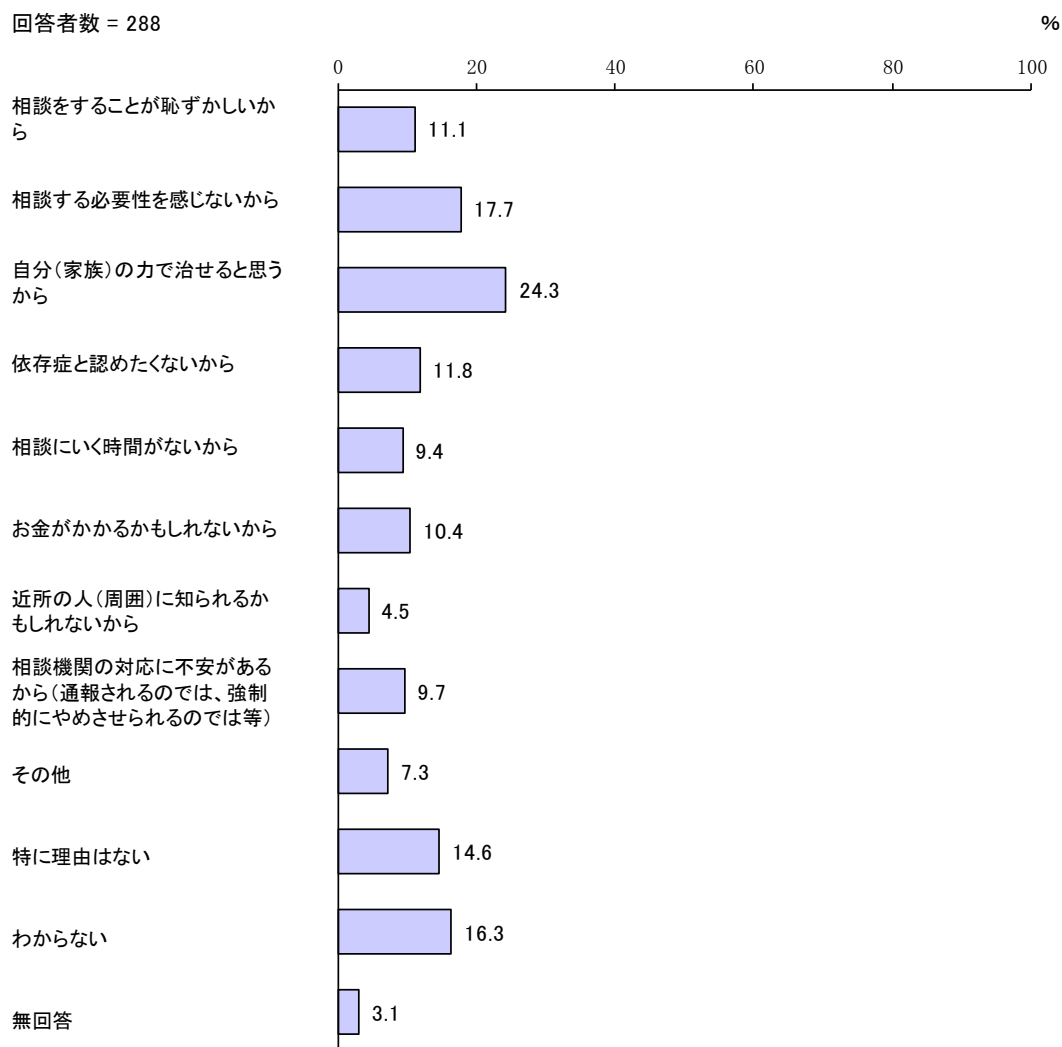
性・年齢別で見ると、他に比べ、男性、女性ともに50歳代で「はい」の割合が高くなっています。また、男性の20歳代で「いいえ」の割合が高くなっています。



問 26 で「いいえ」と答えた方にお聞きします

(1) 相談しない理由にあてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「自分(家族)の力で治せると思うから」の割合が24.3%と最も高く、次いで「相談する必要性を感じないから」の割合が17.7%、「わからない」の割合が16.3%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の10歳代で「相談する必要性を感じないから」の割合が高くなっています。また、男性の20歳代で「相談をすることが恥ずかしいから」の割合が、男性の50歳代で「依存症と認めたくないから」の割合が、女性の50歳代で「相談に行く時間がないから」の割合が高くなっています。

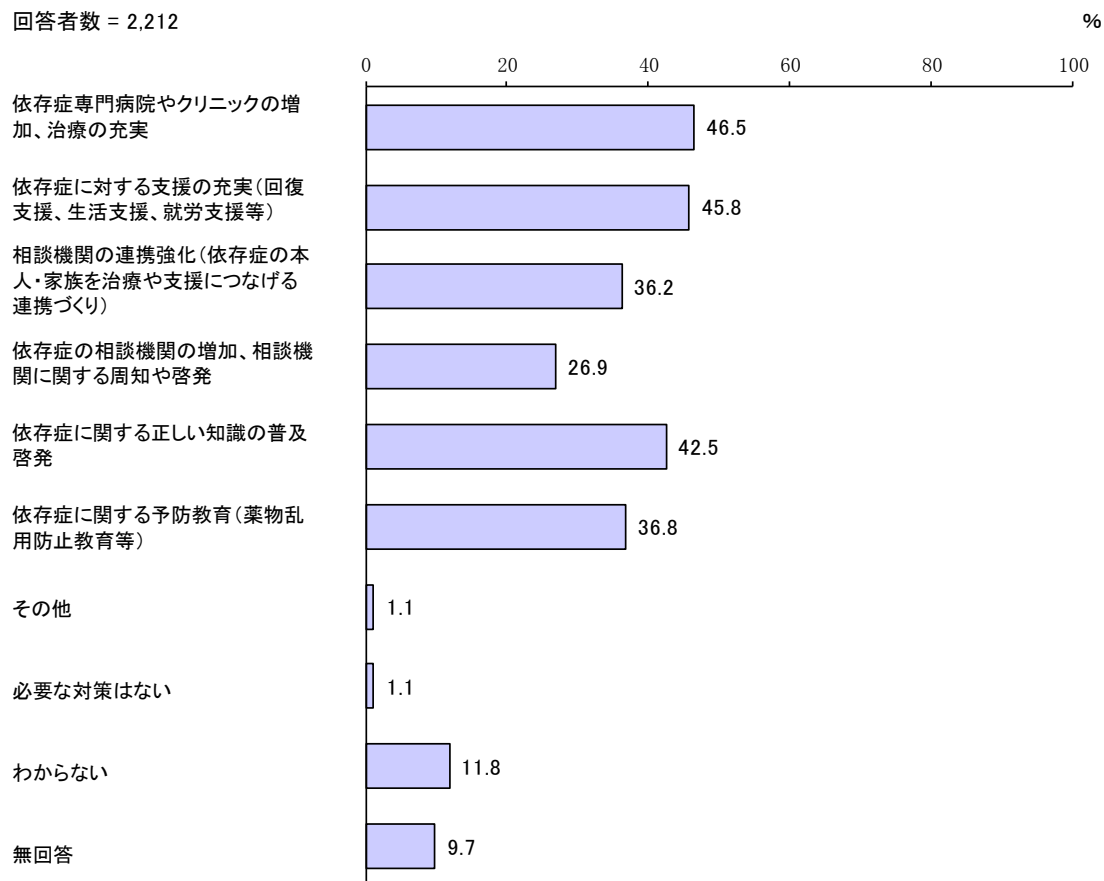
単位：%

区分	回答者数(件)	相談をすることが恥ずかしいから	相談する必要性を感じないから	自分(家族)の力で治せると思うから	依存症と認めたくないから	相談に行く時間がないから	お金がかかるかもしれないから	近所の人(周囲)に知られるかもしれないから	相談機関の対応に不安があるから	その他	特に理由はない	わからない	無回答
男性 10歳代	15	—	53.3	26.7	6.7	20.0	13.3	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	13.3
20歳代	24	25.0	16.7	29.2	16.7	4.2	16.7	4.2	16.7	8.3	12.5	8.3	—
30歳代	21	9.5	23.8	28.6	14.3	—	9.5	—	14.3	14.3	19.0	4.8	—
40歳代	16	—	25.0	50.0	—	18.8	6.3	—	—	—	12.5	18.8	—
50歳代	14	21.4	7.1	21.4	35.7	14.3	7.1	7.1	7.1	—	14.3	7.1	—
60歳代	20	10.0	20.0	30.0	15.0	5.0	5.0	—	10.0	5.0	20.0	15.0	—
70歳以上	28	10.7	14.3	32.1	3.6	—	3.6	3.6	7.1	—	14.3	21.4	—
女性 10歳代	16	18.8	18.8	31.3	6.3	12.5	6.3	6.3	25.0	—	25.0	—	—
20歳代	22	13.6	13.6	9.1	13.6	22.7	13.6	13.6	13.6	4.5	18.2	22.7	4.5
30歳代	19	10.5	21.1	15.8	15.8	15.8	21.1	5.3	—	15.8	—	26.3	5.3
40歳代	27	7.4	7.4	22.2	11.1	3.7	7.4	3.7	3.7	18.5	18.5	14.8	3.7
50歳代	21	14.3	19.0	4.8	4.8	28.6	19.0	4.8	19.0	14.3	9.5	14.3	4.8
60歳代	24	12.5	8.3	33.3	20.8	—	12.5	4.2	8.3	8.3	12.5	20.8	4.2
70歳以上	18	—	16.7	11.1	5.6	—	—	5.6	—	—	22.2	33.3	11.1

問 27 依存症支援に必要な対策についてあなたの考えにあてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

「依存症専門病院やクリニックの増加、治療の充実」の割合が46.5%と最も高く、次いで「依存症に対する支援の充実(回復支援、生活支援、就労支援等)」の割合が45.8%、「依存症に関する正しい知識の普及啓発」の割合が42.5%となっています。

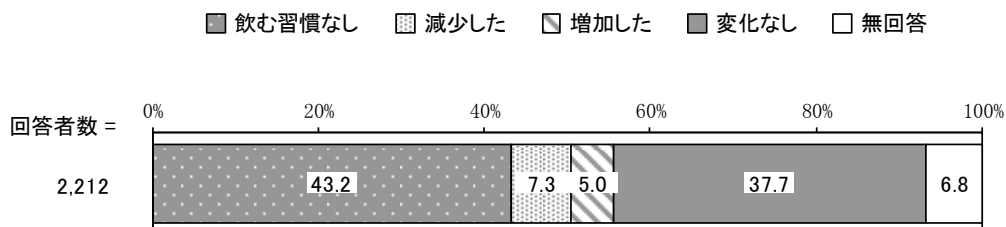
回答者数 = 2,212



問 28 新型コロナウイルス感染症の影響（自粛生活等）によるあなたに起こった変化についてあてはまるものをあげてください。（（1）～（8）それぞれ1つに○）

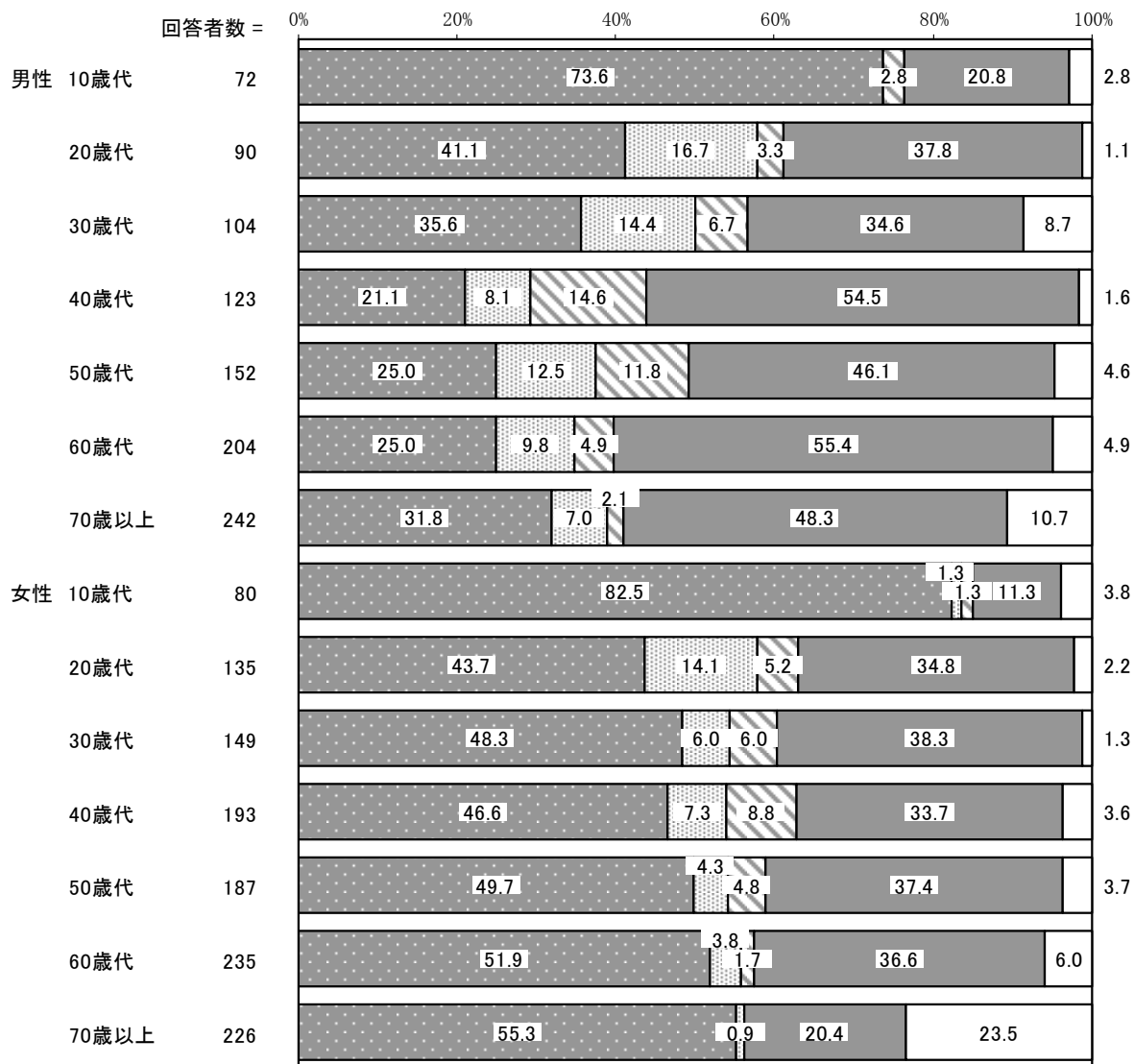
（1）お酒の量について

「飲む習慣なし」の割合が43.2%と最も高く、次いで「変化なし」の割合が37.7%となっています。



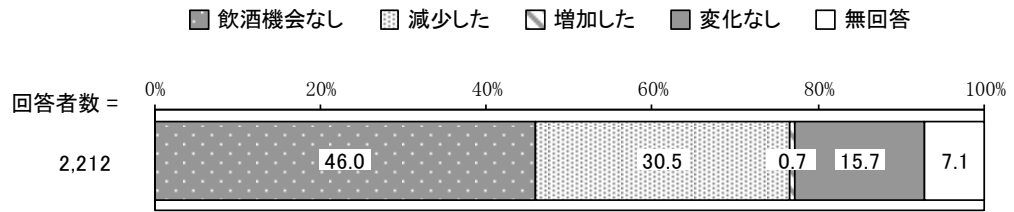
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の20歳代、30歳代、女性の20歳代で「減少した」の割合が高くなっています。また、男性の40歳代で「増加した」の割合が高くなっています。



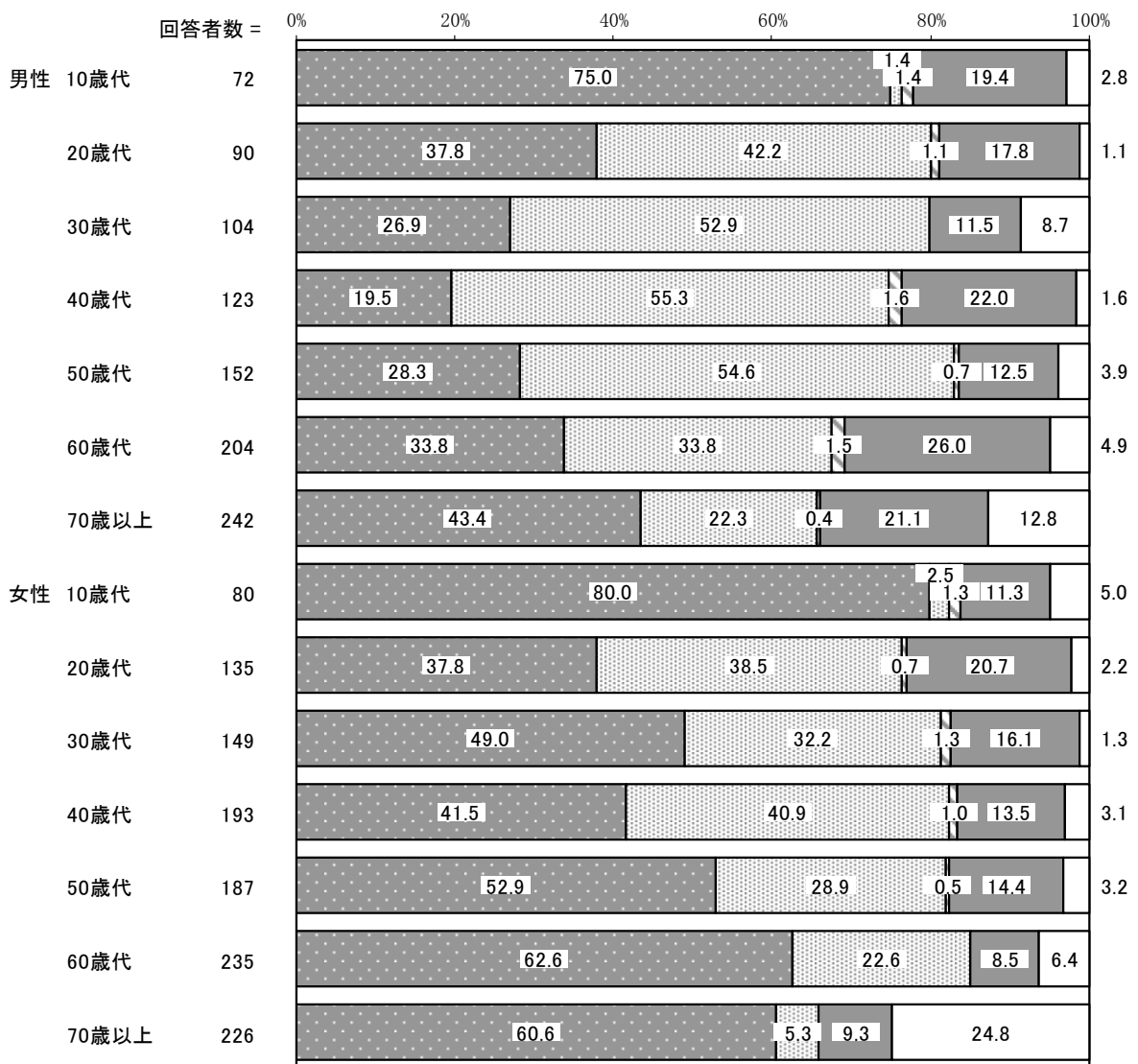
(2) 飲酒する機会（飲み会等）について

「飲酒機会なし」の割合が46.0%と最も高く、次いで「減少した」の割合が30.5%、「変化なし」の割合が15.7%となっています。



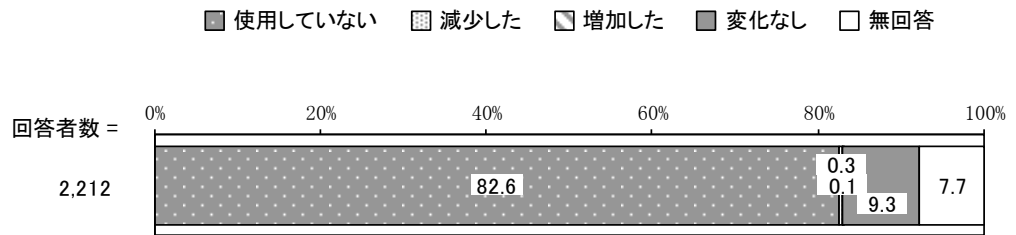
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の30歳代から50歳代で「減少した」の割合が高くなっています。また、男性の60歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



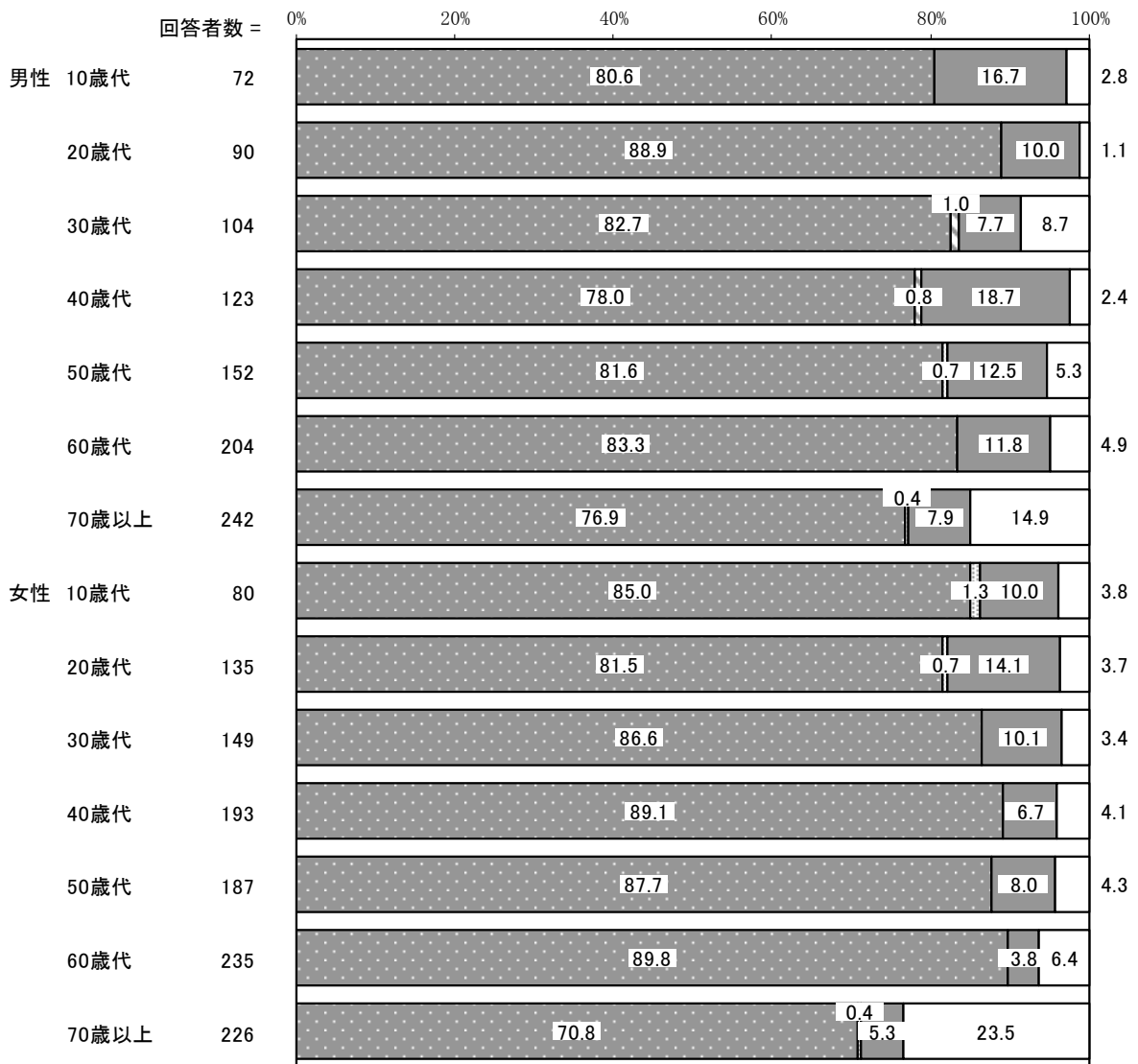
(3) (違法) 薬物の使用について

「使用していない」の割合が82.6%と最も高くなっています。



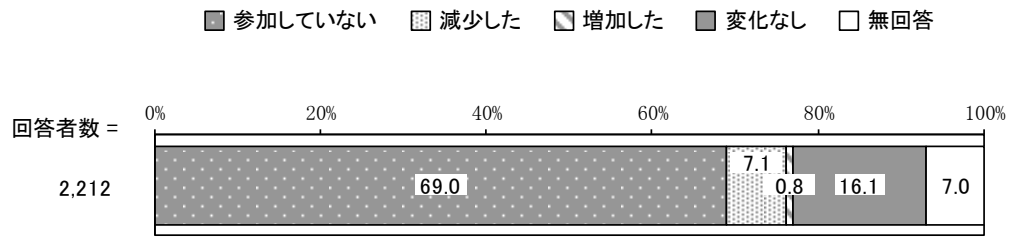
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の40歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



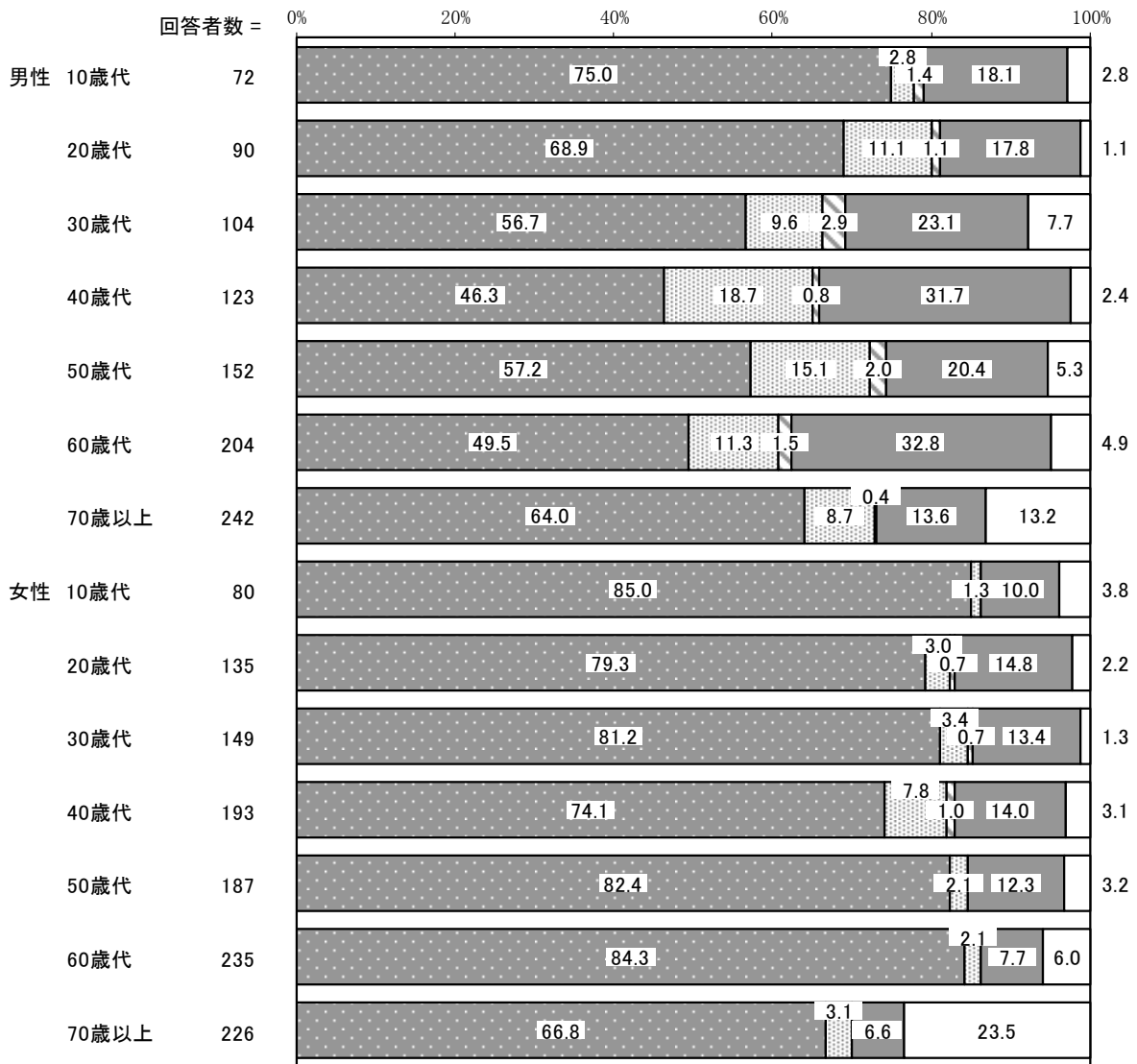
(4) ギャンブル等への参加頻度について

「参加していない」の割合が69.0%と最も高く、次いで「変化なし」の割合が16.1%となっています。



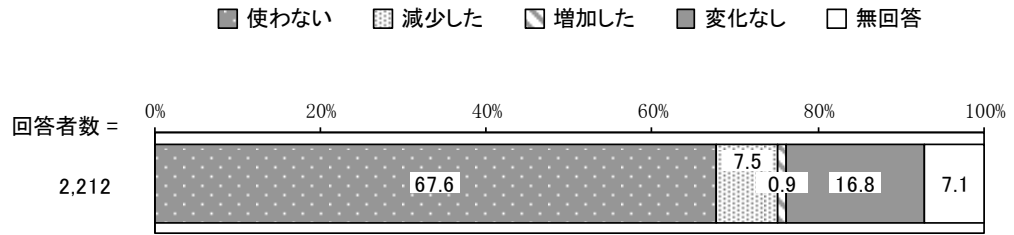
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の40歳代、50歳代で「減少した」の割合が高くなっています。また、男性の40歳代、60歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



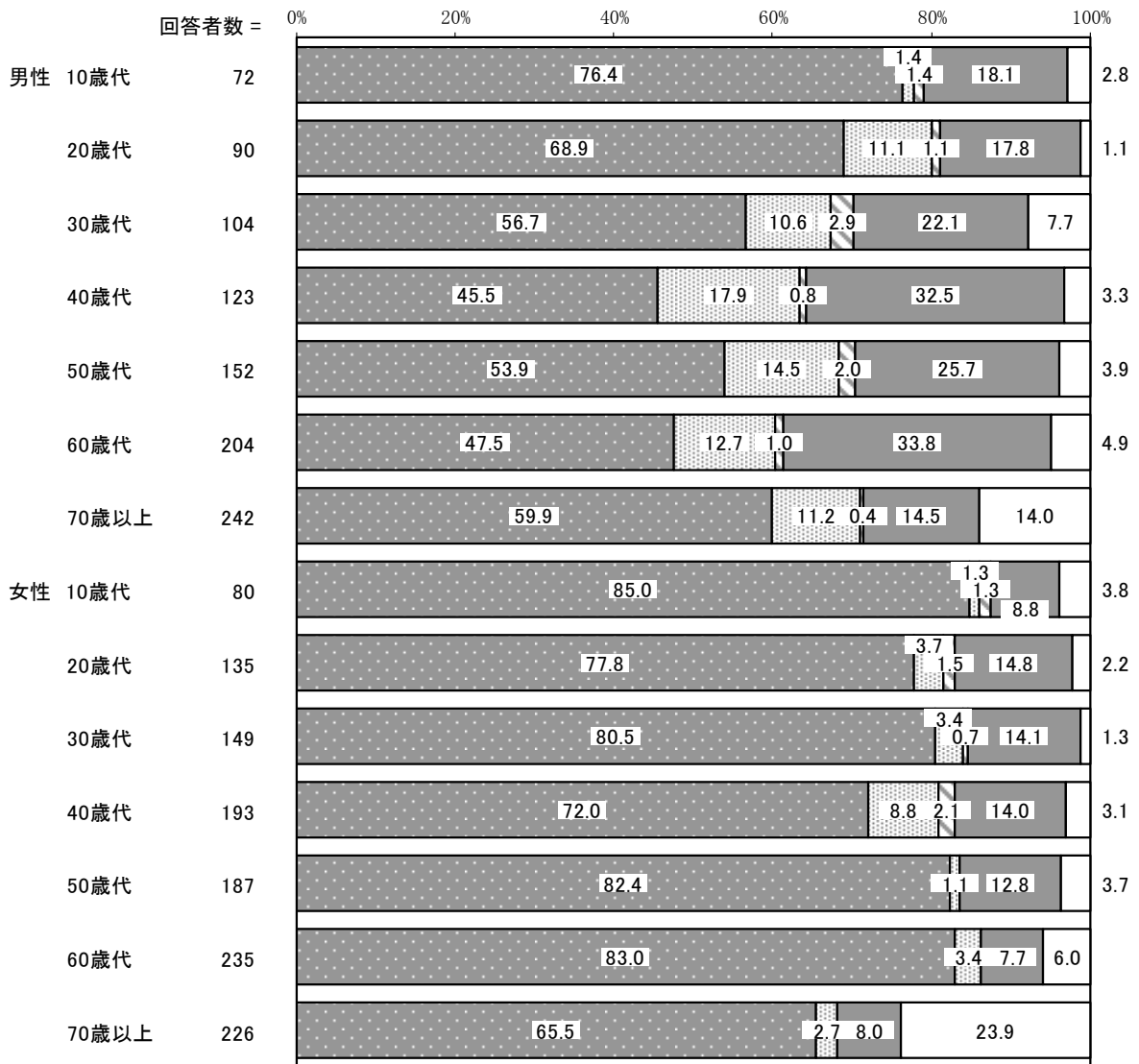
(5) ギャンブル等に使うお金について

「使わない」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「変化なし」の割合が 16.8%となっています。



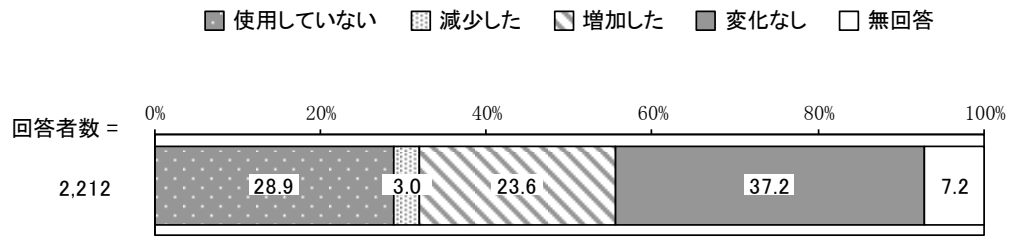
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の40歳代で「減少した」の割合が高くなっています。また、男性の40歳代、60歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



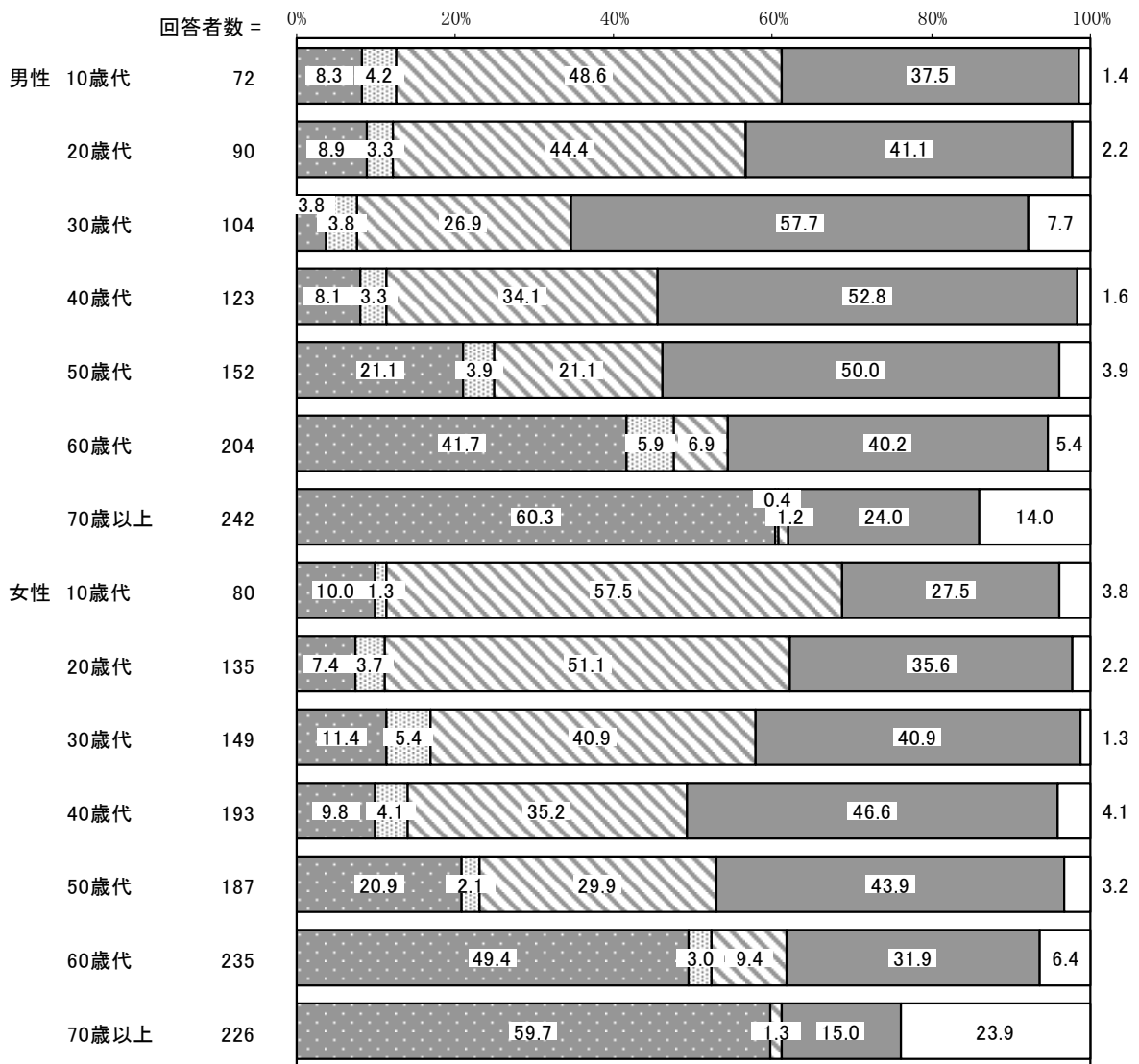
(6) インターネットやゲームの使用について

「変化なし」の割合が37.2%と最も高く、次いで「使用していない」の割合が28.9%、「増加した」の割合が23.6%となっています。



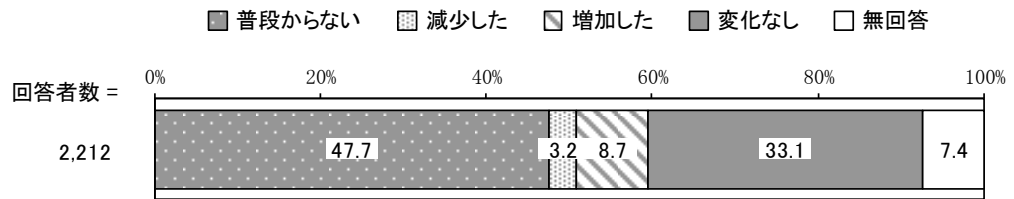
【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男女とも年齢が高くなるにつれ「使用していない」の割合が、年齢が低くなるにつれ「増加した」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の30歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



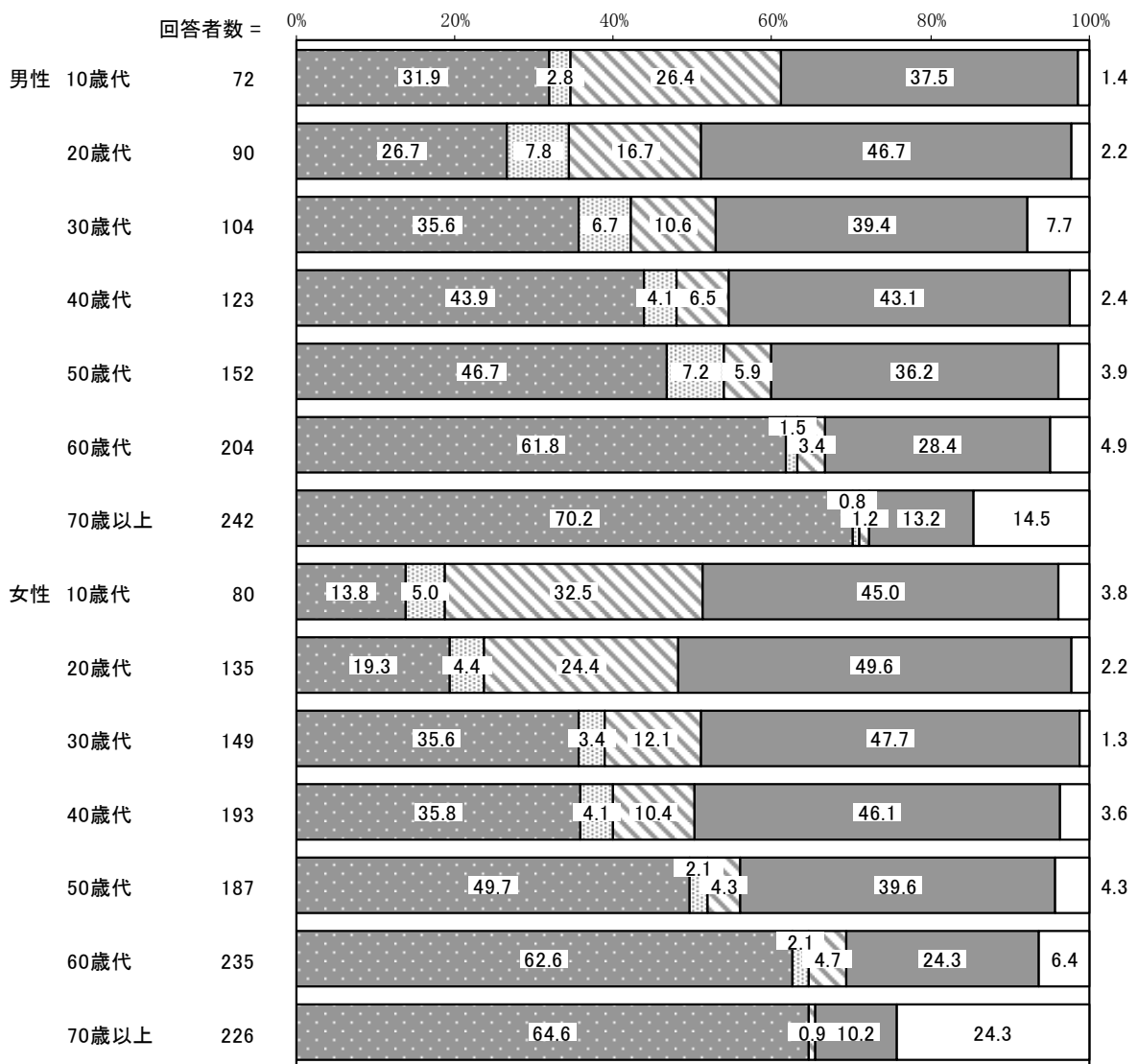
(7) SNS等ネットによる人との関わり

「普段からない」の割合が47.7%と最も高く、次いで「変化なし」の割合が33.1%となっています。



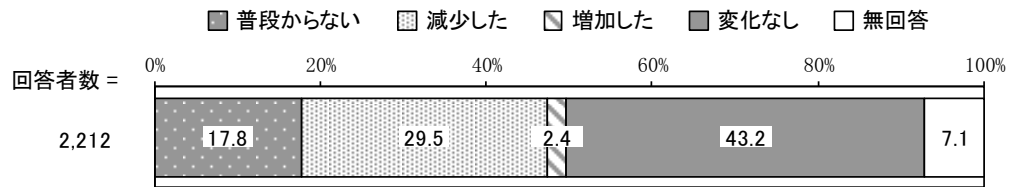
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、男女とも年齢が低くなるにつれ「増加した」の割合が高くなっています。また、他に比べ、女性の20歳代、30歳代で「変化なし」の割合が高く、約5割となっています。



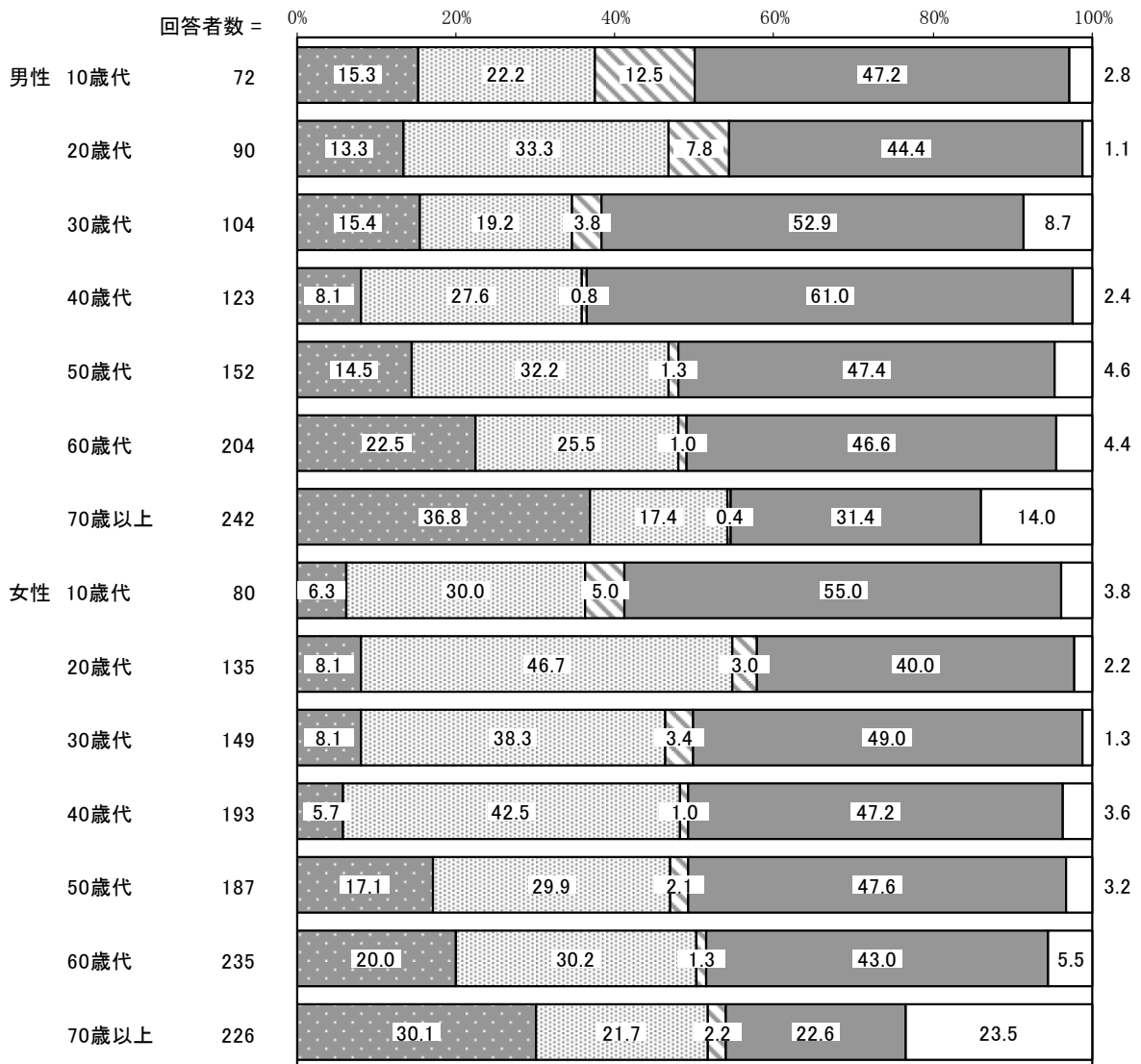
(8) ネット以外での人との関わり（会話等）

「変化なし」の割合が43.2%と最も高く、次いで「減少した」の割合が29.5%、「普段からない」の割合が17.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の20歳代で「減少した」の割合が高くなっています。また、男性の10歳代で「増加した」の割合が、男性の40歳代で「変化なし」の割合が高くなっています。



(2) あなたが、月1回以上お酒を飲むようになったのはいつ頃からですか。(1つに○)

1. 9歳以下	2. 10～11歳	3. 12～13歳
4. 14～15歳	5. 16～17歳	6. 18～19歳
7. 20～29歳	8. 30～39歳	9. 40～49歳
10. 50～59歳	11. 60～64歳	12. 65歳以上
13. わからない・覚えていない	14. 月1回以上飲むことはない	

(3) あなたが、お酒を飲む(飲んでいた)理由にはどのようなものがありますか。(○はいくつでも)

1. 美味しいから	2. ストレス発散になるから	3. 楽しかった
4. 人付き合いのため	5. 仕事付き合いのため	6. 元気を出すため
7. 不安や苦痛、緊張をやわらげるため	8. 飲まないで眠れないから	
9. 習慣だから	10. 飲まないで落ち着かないから	
11. 暇つぶし	12. 他に趣味がないから	
13. やめられないから	14. 特に理由はない	
15. その他()		

(4) あなたはこれまでに、お酒を飲むことによって、何か問題が生じたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 問題が生じたことはない	2. 人とトラブルを起こした(けがをさせ、喧嘩になった等)
3. 記憶をなくした	4. 家族や周りに飲酒を注意された
5. 仕事等の生活に支障がでた	6. 健康診断で指摘された(健康を害した)
7. 交通事故(交通違反)を起こした	8. けがをした(転倒、転落等)
9. 急性アルコール中毒になった	10. 眠れなくなった・眠りが浅くなった
11. その他()	

【今までお酒を飲んだことがない方、お酒をやめた方にお聞きします】

(1) お酒を飲まない(やめた)理由としてあてはまるものをあけてください。(○はいくつでも)

1. 身体が受けつけない(お酒に弱い体質)から	2. 身体に悪いから
3. 未成年(20歳未満)だから	4. 妊娠や出産を機にやめたから
5. 周り(家族や医者等)から飲酒を止められたから	6. 健康を害したから
7. 依存症と診断されて断酒したから	8. お酒で問題を起こしたから
9. その他()	10. 特に理由はない、わからない

【全員にお聞きします】

問8 お酒を飲むことによって起こり得る問題としてあなたが知っているものはありますか。(○はいくつでも)

1. アルコール依存症	2. 断酒による離脱症状(手の震え等)
3. 人間関係の悪化	4. 家族関係の悪化(離婚、DV、虐待等)
5. 自殺	6. 借金(金銭トラブル)
7. 不眠	8. 犯罪(飲酒運転、窃盗、暴力等)
9. うつ病等のこころの病気	10. 急性アルコール中毒
11. 肝臓・膵臓の障害(肝炎、膵炎等)	12. 代謝障害(糖尿症、高脂血症、高血圧等)
13. 脳の障害(認知症、脳梗塞等)	14. がん(咽頭がん、大腸がん、食道がん、乳がん等)
15. その他身体の病気	16. 飲酒による事故(交通事故、転倒、転落事故等)
17. 心理面の変化(怒りっぽくなる、無気力になる、嘘をつく等)	
18. 胎児性アルコール症候群(FAS)・胎児性アルコールスペクトラム障害(FASD)※	
19. 特に問題は起きない	20. 知らない・わからない
21. その他()	

※胎児性アルコール症候群(FAS)・胎児性アルコールスペクトラム障害(FASD)とは、妊娠中の飲酒によって、子どもに発達障害、学習障害、知的障害、知的障害、顔面の変異等が見られること。

お酒くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに関する意識行動調査

問1 あなた(お送りした封筒のあて名のご本人)にあてはまるものを選んでください。(1つに○)

1. 男性	2. 女性	3. その他()
-------	-------	-----------

問2 令和2年9月1日現在のあなたの年齢はおいくつですか。(1つに○)

1. 15～19歳	2. 20～24歳	3. 25～29歳
4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
7. 45～49歳	8. 50～54歳	9. 55～59歳
10. 60～64歳	11. 65～69歳	12. 70歳以上

問3 あなたのお住まいは何区ですか。(1つに○)

1. 堺区	2. 中区	3. 東区	4. 西区
5. 南区	6. 北区	7. 美原区	8. その他()

問4 あなたにあてはまるものを選んでください。(主なもの1つに○)

1. 勤めている(常勤)	2. 勤めている(常勤以外)
3. 自営業(事業経営・個人商店等)	4. 自由業(フリーランス等)
5. 専業主婦・主夫	6. 求職・就職活動中
7. 無職	8. 学生
9. その他()	

問5 あなたにあてはまるものを選んでください。(1つに○)

※パートナーとは配偶者に限らず(内縁関係等)とします。

1. 配偶者・パートナーがいる	2. 配偶者・パートナーがいない
3. 配偶者・パートナーとは離別している	4. 配偶者・パートナーとは死別している
5. その他()	

問6 あなたの世帯構成はどれに当てはまりますか。(1つに○)

1. 単身(一人暮らし)	2. 配偶者・パートナーのみ
3. あなた(又はあなたと配偶者・パートナー)と親	4. あなた(又はあなたと配偶者・パートナー)と子
5. あなたを含めて三世帯	6. その他()

問7 これまでに1口でもお酒を飲んだことがありますか。(どちらかに○)

※飲むとは1口以上飲むことを言い、なめただけの場合は含まないでください。また、飲まれた場合も含みます。

1. ない(一度も飲んだことがない)	2. ある
--------------------	-------

【問7で「2. ある」とお答えの方にお聞きします】

(1) あなたが、初めてお酒を飲んだのは何歳でしたか。(1つに○)

1. 9歳以下	2. 10～11歳	3. 12～13歳	4. 14～15歳
5. 16～17歳	6. 18～19歳	7. 20～29歳	8. 30～39歳
9. 40～49歳	10. 50～59歳	11. 60～64歳	12. 65歳以上
13. わからない・覚えていない			

次ページ(2)～(4)もお答えください。

くすり(薬物)について

※このアンケートをもって、違法薬物使用の事実を警察等に通報することはありません。
また、このアンケートは匿名のため、個人が特定されることはありません。

問 9 あなたの身近にいる人で「1回でも薬物を使用した人を知っていますか。その薬物をあげてください。
(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 1. 知らない | 2. 大麻(マリファナ) | 3. 覚せい剤(シャブ・エス) |
| 4. 危険ドラッグ | 5. シンナー(有機溶剤) | 6. LSD |
| 7. MDMA(エクスタシー) | 8. コカイン | 9. ヘロイン |
| 10. ガス | 11. その他() | |

問 10 あなたはこれまで「1回でも薬物使用に誘われたことがありますか。誘われた薬物があればあげてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 1. 誘われていない | 2. 大麻(マリファナ) | 3. 覚せい剤(シャブ・エス) |
| 4. 危険ドラッグ | 5. シンナー(有機溶剤) | 6. LSD |
| 7. MDMA(エクスタシー) | 8. コカイン | 9. ヘロイン |
| 10. ガス | 11. その他() | |

問 11 あなたがこれまでに「1回でも使用したことのある薬物についてあげてください。
(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 1. 1度も使用したことがない | 2. 大麻(マリファナ) | 3. 覚せい剤(シャブ・エス) |
| 4. 危険ドラッグ | 5. シンナー(有機溶剤) | 6. LSD |
| 7. MDMA(エクスタシー) | 8. コカイン | 9. ヘロイン |
| 10. ガス | 11. その他() | |

問 12 あなたがこの1年間で使用した薬物についてあげてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 1. 使用していない | 2. 大麻(マリファナ) | 3. 覚せい剤(シャブ・エス) |
| 4. 危険ドラッグ | 5. シンナー(有機溶剤) | 6. LSD |
| 7. MDMA(エクスタシー) | 8. コカイン | 9. ヘロイン |
| 10. ガス | 11. その他() | |

【問 11、問 12 で使用した薬物がある方にお聞きします】

(1) あなたが初めて薬物を使ったのは何歳でしたか。(1つに○)

- | | | |
|------------------|-----------|-----------|
| 1. 9歳以下 | 2. 10~14歳 | 3. 15~19歳 |
| 4. 20~29歳 | 5. 30~39歳 | 6. 40~49歳 |
| 7. 50~59歳 | 8. 60~64歳 | 9. 65歳以上 |
| 10. わからない・覚えていない | | |

(2) 初めて使った薬物は何か。(1つに○)

- | | | |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 1. 大麻(マリファナ) | 2. 覚せい剤(シャブ・エス) | 3. 危険ドラッグ |
| 4. シンナー(有機溶剤) | 5. LSD | 6. MDMA(エクスタシー) |
| 7. コカイン | 8. ヘロイン | 9. ガス |
| 10. その他() | | |

(3) あなたが薬物を使用するようになった主なきっかけについてあげてはまるものをあげてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 友人に誘われたから | 2. 恋人に誘われたから |
| 3. 家族・親族に誘われたから | 4. 興味があつたから |
| 5. ストレス発散したかったから | 6. 疲れを解消したかったから |
| 7. つらさを紛らわせたかったから | 8. 特に理由はない |
| 9. その他() | |

(4) あなたが薬物使用をしている(していた)理由にあてはまるものをあげてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 人付き合いのため | 2. 快感・興奮を得るため |
| 3. 不安や緊張、苦痛を和らげるため | 4. 集中するため |
| 5. 安心するため | 6. 元気を出すため |
| 7. ダイエットのため | 8. 疲れをとるため |
| 9. 端の雰囲気を楽しむため | 10. ストレス発散するため |
| 11. 使わないと落ち着かないから | 12. やめられないから |
| 13. 特に理由はない | 14. その他() |

【問 11 で「1. 1度も使用したことがない」と答えた方および今現在(1年以上)薬物をやめてい
る方にお聞きします】

- | | |
|--|----------------------|
| (1) あなたが薬物の使用をしな(やめた)のはなぜですか。(○はいくつでも) | |
| 1. 違法だから(逮捕されるから) | 2. 身体や精神に悪影響がでるから |
| 3. やめられなくなると怖いから | 4. 家族や友人に迷惑をかけるから |
| 5. 値段が高いから | 6. 手に入れるのが難しいから |
| 7. 薬物に興味がないから | 8. これまでにやる機会がなかったから |
| 9. 依存症と診断されて断薬したから | 10. わからない・どれも当てはまらない |
| 11. その他() | |

【全員にお聞きします】

問 13 あなたはたばこ(電子たばこを含む)を吸いますか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|-----------------|----------|
| 1. 1度も吸ったことはない | 2. 吸っていたがやめた | 3. 吸っている |
| | たばこを初めて吸ったときの年齢 | 歳(明) |

問 14 あなたは市販薬や処方薬(睡眠薬・抗不安薬等)について用法用量を守らず大量に服用したり、
本来の目的(不安を和らげる等の治療)以外で使用したりしたことがありますか。(1つに○)

- | | | |
|---|------------------|----------------|
| 1. 使用したことはない | 2. 1年以上前に使用した | 3. 1年以内に使用した |
| 15. あなたはエナジードリンクやカフェイン製剤※を使用したことがありますか。(1つに○) | 1. どちらもありません | 2. エナジードリンクはある |
| 16. カフェイン製剤(サプリメント)はある | 4. どちらも使用したことがある | |

※カフェイン製剤とは、主に眠気覚まし錠剤として市販されている医薬品のこと。

問 16 薬物を使用することによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。
(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|----------------------------------|----------------|
| 1. 薬物依存症 | 2. 幻覚・妄想 | 3. 離脱症状(手の震え等) |
| 4. 無気力状態 | 5. 判断力の低下 | 6. 不眠 |
| 7. フラッシュユバック | 8. 急性薬物中毒 | 9. 犯罪 |
| 10. 借金 | 11. 交通事故 | 12. 身体の病気 |
| 13. 人間関係の悪化 | 14. 家族関係の悪化(離婚、DV、虐待等) | |
| 15. 自殺 | 16. 心理面の変化(怒りっぽくなる、無気力になる、嘘をつく等) | |
| 17. 特に問題は起きない | 18. 知らない・わからない | |
| 19. その他() | | |

※フラッシュユバックとは、断薬をしていても、疲れ、寝不足、ストレス、飲酒等をきっかけに再び幻覚や
妄想等が現れること。

ギャンブル等について

※「ギャンブル等」とは、「競馬」「競艇」「競輪」「競艇（オートレース）」の公営競技や、「パチンコ（スロット）」「その他の射幸行為」といったギャンブル等依存症対策基本法で定義されているもののほか、ここでは「宝くじ」を含みます。

問 17 あなたがこれまで参加したことがあるギャンブル等についてあげてください。(○はいくつでも)

※競輪、競艇、競馬、オートレースはオンラインも含みます。

1. 1度もない ⇒ 【問 18へ】	2. パチンコ・スロット	3. 競輪
4. 競艇（オートレース）	5. 競馬	6. オートレース
7. 賭けマージャン	8. サッカーくじ	9. オンラインカジノ
10. 海外カジノ	11. 宝くじ（ロト・ナンバズ含む）	12. FX
13. その他（ ）		

【これまでギャンブル等に参加したことがある方にお聞きします】

(1) あなたがこの1年間で参加したギャンブル等をあげてください。(○はいくつでも)

※競輪、競艇、競馬、オートレースはオンラインも含みます。

1. 参加していない	2. パチンコ・スロット	3. 競輪
4. 競艇（オートレース）	5. 競馬	6. オートレース
7. 賭けマージャン	8. サッカーくじ	9. オンラインカジノ
10. 海外カジノ	11. 宝くじ（ロト・ナンバズ含む）	12. FX
13. その他（ ）		

(2) 初めてギャンブル等に参加したのは何歳ですか。(1つに○)

1. 9歳以下	2. 10～14歳	3. 15～19歳	4. 20～29歳
5. 30～39歳	6. 40～49歳	7. 50～59歳	8. 60～64歳
9. 65歳以上	10. わからない・覚えていない		

(3) あなたがギャンブル等に参加した主なきっかけにあてはまるものをあげてください。(1つに○)

1. 友人に誘われたから	2. 恋人に誘われたから	3. 家族・親族に誘われたから
4. 興味があつたから	5. ストレス発散したかったから	6. お金が欲しかったから
7. つらさを紛らわせたかったから	8. 特に関心はない	
9. その他（ ）		

(4) ギャンブル等にどのくらいの頻度で参加していますか。(1つに○)

1. 年に数回以下	2. 月に1～2回程度	3. 週に1～2回程度
4. 週に3～5回程度	5. 週6日以上	6. 今していない(1年以上)

(5) あなたはギャンブル等に1か月どのくらいの金額を使いますか。(1つに○)

※収支に関係なく、単純にギャンブル等に使った金額を選択してください。

1. 1,000円以下	2. 1,000円以上5,000円未満	3. 1万円未満
4. 5万円未満	5. 10万円未満	6. 20万円未満
7. 50万円未満	8. 100万円未満	9. 100万円以上
10. 今は使っていない(1年以上)	11. 考えたくない・わからない	

(6) あなたは、これまでにギャンブル等にお金を使った結果、生活に影響がでたことがありますか。あてはまるものをあげてください。(○はいくつでも)

1. 影響がでたことはない	2. 生活費や預貯金を使い、生活が困難した
3. 借金をして返済した(している)	4. 借金を家族等に肩代わりしてもらった
5. 借金を返せなくなり、債務整理(自己破産等)をした	
6. その他（ ）	

万円

→ これまでの借金総額

(7) あなたがギャンブル等に参加する(していた)理由についてあてはまるものをあげてください。(○はいくつでも)

1. お金が儲かるから	2. ストレス発散になるから	3. 予想するの楽しいから
4. 暇つぶし	5. 習慣だから	6. やめられないから
7. 他に趣味がないから	8. 人付き合いのため	9. 高揚感・快楽が得られるから
10. 勝ったら周りに自慢できるから	11. 落ち込んだ気持ち(気分)を上げてくれるから	
12. 借金を返すため・負けを取り戻すため		
13. 特に理由はない	14. その他（ ）	

【全員にお聞きします】

問 18 ギャンブル等に参加することによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。(○はいくつでも)

1. ギャンブル等依存症	2. 借金(金銭トラブル)	3. 失業・怠学(不登校)
4. 自殺	5. うつ病等のこころの病気	6. 不眠
7. 家族関係の悪化(離婚、DV、虐待等)	8. 人間関係の悪化	
9. 心機の変化(怒りっぽくなる、無気力になる、嘘をつく等)	10. 身体の病気	
11. 犯罪(窃盗、横領等)	12. 特に問題は起きない	13. 知らない・わからない
14. その他（ ）		

インターネットやゲームについて

問 19 あなたはこの1か月、仕事や学校(塾)等の勉強目的以外で1日平均どのくらいの時間インターネットサービスを利用しましたか。(1つに○)

※インターネットサービスとは、パソコン、携帯、スマートフォン等を通して行うもので、ゲームやメール、動画視聴、SNSも含みます。

1. まったくしなかった	2. 1時間未満	3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上3時間未満	5. 3時間以上4時間未満	6. 4時間以上5時間未満
7. 5時間以上6時間未満	8. 6時間以上	

問 20 あなたは平日、1日平均どれくらいの時間ゲームをしますか。(1つに○)

※ゲームとは、パソコン、携帯、スマートフォン、ゲーム機等を通して行うゲームのことです。

1. まったくしない	2. 1時間未満	3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上3時間未満	5. 3時間以上4時間未満	6. 4時間以上5時間未満
7. 5時間以上6時間未満	8. 6時間以上	

【問 20 でゲームをやっているという方にお聞きします】

(1) あなたがゲームをする理由についてあてはまるものをあげてください。(○はいくつでも)

1. 楽しいから	2. 達成感や満足感が得られるから	3. 暇つぶし
4. 不安や不快の解消のため	5. 動画配信やSNSにアップするため	6. 習慣だから
7. どこでもできるから	8. 上位を狙いたい(ランキングを下げたくない)から	
9. ストレス発散できるから	10. イベント参加や特典(ポイント等)をもらうため	
11. やめられないから	12. 他に趣味がないから	
13. 人付き合いのため(チームプレイのため抜けれない、学校で話を使わせたいため)		
14. 現実社会よりもゲームを通じて人付き合いの方が大事だから		
15. 特に理由はない	16. その他（ ）	

(2) あなたは今でもゲームをすることによって何らかの問題が生じたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 問題が生じたことはない	2. 食事や入浴、睡眠がおろそかになった	3. 体力が低下した
4. 成績・業績が落ちた	5. 学校や仕事を休んだ、やめた	6. 昼夜逆転した
7. 食欲が落ちた	8. 家族や周りに使用を注意された	9. 家族関係が悪化した
10. 人間関係が悪化した(友人からいじめを受けた等)	11. 怒っていた以上に誤解された	
12. 眠りにくくなった、眠れなくなった	13. やめた後もやめられなくなった	
14. ゲームに集中できなくなった(興味がなくなった)		
15. 感情が不安定になった(イライラする、不安になる等)		
16. その他（ ）		

【全員にお聞きします】

問 21 ゲームやインターネットをすることによって起こり得る問題についてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---|------------------|----------------|
| 1. ネット依存症 | 2. 借金 (金銭トラブル) | 3. 失業・怠学 (不登校) |
| 4. いじめ | 5. 自殺 | 6. 人間関係の悪化 |
| 7. 家族関係の悪化 (家庭内暴力等) | 8. 不眠 | 9. ひきこもり |
| 10. うつ病等のこころの病気 | 11. 犯罪 (詐欺や性犯罪等) | 12. 事故 (転倒転落等) |
| 13. 身体の不調 (栄養障害/栄養失調・肥満)、エコノミクス症候群※、頭痛・めまい等 | 14. 特に問題は起きない | 15. 知らない・わからない |
| 16. その他 () | | |

※エコノミクス症候群とは、血液の循環が悪くなることで発症し、血圧ができ呼吸困難やショック症状を引起こすこと。

「依存症」について

問 22 「依存症」は、社会的に偏見や誤解があるといわれています。下記のような「依存症」についての記載で、あなたの持っているイメージ (考え) としてあげてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|-----------|
| 1. 罵声をふるったり、罵言を吐いたり人に迷惑をかける | 11. わからない |
| 2. 幻覚妄想 (見たり聞いたりするはずのないものが見えたり、聞こえたりする) がある | |
| 3. 本人の意志が弱く、性格的にある | |
| 4. 仕事もせず (学校に行かず)、だらしない生活を送っている | |
| 5. 借金を繰り返す、自己破産する等、お金のトラブルを抱えている | |
| 6. 依存症と犯罪はつながりがある (依存症の人は罪を犯しやすい) | |
| 7. 依存症は本人と家族の問題なので、自分たちで解決すべき | |
| 8. 本人の強い意志や気合いがあれば依存症にはならない | |
| 9. その他 () | |
| 10. 特にあげてはまるイメージ (考え) がない | |

問 23 下記の「依存症」に関することについてあなたが知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 使用 (行為) をコントロールできない精神疾患 (脳の病気) である |
| 2. 性格や本人の意思に関係なく、誰もが依存症になる可能性がある |
| 3. 自分では気づかずに依存症になっている可能性がある |
| 4. 社会から孤立することで依存症が悪化したり、回復の妨げになったりする |
| 5. 完治は難しいが、やめ続ける (減らす) ことで回復することができる |
| 6. 本人にも家族にも周りからの支援が必要な病気である |
| 7. 本人も家族もひとりで悩まずに相談できる場所につながる必要がある |
| 8. 毎年11月10日～16日はアルコール関連問題啓発週間である |
| 9. 毎年5月14日～20日はギャンブル等依存症問題啓発週間である |
| 10. その他 () |
| 11. 知っているものはない・わからない |

問 24 「依存症」について、本人や家族が相談できる場所 (相談機関) として知っているものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 医療機関 (病院や診療所、クリニック等) |
| 2. 公的機関 (保健センター、こころの健康センター、保護観察所等) |
| 3. 自助グループ (依存症の本人やその家族の組織) 例: 新酒会、GA、ナラノン |
| 4. 自助グループ以外の民間支援団体 (回復施設等) 例: ダルク、マップ |
| 5. 法律専門機関 (法テラス、大阪司法書士会等) |
| 6. その他 () |
| 7. 知っているものはない・わからない |

問 25 あなたが「依存症」の相談機関を知ったきっかけについて、あてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|-------------------------------|----------|
| 1. 広報誌 (広報せいかい等) | 2. テレビ・ラジオ | 3. 新聞・雑誌 |
| 4. イベント・セミナー | 5. パンフレット・ポスター | |
| 6. ホームページ・インターネット | 7. Twitter (ツイッター) | |
| 8. Facebook (フェイスブック) | 9. SNS (Twitter, Facebook 以外) | |
| 10. 家族・友人・知人 | 11. 職場 | 12. 学校 |
| 13. その他 () | | |
| 14. 覚えていない・わからない | 15. 相談できる場所を知らない | |

問 26 あなたやあなたの家族が依存症かもしれないと思ったり、相談機関を知っていたら相談しますか。(どちらかに〇)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【問 26 で「2. いいえ」と答えた方にお聞きします】

- (1) 相談しない理由にあげてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)
- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| 1. 相談をすることが恥ずかしいから | 2. 相談する必要性を感じないから |
| 3. 自分 (家族) の力で治せようと思うから | 4. 依存症と認めたくないから |
| 5. 相談に行く時間がないから | 6. お金がかかるかもしれないから |
| 7. 近所の人 (周囲) に知られるかもしれないから | 8. 相談機関の対応に不安があるから (通帳されるのでは等) |
| 9. その他 () | |
| 10. 特に理由はない | 11. わからない |

問 27 依存症支援に必要な対策についてあなたの考えにあげてはまるものをあげてください。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 依存症専門病院やクリニックの増加、治療の充実 |
| 2. 依存症に対する支援の充実 (回復支援、生活支援、就労支援等) |
| 3. 相談機関の連携強化 (依存症の本人・家族を治療や支援につなげる連携づくり) |
| 4. 依存症の相談機関の増加、相談機関に関する周知や啓発 |
| 5. 依存症に関する正しい知識の普及啓発 |
| 6. 依存症に関する予防教育 (薬物乱用防止教育等) |
| 7. その他 () |
| 8. 必要な対策はない |
| 9. わからない |

問 28 新型コロナウイルス感染症の影響 (自粛生活等) によるあなたに起こった変化についてあてはまるものをあげてください。(1)~(8)それぞれ1つに〇)

(1) お酒の量について	(2) 飲酒する機会 (飲み会等) について	(3) (違法) 薬物の使用について	(4) ギャンブル等への参加頻度について	(5) インターネットやゲームの使用について	(6) SNS 等ネットによる人との関わり (会話等)	減少した	増加した	変化なし
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4
→ 1. 飲酒量なし	→ 1. 飲酒機会なし	→ 1. 使用していない	→ 1. 参加していない	→ 1. 使用していない	→ 1. 普段からない	2	3	4

問 29 このアンケート調査や県市で行う対策について、ご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございます。ご意見がありましたらご記入ください。



相談機関一覧（悩み相談）


さまざまな悩みについて相談できる専門の相談機関があります。

こころの悩みに関するおもな相談窓口

こころの健康センター	●電話相談：「こころの電話相談」 TEL：072-243-5500 平日 9:00～12:00、12:45～17:00（祝日・年末年始を除く） ●専門相談：「ひまこもり相談」「薬物依存相談」「ギャンブル依存症相談」「自殺遺族相談」「暴力被害者カウンセリング」 TEL：072-245-9192 平日9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）
各区 保健センター	●こころの健康、こころの病気（アルコール依存症等）についての相談 平日 9:00～17:30（祝日・年末年始を除く）
南区	保健センター 072-238-0123 ちめが丘保健センター 072-241-6484
中区	中保健センター 072-270-8100
東区	東保健センター 072-287-8120
西区	西保健センター 072-271-2012
南区	南保健センター 072-243-1222
北区	北保健センター 072-258-6600
美南区	美南保健センター 072-362-8681
おおさか依存症ホットライン	●電話相談：0570-061-999 専属士・日曜日 13:00～17:00
関西ののちの電話	●電話相談：06-6309-1121 24時間 365日
大阪自殺防止センター	●電話相談：06-6260-4343 金曜日 13:00～日曜日 22:00
おおさか精神科急患ダイヤル	●電話相談：夜間・休日の精神科急患医療機関などのご案内 0570-01-5000 平日 17:00～翌朝9:00 土・日・祝・年末年始 9:00～翌朝9:00


ゲートキーパーとは...
悩んでいる人に向き、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなぐ、共感する人のこと。『いのちの門』とともに関わり合っています。
堺市では、例年、ゲートキーパー養成研修を実施しています。おなたも参加してみませんか？

ゲートキーパーになろう
堺市ゲートキーパー養成研修電子テキスト【研修録】をWEBで公開。
詳細は左のバーコードを読み取るか下記のように検索してください。



堺市 ゲートキーパー 検索
https://www.city.sakai.jp/kenko/kerko/kerko/soc-ar/jisatsu.taisaku.gatekeeper-onyu.htm

そのほかの相談窓口
堺市ホームページの「相談機関一覧」をご覧ください。
詳細は左のバーコードを読み取るか下記のように検索してください。



堺市 相談機関一覧 検索
https://www.city.sakai.jp/kenko/kerko/sodany/jisetsu.taisaku/chira-y/index.html

「こころの健康」といふことに関する意識調査および「お酒、くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに関する意識行動調査」にご協力をお願いします

日頃から、堺市のまちづくりにご理解とご協力をいただきありがとうございます。このたび、「こころの健康」に焦点を置きつつ、自殺（自死）や依存症の問題に対する市民の皆様への考え方や行動等を知り、今後のまちづくり（計画策定等）の基礎資料とすることを目的に、15歳以上の市民の方から意図なく選出しました5,000人の皆様を対象に、「こころの健康」といふことに関する意識調査」と「お酒、くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに関する意識行動調査」を実施することといたしました。

一人でも多くの市民の方々に、より健康に過ごしていただきたいという本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年11月 堺市

- ～ ご記入に際してのお願い ～
- 調査票は「こころの健康」といふことに関する意識調査（設問31問、両面刷り）と「お酒、くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに関する意識行動調査」（設問29問、両面刷り）の合計2部あります。お手数をおかけしますが、どちらにもご記入をお願いいたします。
※両調査の間1～問6は同一の質問です。2つ目の調査票へのご記入の際には、省略していただいても構いません。
 - ご記入はお送りした封筒のあて名のご本人にお願いいたします。
※ご本人の記入が困難な場合は、ご家族などの代理の方がご本人のお考えをお聞きの上、または、ご意向をくみ取ったうえでご記入をお願いいたします。
 - 回答にはあてはまる回答の番号に○をつけてください。
また、記入欄については具体的な内容をご記入ください。
 - 調査票には、お名前、ご住所の記入は不要です。
 - ◆ 答えにくい項目などは、無理にご記入いただかなくて構いません。
 - ◆ ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には使用いたしません。
 - ◆ 回答後は、調査票2部を同封の返信用封筒に入れ、封筒にもお名前・ご住所は記入せずに令和2年11月23日（月）までに郵便ポストにご投函ください。（切手は不要です。）
 - ◆ ご不明な点やご質問は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
<問い合わせ先>
堺市健康福祉局健康部 精神保健課
TEL：072-228-7062 FAX：072-228-7943 Eメール：seho@city.sakai.jp

堺市

お酒、くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに 関する意識行動調査 調査報告書

【発行】堺市 健康福祉局 健康部 精神保健課
堺市堺区南瓦町3番1号

T E L 072-228-7062

【調査協力】株式会社 名豊